hp jornada 560 シリーズ PDA

ユーザーズガイド

Printed in Singapore
第 1 版

著作権

Hewlett-Packard Singapore (Pte) Ltd.
Asia Pacific Personal Computer Division
452 Alexandra Road
Singapore 119961

目次

1 | ようこそ

Pocket PC2002 software 日本語版搭載 Hewlett-Packard jornada 560 シリーズ PDA をご購入いただきありがとうございます。hp jornada をお使いいただくと、大事なビジネスやプライベートの情報を最新の状態で手元に置くことができます。hp jornada に搭載の Microsoft Pocket PC 2002 Software には最新バージョンの Microsoft Pocket Outlook® が含まれており、出先で電子メールを読み書きしたり、予定や連絡先を管理できます。また、hp jornada はデスクトップ PC やノートパソコンとの相性もよく、重要な仕事データやドキュメントを持ち歩き、更新した情報はデスクに戻って簡単にアップロードできます。さらに、当社の設計によるプログラムやユーティリティが豊富に提供されるほか、最高のパフォーマンスと電源管理も実現され、パワフルで信頼性の高いモバイルのビジネスパートナーとして hp jornada をご利用いただけます。

この章の内容は次のとおりです。

- hp jornada パッケージの内容一覧。
- この『ユーザーズガイド』の概要および各種ヘルプ情報の紹介。
- hp jornada に含まれるプログラムおよび機能の説明。

パッケージの内容

hp jornada のパッケージには次の品目が含まれています。

- hp jornada 560 シリーズ PDA
- hp jornada メインバッテリ (充電式リチウムポリマーバッテリパック)
- 3V CR-2032 コイン型バックアップバッテリ (クイックスタートガイドに付属)
- AC アダプタ
- hp jornada と デスクトップ PC を接続する USB クレードル
- 『hp jornada クイックスタートガイド』—hp jornada セットアップのためのイラストによる説明書
- hp ドキュメントパック—この本書の他、『規制に関する情報』及び『hp jornada アクセサリ ガイド』
- Pocket PC Companion CD —デスクトップ PC 用 Microsoft ActiveSync® および Microsoft Outlook 2002、hp jornada 用プログラムおよびユーティリティ

このマニュアルの使い方

この『ユーザーズガイド』は、hp jornada をすばやく簡単に使用できるように構成されています。操作手順や図表に間違いのないよう細心の注意をしておりますが、お手元の hp jornada に表示される画面と、この『ユーザーズガイド』で示されている画面が異なる場合もあります。

インストール済みプログラムの使用方法は、いつでもご覧いただけるようオンラインヘルプでも順を追って詳しく説明しています。(オンラインヘルプの詳しい使い方については、この章で後に述べる「hp jornada のオンラインヘルプの使い方」を参照してください。)

この『ユーザーズガイド』では、必要な情報を見つけやすくするために次のマークを使用しています。

ショートカット、別の操作方法、追加情報など。

注意または警告。この情報に従わないとデータが消失したり、本機の故障の原因となることがあります。

知っていると便利な情報

hp jornada のプログラム

本機は、モバイルプロフェッショナルに必要なすべてのソフトウェアを搭載しています。これらのプログラムの概要を以下に紹介します。詳細については後の各章で説明をします。

次に掲載する一連のプログラムはフラッシュ ROM または hp safe store フォルダにプリインストールされています。これらのプリインストールプログラムは hp jornada の電源が切れても削除されません。

hp のプログラム

hp バックアップ。PIM (Personal Information Manager : 個人情報管理) データベース (連絡先、予定表、仕事) や hp jornada 全体を hp safe store フォルダやオプションのコンパクトフラッシュ カードにバックアップして、オフィスの外でも大切なデータを保護します。

hp 緊急バックアップ。PIM データベースは、自動的に hp safe store フォルダにバックアップされることができますので、hp jornada を出荷時のデフォルト設定に戻すときも、PIM データベースは保護されます。

hp ホームメニュー。好みのプログラムの起動や、使用頻度の高いドキュメントのオープンをすばやく実行します。hp ホームメニュー のボタンごとに、さまざまなドキュメントやプログラムを割り当てることができます。

hp タスクスイッチャ。ポップアップメニューから、開いているプログラムやドキュメントを切り替えたり、プログラムを閉じます。

hp イメージ ビューア。hp jornada の画面でイメージを 1 枚ずつ表示したり、スライドショーを実行します。

hp pocket camera ソフトウェア。オプションの hp pocket camera を使用して、hp jornada で写真を撮影できます。[1]

hp 設定。使用環境に合わせて、画面の輝度の調整、電源プリファレンスの設定、スピーカーのボリューム設定などを行います。セット済みプロファイルを選ぶか、好みのプロファイルを作成します。

hp 表示プロファイル。画面の輝度およびバックライト設定のセット済みプロファイルやユーザー設定プロファイルを簡単に切り替えることができます。

hp ボリュームプロファイル。スピーカーボリューム、アラームおよびリマインダのセット済みプロファイルやユーザー設定プロファイルを簡単に切り替えることができます。

hp クイックメニュー。ポップアップメニューを使用して [スクリーンを補正] パネルを表示したり、ディスプレイをオフにします。

---

[1] オプションの hp pocket camera が必要です。詳細については、『hp jornada Accessory Guide』をご覧ください。

Microsoft Pocket PC ソフトウェア

ActiveSync デバイスとデスクトップコンピュータ間で情報を同期します。

予定表 予定を確認したり、会議出席依頼を作成します。

連絡先 友人や同僚のデータを記録します。

受信トレイ hp jornada で電子メールメッセージを送受信します。

メモ 手書きメモや入力メモの作成、描画および録音などを行います。

Pocket Excel 新しいワークブックを作成したり、デスクトップ PC で作成した Excel ワークブックを表示および編集します。

Pocket Word 新しいドキュメントを作成したり、デスクトップ PC で作成した Word ドキュメントを表示および編集します。

仕事 To Do リストを記録します。

Microsoft Pocket Internet Explorer [1] Web を閲覧したり、チャンネルや購読の内容を表示します。

MSN Messenger [1] MSN® Messenger を使って、インスタントメッセージを送受信します。

Microsoft Windows Media Playerfor Pocket PC [2] hp jornada でオーディオおよびビデオクリップを再生します。Windows Media™ Player を使用すると、MP3 形式や WMA 形式で記録された音楽やビデオを再生できます。

---

[1] オプションのモデムおよびインターネットサービスプロバイダとの契約が必要です。

[2] サポートするビデオファイル形式および、ストリーミングオーディオおよびビデオ機能に関する詳細も含め、Windows Media Player のアップデートについては、Microsoft Mobile Devices Web サイト www.microsoft.com/japan/mobile をご覧ください。

その他のプログラム

hp jornada に付属する Pocket PC Companion CD には、デスクトップ PC と hp jornada の両方に使用するその他のソフトウェアが収録されています。

また、インターネットなど、さまざまなソースからプログラムをインストールすることもできます。詳細については、第 6 章の「プログラムの追加または削除」を参照してください。

デスクトップ PC 用のプログラム

- **Microsoft ActiveSync 3.5** デスクトップ PC と hp jornada 間で同期します。
- **Microsoft Outlook 2002** デスクトップ PC でメッセージ、予定、連絡先および仕事を管理します。
- **MusicMatch Corporation MusicMatch® JukeBox 6** 著名な MusicMatch Jukebox により、デジタルオーディオおよびビデオをデスクトップ PC 上で記録、ダウンロード、ストリーミング、整理および再生できるほか、音楽を MP3 または WMA 形式に変換して hp jornada での再生を可能にします。

この CD に収録されるプログラムは変更される場合があります。プログラムの内容についてはお手元の CD をお調べください。また、新しいプログラムやソフトウェアのアップデートについては、hp Web サイト www.jpn.hp.com/jornada をご覧ください。

情報を調べるには

hp jornada を使用する際に役立つその他の情報の参照先を次の表に示します。

調べる情報	**参照先**
hp jornada 上のプログラム	この『ユーザーズガイド』またはオンラインヘルプ。ヘルプを表示するには、[**スタート**] メニューの [**ヘルプ**] をタップします。
hp jornada にインストールできるその他のプログラム	Pocket PC Companion CD および hp Web サイト www.jpn.hp.com/jornada。
デスクトップ PC との接続および同期	デスクトップ PC の ActiveSync ヘルプ。
出荷直前の更新および詳しい技術情報	デスクトップ PC または Pocket PC Companion CD にある **Microsoft ActiveSync** フォルダの Read Me ファイル、および hp jornada の Web サイト www.jpn.hp.com/jornada。
接続に関するトラブルシューティング	デスクトップ PC の ActiveSync トラブルシューティング。ActiveSync の [**ファイル**] メニューから [**接続の設定**] を選択し、[**ヘルプ**] をクリックします。
Windows Powered Pocket PC の最新版	Microsoft Mobile Devices の Web サイト : www.microsoft.com/japan/mobile

この『ユーザーズガイド』の全文は、hp Web サイト www.jpn.hp.com/jornada でも入手できます。『ユーザーズガイド』をデスクトップ PC にダウンロードして、Adobe® Acrobat® Reader で読むことができます。Acrobat® Reader は Adobe Web サイト www.adobe.co.jp からダウンロードできます。

hp jornada のオンラインヘルプの使用法

特定のプログラムのヘルプおよび Microsoft Pocket PC ソフトウェアのヘルプは、[**スタート**] メニューの [**ヘルプ**] をタップすると表示できます。表示されるヘルプは、アクティブなプログラムのヘルプです。hp jornada で利用可能なヘルプファイルをすべて表示するには、[**表示**] メニューをタップして [**すべてのトピック**] をタップするか、Today 画面をアクティブにして [**ヘルプ**] をタップします。

ヘルプ内では、Microsoft Internet Explorer と同じように、⇦ ボタンをタップして移動します。ヘルプを読み終わったら、ⓞⓚ をタップして元のプログラムに戻ります。

2 | はじめに

この章は、hp jornada を初めて使用するときに役立ちます。ここでは hp jornada のハードウェアおよびセットアップ方法について説明します。この章を読み終わると、hp jornada を使用するために必要な情報はすべて網羅されたことになります。

この章では、次を行うための操作を順を追って説明します。

- ハードウェアの機能を理解する。
- バッテリを取り付ける。
- 初めて電源を入れる。
- [ようこそ] ウィザードを完了する。

ハードウェアの機能

次のイラストで、hp jornada のさまざまなボタン、コネクタ、ポートおよびその他の機能を説明します。

1. **上/下コントロール：**ドキュメントのスクロール。
2. **録音ボタン：**これを長く押し続けてボイスメモを録音。
3. **バックアップバッテリのスロット：**バックアップバッテリの取り付けまたは交換時にトレイを取り外します。
4. **ナビゲーションパッド：**これを押してドキュメントを切り替えたり、画面上のボタンおよびコントロールを選択。
5. **バックアップバッテリのロック：**ロックをスライドしたままにして解除し、バックアップバッテリのトレイを取り外します。
6. **通知ボタン/LED：**予定のリマインダや時計のアラームの通知。充電中電源の状態を表示。
7. **輝度センサ：**フロントライトを自動的にオンにします。
8. **タッチスクリーン：**画面上のコントロールやボタンをタップしてメニューコマンドを選択したり、テキストを入力します。
9. **hp ホットキー：**これを押してアプリケーションを開いたり、プログラムされた機能を呼び出します。
10. **スピーカ：**音楽を聞いたり、音でアラームやリマインダを鳴らします。
11. **DC ジャック：**AC 電源に接続してメインバッテリを充電します。
12. **アクションボタン：**これをクリックして選択されたアイテムをオープンします。
13. **USB/シリアルポート：**同梱のクレードルやオプションの接続ケーブルを使用して、デスクトップ PC に接続します。
14. **電源ボタン：**これを押して hp jornada の電源を入れます。これを長く押し続けて、バックライトをオン/オフします。
15. **マイクロフォン：**マイクに向かって話し、ボイスメモを録音します。

16. **メインバッテリ：**AC アダプタを接続して、リチウムポリマーメインバッテリを充電します。
17. **リセットボタン：**スタイラスを使用してリセットボタンを押すと、hp jornada が再起動します。
18. **メインバッテリのロック：**これをスライドして、メインバッテリパックを取り外します。
19. **スタイラス：**スタイラスを使用して、hp jornada のタッチスクリーン上を移動します。使用しないときは、スタイラススロットに収納します。
20. **コンパクトフラッシュ Type I extended カードスロット：**オプションの CompactFlash Type I または Type I extended カードを使用して機能を追加します。
21. **赤外線ポート：**他のモバイルデバイスに赤外線でファイルを送信します。
22. **ステレオヘッドホンジャック：**ステレオヘッドホンを接続します。

hp jornada を初めて使用する

hp jornada を初めて使用するときは、次の手順に従ってください。

1. **メインバッテリを取り付けます**。メインバッテリを hp jornada の背面にあるスロットに合わせ、ロックが元に戻るまでバッテリをスライドさせます。

2. **バックアップバッテリを取り付けます**。CR-2032 コイン型バックアップバッテリはクイックスタートガイドに付属されています。スタイラスでバックアップバッテリのロックを OPEN の位置に保ち、バックアップバッテリトレイを取り外します。+ 記号を上に向けてバックアップバッテリをトレイに載せます。ロックが元に戻るまで、トレイをスロットにスライドします。

3. **AC 電源に接続します**。AC アダプタを組み立て、hp jornada の DC ジャックに接続します。メインバッテリの充電が完了して緑色の LED が点灯するまでは hp jornada から AC 電源を抜かないでください。

4. [**ようこそ**] **ウィザードに従います。** hp jornada を初めて起動すると、Hewlett-Packard 初期画面が表示されます。しばらくすると [ようこそ] ウィザードが表示されます。[ようこそ] ウィザードでは Microsoft Windows for Pocket PC の簡単なオリエンテーションが行われ、タッチスクリーンを補正するほか、都市およびタイムゾーンの選択をするように求められます。

hp jornada の電源

hp jornada に保存されているデータおよびファイルは RAM に格納されているため、hp jornada に間断なく電力を供給することが非常に重要です。hp jornada に電力が供給されなくなると、RAM に保存されている情報はすべて失われます。プリインストールされているプログラムは hp jornada の電源が切れても削除されませんが、カスタム設定や後から追加したプログラムは消去されます。

万一電源障害が発生してもデータを保護できるように、バックアップファイルを hp safe store フォルダに保存することができます。hp 緊急バックアップアプリケーションを使用して、PIM データベースを hp safe store フォルダに自動的に保存できます。詳細については、第 6 章の「データのバックアップおよび復元」および「メモリの管理」を参照してください。

hp jornada が電力の供給を受ける電源には、メインバッテリ、バックアップバッテリおよび AC 電源アダプタの 3 種類があります。次のセクションでは、これらの電源について説明します。バッテリの寿命を延ばすヒントについては、第 6 章の「電源の管理」を参照してください。

メインバッテリ

hp jornada リチウムポリマーバッテリパック (メインバッテリ) は、hp jornada に AC アダプタが接続されていない場合に電力を供給します。一般的な使用条件下 (フロントライト不使用) では、フル充電されたメインバッテリで 14 時間分の電力が供給されます。バッテリの実際の寿命は、hp jornada の使用状況によって変動します。音楽を聞いたり、バックライトを使用する、コンパクトフラッシュカードを使用するなどの操作はかなりの電力を消費するため、バッテリの使用可能時間が著しく短くなります。

hp jornada 長時間 L バッテリは標準バッテリの 2 倍の寿命を持ち、オプションのアクセサリとして入手できます。

メインバッテリは hp jornada が AC アダプタや USB クレードルなどの AC 電源に接続されている間に充電されます。hp jornada を使用しないときには hp jornada を AC 電源に接続したり、クレードルに設置するなどして、外出の際にはバッテリがフル充電されているようにしてください。メインバッテリの充電には、ほぼ 3.5 時間かかります。バッテリがフル充電されると充電は自動的に停止し、AC 電源に接続したままでも過充電は起こりません。

メインバッテリの残量が少なくなると、バッテリの残量不足の警告が表示されます。バッテリの残量不足の警告メッセージが表示されたら、ただちに AC 電源を接続してメインバッテリを充電し、バックアップバッテリの消耗を防ぐとともに、データが失われないようにしてください。

バックアップバッテリ

CR-2032 コイン型バックアップバッテリは、メインバッテリから電力が供給されなくなったときにデータを保護します。バックアップバッテリでは、hp jornada を操作するだけの電力を供給できません。しかし、メインバッテリの残量不足の警告が表示されてから最大 1 日の間は、データを残しておくことができます。AC 電源に接続してメインバッテリを充電してください。

hp jornada を AC 電源に接続しても、バックアップバッテリは充電されません。バックアップバッテリの残量が不足していることを表す警告メッセージが表示されたら、できるだけ早くバックアップバッテリを交換してください。バックアップバッテリを交換するには、この章で先に述べた「hp jornada を初めて使用する」の手順 2 の指示に従ってください。

データの損失を防ぐために、バックアップバッテリの残量が不足していることを表す警告メッセージが画面に表示されたら、ただちにバックアップバッテリを交換してください。

バッテリを分解したり、穴をあけたり、または火中に投じないでください。バッテリが爆発して、有害な薬品が飛び散る恐れがあります。使用済みバッテリは、製造元の指示に従って破棄してください。

AC 電源

バッテリ電源の消耗を防ぐには、同梱の AC アダプタを使用して AC 電源で hp jornada を使用します。同梱の AC アダプタは 100 V から 240 V までの電圧に対応しているため、世界各地の AC 電源に接続できます。旅行の際はコンセントの違いに合わせたアダプタが必要となる場合がありますが、hp jornada の AC アダプタでは、AC 電源電圧が hp jornada の必要電圧に問題ないように変換されます。

hp jornada が AC 電源に接続されている間に、メインバッテリは自動的に充電されます。LED の色はバッテリの状態を表します。黄色の場合、バッテリは充電中です。緑色の場合、バッテリはフル充電されています。

hp jornada を長時間使用しない場合は、hp jornada を保管する前にメインバッテリをフル充電 (または AC 電源に接続) しておいてください。

hp jornada のオン/オフ

hp jornada のもっとも便利な機能の 1 つに「インスタントオン」があります。インスタントオンを使用すると hp jornada の起動時や終了時の待機時間がなくなり、電源ボタンや hp ホットキーの 1 つを押すと、ただちに作業が開始できます。

また、タッチスクリーンをタップするだけでも hp jornada の電源を入れることができます。hp 設定の [電源プリファレンス] ページで、[**スクリーンをタップして電源オン**] チェックボックスを選択してください。

作業が終了したら、電源ボタンを押して hp jornada の電源を切ります。hp jornada が AC 電源に接続されていない場合、デフォルトでは非アクティブな状態が 1 分間継続すると自動的に電源が切れます。[電源] コントロールパネルを使用すると、これらの設定を変更できます。[**スタート**] メニューから [**設定**] をタップし、[**システム**] タブで [**電源**] アイコンをタップします。

ハードウェアボタンの使用法

hp jornada のハードウェアボタン (ディスプレイに表示されるボタンやアイコンではなく、デバイス本体にあるボタン) は、それぞれが hp jornada の電源を入れたり、特定のプログラムを開始するなどの複数の操作を実行できます。

各ボタンの機能を次に説明します。さらに、ほとんどのボタンは、自分でデザインしたプログラムを開始するように再登録したり、設定できます。詳細については、第 6 章の「ハードウェアボタンの構成」を参照してください。

通知ボタン/LED

- LED が緑色の場合は、アラーム またはリマインダです。
- hp jornada が AC 電源に接続されているときは、LED の緑色の点灯はメインバッテリがフル充電されていることを表します。
- LED の橙色の点滅は、hp jornada の電源はオンであるものの、ディスプレイがオフになっていることを表します。通知ボタン/LED を押したままにすると、ディスプレイが再度オンになります。
- LED の橙色の点灯は、hp jornada がボイスメモを録音中であることを表します。
- また、hp jornada が AC 電源に接続されている間は、橙色の LED はメインバッテリが充電中であることを表します。
- 通知ボタン/LED を押すと、アラームやリマインダに応答したり、アラームを止めることができます。
- 通知ボタン/LED を押したままにすると、ディスプレイがオフになります。

上/下コントロール

- 上/下コントロールを押すと、ドキュメントをスクロールしたり、または一覧内のアイテムをハイライトできます。

録音ボタン

- 録音ボタンを長く押し続けると、hp jornada の電源が入り、ボイスメモの録音が開始されます。スピーカーが消音されていない場合、ビープ音が鳴って録音の開始が通知されます。
- 録音ボタンを離すと、録音が終了します。スピーカーが消音されていない場合、ビープ音が 2 回鳴って録音の終了が通知されます。

hp jornada の電源がオフの場合、録音ボタンを押すと電源が入ります。hp jornada の電源が誤ってオンになるのを防ぐには、録音ボタンを無効にします。詳細については、第 6 章の「設定の調整」を参照してください。

hp ホットキー

hp ホットキーは、異なる操作が行われるようにしたり、希望するプログラムやドキュメントを開くようにプログラムし直すことができます。次の説明は、デフォルトの機能についての説明です。詳細については、第 6 章の「ハードウェアボタンの構成」を参照してください。

hp ホームメニュー ホットキー

- hp ホームメニュー ホットキーを押すと、hp ホームメニュー アプリケーションが起動します。
- hp ホームメニュー ホットキーをもう 1 度押すと、ホームメニューボタンの次のページが表示されます。
- hp ホームメニュー ホットキーを長く押し続けると、hp クイックメニューが起動します。hp クイックメニューを使用して、[スクリーンを補正] コントロールパネルを開いたり、ディスプレイをオフにします。

連絡先ホットキー

- 連絡先ホットキーを押すと、Pocket Outlook の連絡先が開きます。
- 連絡先ホットキーを長く押し続けると、[**hp ボリュームプロファイル**] ポップアップメニューが表示されます
- Pocket Outlook の連絡先で作業しているときは、連絡先ホットキーを押すと、連絡先をカテゴリでフィルタできます。

予定表ホットキー

- 予定表ホットキーを押すと、Pocket Outlook の予定表アプリケーションが起動します。
- 予定表ホットキーを長く押し続けると、[**hp 表示プロファイル**] ポップアップメニューが表示されます
- Pocket Outlook の予定表で作業しているときは、予定表ホットキーを押すと、表示を変更 (たとえば [1 日表示] 表示から [1 週間表示] 表示へなど) できます。

仕事ホットキー

- 仕事ホットキーを押すと、Pocket Outlook の仕事アプリケーションが起動します。
- 仕事ホットキーを長く押し続けると、hp タスクスイッチャが開きます。

電源ボタン

- 電源ボタンを押すと、hp jornada の電源をオン/オフできます。
- 電源ボタンを長く押し続けると、バックライトをオン/オフできます。
- ディスプレイがオフの場合に電源ボタンを押すと、ディスプレイはオンになります。

ナビゲーションパッドおよびアクションボタン

- ナビゲーションパッドを押すと、ドキュメントを切り替えたり、一覧の中の次のアイテムをハイライトできます。
- アクションボタンを押すと、ハイライトされたアイテムが選択されます。これらのアクションは、アクティブなプログラムや選択されているアイテムによって変わります。

hp jornada の取り扱い

正しくお取り扱いいただくことで、hp jornada は信頼性の高い PDA として機能します。hp jornada を長く、トラブルなくご使用いただくために、これらのヒントに従ってください。

- **スクリーンを保護してください**。タッチスクリーンを強く押しすぎると、スクリーンが損傷を受ける場合があります。スタイラスでは hp jornada のスクリーンを軽くたたくようにし、スクリーンを引っかいたり、損傷させることのないようにしてください。スクリーンをクリーニングするには、市販のガラスクリーナーを布に少量吹き付けて使用します。スクリーンに直接スプレーすることは避けてください。

タッチスクリーンをクリーニングする前に、hp jornada の電源を切ってください。スクリーンをタップすると電源が入るように hp jornada を設定している場合、タッチスクリーンをクリーニングする前にこの設定を変更してください。

- **hp jornada を落とさないでください**。hp jornada を落とすと、ディスプレイなどの精密コンポーネントが損傷を受ける恐れがあります。事故による損傷は保証の範囲には入りません。
- **電磁波による干渉を避けてください**。他の電子機器からの電磁波による干渉により、hp jornada のディスプレイ表示が影響を受ける場合があります。干渉の原因を取り除くと、表示は正常に戻ります。
- **高温を避けてください**。hp jornada は 0 から 40°C (32 から 104°F) までの温度範囲で稼動するように設計されています。デバイスをこの温度範囲外で使用すると、ユニットが損傷を受けたり、データが失われる場合があります。特に、hp jornada を直射日光のあたる場所や、温度が非常に高温になりやすい車中に放置しないでください。
- **hp jornada のユーザー登録を行ってください**。魅力ある新製品およびアクセサリの情報をお届けします。hp jornada のユーザー登録は www.jpn.hp.com/jornada へどうぞ。

3 | Microsoft Pocket PC2002 software の概要

この章では、hp jornada でドキュメントおよびプログラムを扱う際のあらゆる基本事項について説明します。これらの簡単な操作や概念をマスターすると、hp jornada を簡単に操作できます。

この章では、次の方法を学びます。

- スタイラスを使用して Microsoft Windows for Pocket PC を操作する。
- Today 画面を使用してその日の予定を一目で確認する。
- [**スタート**] メニュー、hp ホームメニューおよび hp タスクスイッチャを使用してプログラムを切り替える。
- hp jornada の画面に表示されるステータスアイコンおよびその他の情報を解釈する。
- さまざまな方法でテキストを入力する。
- ボイスメモを録音する。
- hp jornada 内の情報を検索および整理する。

Microsoft Pocket PC2002 software 日本語版の操作

hp jornada では Microsoft Pocket PC2002 software 日本語版を使用しています。Pocket PC2002 の操作は、デスクトップ PC で Microsoft windows を操作するのと同様で、[**スタート**] メニュー、ポップアップメニューおよびツールバーなどの機能を使用します。

スタイラスの使用法

スタイラスを使用して画面上を移動したり、画面上のオブジェクトを選択します。

- **タップ**。スタイラスでスクリーンに 1 度触れ、アイテムを開いたりオプションを選択します。
- **ドラッグ**。スタイラスを押しつけたままスクリーン上を移動し、テキストやイメージを選択します。一覧内でドラッグすると、複数のアイテムを選択できます。
- **タップアンドホールド**。あるアイテム上でスタイラスを押しつけたままにすると、そのアイテムに対して実行可能なアクションの一覧が表示されます。表示されるポップアップメニューで、実行したいアクションをタップします。

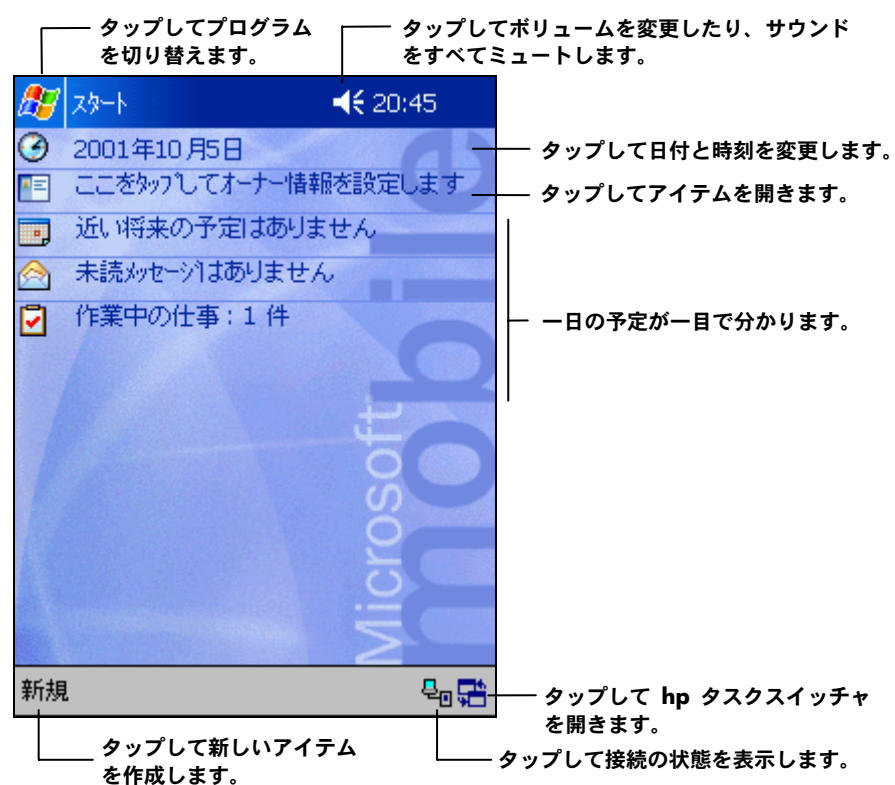
タッチスクリーンの補正

まれにスタイラスのタップの精度が低下することがあります。このような場合は、[スクリーンを補正] コントロールパネルを使用して、タッチスクリーンを補正し直すことができます。

[スクリーンを補正] コントロールパネルを開くには

1. hp ホームメニュー ホットキーを押したままにし、hp クイックメニューを表示します。
2. ナビゲーションパッドを使用して hp クイックメニューの [**スクリーンを補正**] をハイライトし、アクションボタンをクリックします。
3. ターゲットが新しい場所に表示されるたびにそれをタップし、タッチスクリーンを補正します。

Today 画面

その日最初に (または非アクティブな状態が 4 時間継続した後で) hp jornada の電源を入れると、Today 画面が表示されます。また、 をタップしてから [**Today**] をタップしても Today 画面が表示されます。Today 画面では、その日の大切な情報を一目で把握できます。

プログラムの切り替え

hp ホームメニュー アプリケーションや [**スタート**] メニューを使用して、好みのプログラムを簡単に起動したり、使用頻度の高いドキュメントを開くことができます。また、hp タスクスイッチャを使用して、実行中のプログラムを切り替えることができます。

hp ホームメニューを使用してプログラムを開始または切り替えるには

1. hp ホームメニューホットキーを押します。
2. そのプログラムまたはドキュメントに対応するボタンをタップします。

hp ホームメニューにより、hp jornada のプログラムおよびドキュメントを表すボタンおよびアイコンのページが 10 ページまで表示されます。ページを変更するには、hp ホームメニュー画面の上部にあるドロップダウンリストでページの名前をタップするか、<< または >> の矢印をタップして、次または前のページを表示します。

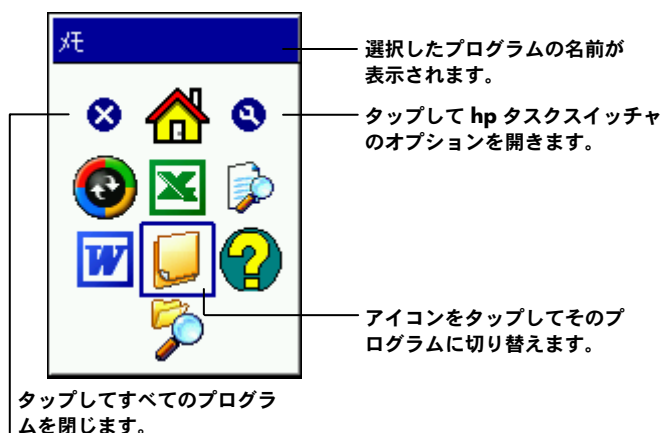
電源が少なくなると、hp ホームメニューの下部にあるバッテリアイコンが変化します。アイコンをタップして [電源] コントロールパネルを開きます。

[スタート] メニューを使用してプログラムを開始または切り替えるには

1. ナビゲーションバーで をタップし、[**スタート**] メニューを表示します。
2. [**スタート**] メニューで、切り替えたいプログラムの名前をタップします。
   – または –
   [**スタート**] メニューの上部にある小型アイコンのいずれか 1 つをタップして、最近使用したプログラムに切り替えます。

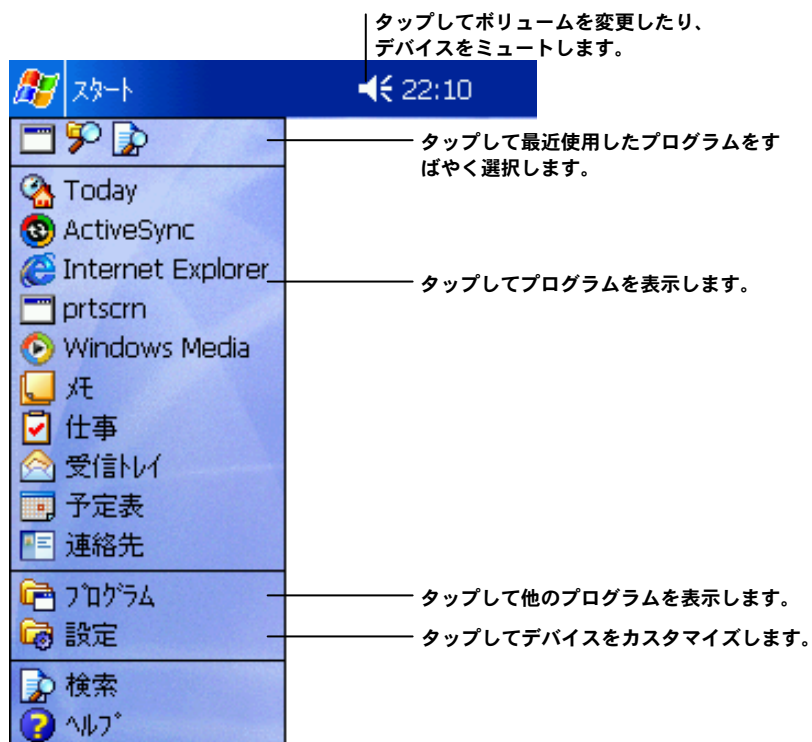
hp ホームメニューおよび [**スタート**] メニューはいずれも、よく使用するプログラムに簡単にアクセスできるようカスタマイズできます。詳細については、第 6 章の「メニューの構成」を参照してください。

hp タスクスイッチャを使用してプログラムを切り替えるには

1. Today 画面で、コマンドバーの [hp タスクスイッチャ] アイコン をタップします。
   – または –
   仕事ホットキーを長く押し続けると、hp タスクスイッチャが開きます。
2. ポップアップメニューで、実行中のプログラムのいずれか 1 つの名前をタップします。

hp タスクスイッチャ ポップアップメニュー

ナビゲーションバーおよびコマンドバー

ナビゲーションバーは画面の上部にあります。ナビゲーションバーにはアクティブなプログラムと現在の時刻が表示され、これを使用してプログラムを切り替えたり、画面を閉じることができます。

画面の下部にあるコマンドバーを使用すると、プログラムのタスクを実行することができます。コマンドバーにはメニュー名、ボタンおよび [入力パネル] ボタンなどが表示されます。現在のプログラムで新しいアイテムを作成するには、[**新規**] をクリックします。ボタンの名前を表示するには、そのボタンの上でスタイラスをタップアンドホールドします。スタイラスをドラッグしてボタンから離すと、そのコマンドは実行されません。

ナビゲーションバーと [スタート] メニュー

Pocket PC コマンドバー

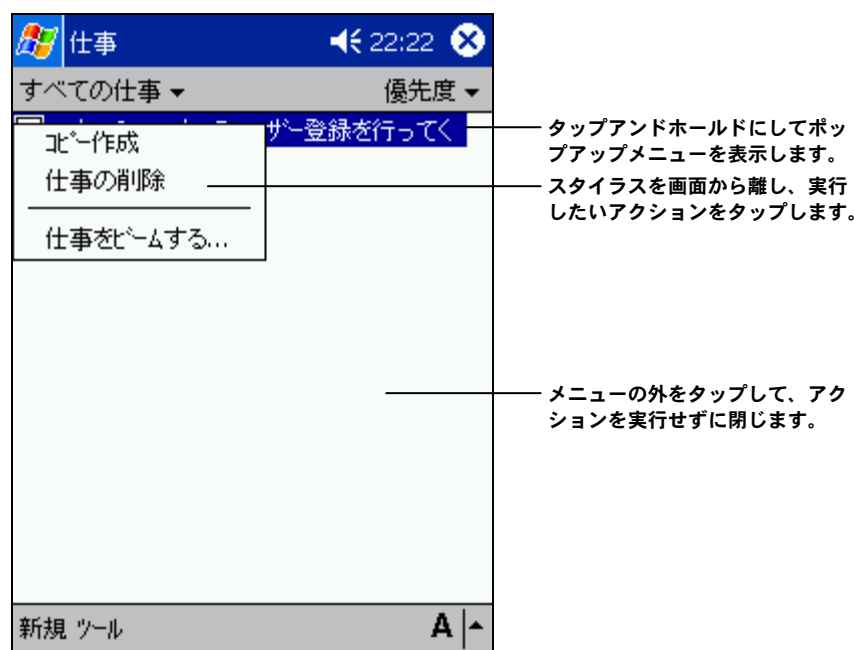
ステータスアイコン

Today 画面が表示されているとき、コマンドバーやナビゲーションバーに次のステータスアイコンが表示されている場合があります。通常は、ステータスアイコンをタップすると、それに関連付けられたコントロールパネルか、そのアイテムに関する詳細情報が表示されます。たとえば、バッテリステータスアイコンをタップすると、[電源] コントロールパネルが開きます。

アイコン	意味
	スピーカーがオン。
	スピーカーがオフ。
	hp タスクスイッチャを実行中。
	hp 緊急バックアップがアクティブ。
	バックアップバッテリの残量が不足している。
	メインバッテリを充電中。
	メインバッテリの残量が不足している。
	メインバッテリの残量が非常に不足している。
	メインバッテリがフル充電されている。
	接続がアクティブ。
	同期が開始または終了。
	同期を実行中。

表示する必要のある通知アイコンを全部表示するだけのスペースがない場合、[通知] アイコン が表示されます。このアイコンをタップすると、すべての通知アイコンが表示されます。

ポップアップメニュー

ポップアップメニューを使用すると、あるアイテムに対するアクションを簡単に選ぶことができます。たとえば、連絡先一覧でポップアップメニューを使用すると、連絡先の削除、連絡先のコピーまたは連絡先への電子メールの送信を簡単に実行できます。ポップアップメニューのアクションは、プログラムによって変わります。ポップアップメニューにアクセスするには、アクションを実行したいアイテムの名前の上で、スタイラスをタップアンドホールドします。メニューが表示されたらスタイラスを画面から離し、実行したいアクションをタップします。または、メニュー以外の場所をタップし、アクションを実行せずにメニューを閉じます。

アラートおよび通知

hp jornada は、ユーザーに何か予定があると、さまざまな方法でそれを通知します。たとえば、予定表に予定が設定されている、仕事に作業の期限が設定されている、時計にアラームが設定されているなどの場合、次の方法のいずれかで通知が行われます。

- 画面にメッセージを表示する。
- 指定可能なサウンドを再生する。
- 通知ボタン/LED を点滅させる。

hp jornada で使用するリマインダの種類およびサウンドを選ぶには、[**スタート**] メニューの [**設定**] をタップします。[**個人**] タブで、[**音と通知**] をタップします。

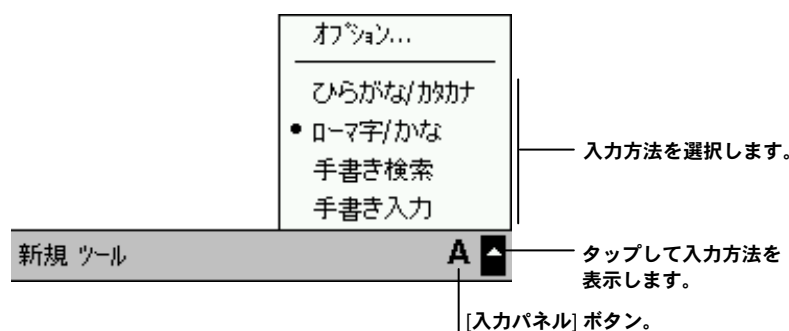
情報の入力

新しい情報を入力するには、いくつかの方法があります。

- ソフトキーボードやその他の入力方法を使用して、入力パネルからテキストを入力する。
- スクリーン上に直接文字を書く。
- スクリーン上に絵を描く。
- マイクに向かって話し、メッセージを録音する。

入力パネルを使用した文字入力

hp jornada のプログラムでは、情報の入力に入力パネルを使用します。ソフトキーボードを使用して文字を入力したり、手書き検索または手書き入力を使用して文字を書くことができます。いずれの場合でも、これらの文字は通常のテキストとして画面に表示されます。

入力パネルを表示または非表示にするには、[入力パネル] ボタンをタップします。[入力パネル] ボタンの隣にある [▲] をタップして、入力方法を選びます。

手書き検索

手書き検索により、スタイラスから入力した形に近い文字を選択して入力することができます。

手書き検索で入力するには

1. [入力パネル]ボタンの隣にある[▲]をタップし、[**手書き検索**]をタップします。
2. ボックスに文字を書きます。

文字を書くと隣のボックスにその形に近い文字の一覧が表示され、その中から選択するとそれが通常のテキストに変換され、画面に表示されます。手書き検索に関する詳しい説明については、手書き検索を開き、入力パネル内の[？]をタップしてください。

ソフトキーボード

ソフトキーボードは画面の下部に表示されるオンスクリーンのキーボードです。

ソフトキーボードで入力するには

1. [入力パネル]ボタンの隣にある[▲]をタップし、[ひらがな/カタカナ]または[ローマ字/かな]をタップします。
2. 表示されるソフトキーボードのキーをスタイラスでタップします。

手書き入力

手書き入力により、ペンで紙に文字を書くように、スタイラスで文字を書くことができます。

手書き入力で入力するには

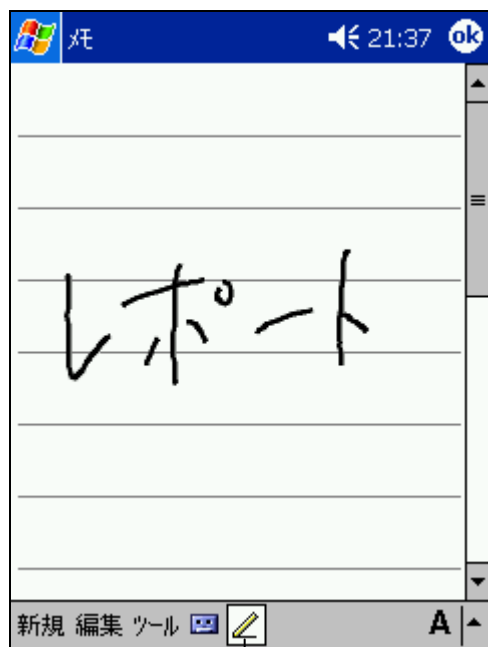
1. [入力パネル]ボタンの隣にある[▲]をタップし、[**手書き入力**] をタップします。
2. ボックスに文字を書きます。

文字を書くと、それが通常にテキストに変換され、画面に表示されます。手書き入力に関する詳しい説明については、手書き検索を開き、入力パネル内の[？]をタップしてください。

スクリーン上に文字を書く

メモアプリケーションや、予定表、連絡先および仕事の [**メモ**] タブのように手書き入力が可能なプログラムでは、スタイラスを使用してスクリーンに直接文字を書くことができます。紙に書くのと同じ要領で文字を書きます。

スクリーン上に文字を書くには

- [ペン] ボタンをタップして、手書きモードに切り替えます。このアクションにより、画面上に文字を書くための罫線が表示されます。

[ペン] ボタンをタップして、スタイラスをペンのように使用します。

手書き入力が可能なプログラムの中には、[ペン] ボタンがないものがあります。手書きモードに切り替える方法については、そのプログラムのマニュアルを参照してください。

手書き文字を編集したり、体裁を整えるには、最初にその手書き文字を選択する必要があります。

手書き文字を選択するには

1. 挿入ポイントが表示されるまで、選択したい文字の隣でスタイラスをタップアンドホールドします。
2. スタイラスを画面から離さずに、選択したい文字までスタイラスをドラッグします。

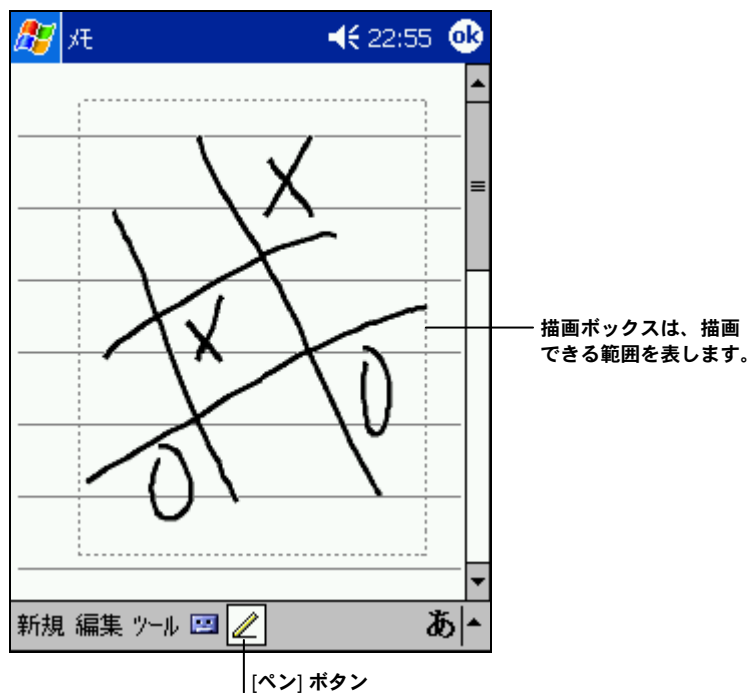
誤ってスクリーンに書き込んでしまった場合は、[**ツール**] から [**元に戻す**] をタップしてやり直します。また、[ペン] ボタンをタップして文字の選択を解除し、スタイラスでスクリーンをドラッグしても文字を選択できます。

手書き文字は、選択した単語をタップアンドホールドし、ポップアップメニューから編集コマンドをタップするか、または [**編集**] メニューからコマンドをタップすることにより、通常のテキストと同様に切り取り、コピーおよび貼り付けができます。

スクリーン上に図を描く

スクリーンに手書き文字を書くのと同じ要領で、スクリーンに絵を描くことができます。スクリーン上の手書き文字と絵の描画では、アイテムの選択方法および編集方法が異なります。たとえば、選択された絵のサイズを変更することはできますが、手書き文字のサイズの変更はできません。

描画を作成するには

- 最初に 3 本の罫線にまたがるようにストロークします。描画ボックスが表示されます。続けて描画ボックス内でストロークしたり、スクリーンに触れると、それが描画されていきます。3 本の罫線をまたがない描画は、手書き文字として扱われます。

ズームレベルを変更して、描画作業や描画の表示をしやすくできます。**[ツール]** をタップして、ズームレベルを選びます。

描画を編集したり、体裁を整えるには、最初にその手書き文字を選択する必要があります。

描画を選択するには

- 選択ハンドルが表示されるまで、描画の上でスタイラスをタップアンドホールドします。複数の描画を選択するには、[ペン] ボタンの選択を解除し、ドラッグして必要な描画を選択します。

選択された描画は、選択した描画をタップアンドホールドし、ポップアップメニューから編集コマンドをタップするか、または **[編集]** メニューからコマンドをタップすることにより、切り取り、コピーおよび貼り付けができます。描画のサイズを変更するには、[ペン] ボタンが選択されていないことを確認して、選択ハンドルをドラッグします。

メッセージの録音

スクリーンに文字を書いたり、描画できるプログラムでは、メッセージを録音することによりアイディア、リマインダおよび電話番号をすばやく記録することもできます。予定表、仕事および連絡先では、[**メモ**] タブに録音を含めることができます。メモアプリケーションでは、スタンドアロンで録音したり、書き込んだメモに録音を含めることができます。録音をメモに含めるには、最初にメモを開きます。受信トレイプログラムでは、録音を電子メールメッセージに含めることができます。

録音を作成するには

1. hp jornada のマイクロフォンを口元やその他の音源に近づけます。
2. 録音ボタンを押したままにします。スピーカーが消音されていない場合、ビープ音が鳴って hp jornada が録音中であることが通知されます。録音中は、通知ボタン/LED が黄色に点灯します。
3. 録音ボタンを押したままにして、マイクロフォンに向かって話します。
4. 録音を停止するには、録音ボタンを放します。ビープ音が 2 回鳴ります。新しい録音は、ノートの一覧か、埋め込まれたアイコンとして表示されます。

また、[録音] ツールバーの [録音] ボタンをタップしても、録音することができます。

録音を再生するには

- メモの一覧か、または埋め込まれたアイコンをタップします。

録音の形式

hp jornada は、ボイスメモ用に複数の形式をサポートしています。これらの形式では、録音の品質やサウンドファイルのサイズなどがそれぞれ異なります。録音形式を選択するとき、録音データが hp jornada で占める記憶用メモリの容量だけでなく、必要な品質も考慮しなければなりません。

録音形式がすべて他のソフトウェアやコンピュータと互換性があるわけではありません。録音を他の人と共有したり、デスクトップ PC に転送する場合、相手のコンピュータで録音を再生するときに使用するソフトウェアがサポートする録音形式を選んでください。

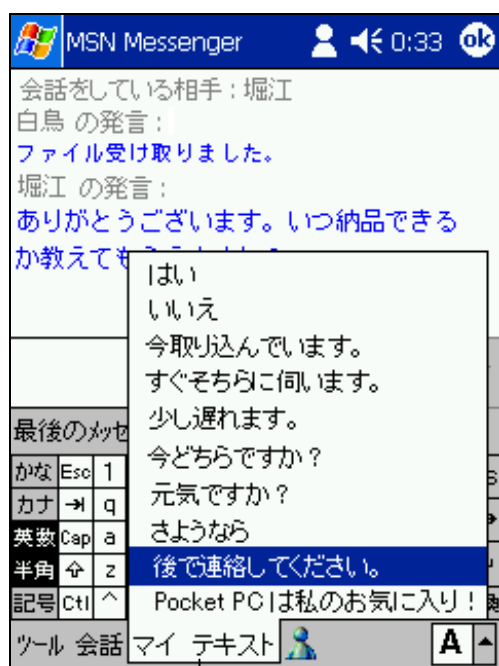
PCM 形式は最高の録音品質を提供し、すべての hp jornada モデル、他の Windows powered のモバイルデバイス、および Windows オペレーティングシステムを使用するデスクトップ PC との互換性があります。GSM 6.10 形式は、すべての hp jornada モデルおよびその他の Windows Powered のモバイルデバイスとの互換性はありますが、デスクトップ PC では使用できません。

録音形式を選択するには

1. [**スタート**] メニューで [**設定**] をタップし、[入力] アイコンをタップします。
2. [入力] コントロールパネルの [**オプション**] タブで、ドロップダウンリストから音声録音形式を選択します。

hp jornada の録音形式の一覧には、サンプリングレート、ステレオとモノラルの区別、録音 1 秒あたりに要する記憶用メモリの容量などが表示されます。サンプリングレートや形式を変更して録音を試し、自分の声に最適の形式を決めた方がいい場合もあります。

マイ テキストの使用法

受信トレイまたは MSN Messenger を使用しているときは、マイ テキストを使用するとプリセットのまたは使用頻度の高いメッセージをテキスト入力エリアに簡単に挿入できます。メッセージを挿入するには、[**マイ テキスト**] をタップして、メッセージをタップします。

タップしてあらかじめ入力されているメッセージを選択します。

マイ テキストメッセージを挿入した後で、そのメッセージを送信する前にテキストを追加することができます。

マイ テキストメッセージを編集するには、[**ツール**] メニューで [**編集**] をタップし、[**マイ テキスト メッセージ**] をタップします。編集したいメッセージを選択して、必要な変更を行います。

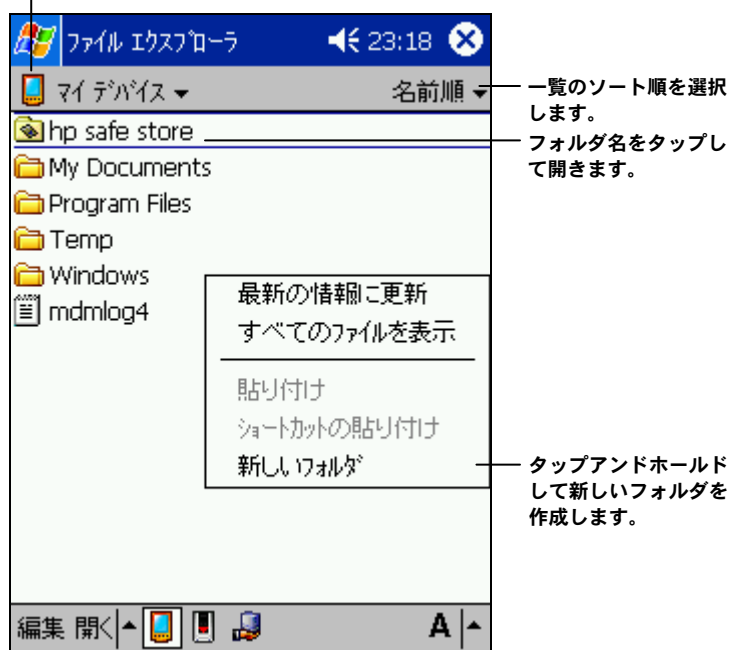
情報の検索および整理

hp jornada の検索機能により、情報をすばやく見つけ出すことができます。

ファイルを検索するには

- [**スタート**] メニューで、[**検索**] をタップします。検索したいテキストを入力し、データ型を選択して [**開始**] をタップすると、検索が開始されます。

hp jornada の記憶用メモリで多くの場所を占める情報をすばやく検索するには、[**種類**] から [**64 KB より大きいファイル**] を選択します。

また、ファイル エクスプローラを使用して、hp jornada 内のファイルを検索したり、それらのファイルをフォルダに整理することもできます。[**スタート**] メニューで [**プログラム**] をタップし、[**ファイル エクスプローラ**] をタップします。

ファイル エクスプローラでは、移動したいアイテムをタップアンドホールドしてポップアップメニューから [**切り取り**] または [**コピー**] をタップし、新しい場所に移動した後に [**貼り付け**] をタップして、ファイルを移動できます。

4 | デスクトップ PC への接続

hp jornada を最大限に活用するには、デスクトップやノート PC に接続できると便利です。この章では、hp jornada とデスクトップ PC との間の接続を確立する方法および、hp jornada とデスクトップ （または Microsoft ActiveSync がインストールされている PC) との間でファイルを同期および転送する方法を説明します。この章では、次について学びます。

- デスクトップ PC に Microsoft ActiveSync をインストールする。
- ActiveSync を使用して hp jornada とデスクトップ PC の間でデータを同期する。
- USB クレードルまたは赤外線ポートを使用して hp jornada をデスクトップ PC に接続する。

Microsoft ActiveSync

Microsoft ActiveSync により、デスクトップ PC の情報を hp jornada の情報と同期させることができます。さらに、hp jornada からデスクトップ PC にデータをバックアップして、そのデータを hp jornada に復元したり、hp jornada とデスクトップ PC の間でファイルをコピーすることができます。

同期を開始する前に、デスクトップ PC に Pocket PC Companion CD から ActiveSync をインストールしてください。ActiveSync は hp jornada にはすでにインストールされています。

インストールが完了したら、[ActiveSync セットアップ] ウィザードにより jornada とデスクトップ PC との接続、hp jornada とデスクトップコンピュータの間で情報を同期するためのパートナーシップの設定、同期設定のカスタマイズなどを行うことができます。ウィザードを完了すると、最初の同期プロセスが自動的に開始されます。

データの同期

同期では、hp jornada のデータとデスクトップ PC のデータが比較され、それらが両方とも最新の情報で更新されます。たとえば、次が可能です。

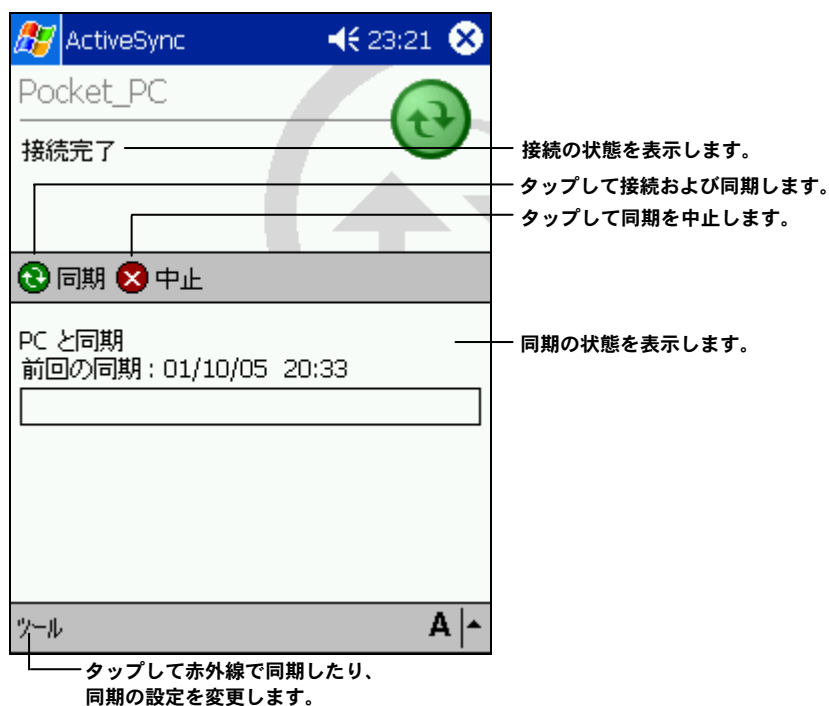
- hp jornada とデスクトップ PC の間で、Microsoft Word および Microsoft Excel のファイルを同期します。ファイルは適切な形式に自動的に変換されます。
- hp jornada の受信トレイにある電子メールメッセージを、デスクトップ PC の Microsoft Outlook にある電子メールメッセージと同期します。
- オフライン表示ができるように Microsoft Internet Explorer にマークしておいた好みの Web サイトアドレスおよび Web ページを hp jornada にコピーします。
- hp jornada と他のデスクトップ PC の Microsoft Outlook のデータを同期させることにより、Pocket Outlook 連絡先、予定表および仕事データベースを最新のものに維持します。

Microsoft Outlook 2002 と同期するためには、デスクトップ PC に ActiveSync 3.5 が必要です。

同期すると、デスクトップ PC に格納されていた情報が hp jornada にコピーされるので、情報を持ち歩くことができます。ActiveSync オプションを使用して、同期する情報の種類を選択したり、同期するデータの量を制御します。たとえば、予定表データを同期する場合、何週間前までの予定を同期するかを指定できます。デフォルトでは、ActiveSync はすべての種類の情報を同期するわけではありません。ActiveSync オプションを使用して、特定の種類の情報に対する同期をオン/オフします。

ActiveSync をセットアップして最初の同期を完了した後、同期モードを選択して、いつ同期を実行するかを制御することができます。たとえば、hp jornada がクレードルに設置されているときに常に同期したり、[**同期**] コマンドを選んだときのみ同期できます。

hp jornada から同期を開始するには

1. hp jornada をデスクトップ PC に接続します。詳細については、後で述べる「hp jornada の接続」を参照してください。
2. [**スタート**] メニューで、[**ActiveSync**] をタップします。
3. をタップして、同期を開始します。

デスクトップ PC での ActiveSync オプションの設定および ActiveSync の使用法に関する詳しい説明については、デスクトップ PC の ActiveSync ヘルプを参照してください。hp jornada での ActiveSync の使用法に関する詳細については、hp jornada の ActiveSync ヘルプを参照してください。

リモートからの同期

ダイヤルアップモデム接続を使用したり、ネットワークを介して hp jornada がデスクトップ PC に接続されている間に、同期を取ることもできます。[1] これは、出先からファイルや PIM 情報を同期する場合に便利です。出かける前に hp jornada とデスクトップ PC の両方を設定しておく必要があります。

[1] オプションのモデムおよびインターネットサービスプロバイダとの契約、またはそのいずれかが必要です。

hp jornada では

この章で説明する直接接続方法 (USB クレードル) または赤外線接続のいずれかを使用して、hp jornada とデスクトップ PC の間にパートナーシップを作成します。また、第 5 章の「インターネットまたはネットワークへの接続」で説明するように、hp jornada でも接続を構成しなければなりません。

デスクトップ PC では

リモートで同期する前に、hp jornada が接続できるように、デスクトップ PC やネットワークサーバーを設定しなければなりません。デスクトップ PC で実行されている Windows のバージョンによっては、デスクトップ PC に リモート アクセス サービスまたはダイヤルアップ ネットワークをインストールおよび設定しなければならない場合があります。

また、ネットワーク接続ができるように ActiveSync を設定する必要もあります。詳細については、デスクトップ PC の ActiveSync ヘルプを参照してください。

外出する前に、これらの手順に従って、デスクトップ PC の準備をしてください。

- デスクトップ PC でモデムを使用している場合、出かける前にモデムの電源を入れておきます。
- デスクトップ PC の電源を入れたままにしておき、パートナーシップを作成したときに使用したユーザー名でログオンしていることを確認します。
- PIM プログラムおよび電子メールプログラム (Microsoft Outlook または Microsoft Exchange) が実行中であることを確認します。

hp jornada で情報の種類に注意が必要であるというエラーメッセージが表示されたり、同期後に未解決のアイテムがレポートされる場合、USB クレードル、赤外線接続またはオプションのシリアルケーブルを使用して直接同期する必要があります。

hp jornada とデスクトップ PC 間でのファイルのコピー

アイコンをドラッグして [モバイル デバイス] ウィンドウに出し入れしたり、[**編集**] メニューの [**切り取り**] 、[**コピー**] および [**貼り付け**] コマンドを使用することにより、hp jornada とデスクトップ PC の間でファイルをコピーできます。

デスクトップ PC で作成したファイルを hp jornada で使用したり、hp jornada で作成したファイルをデスクトップ PC で使用する前に、それらを変換しなければならない場合があります。デフォルトでは、ActiveSync が自動的にファイルを適切な種類に変換します。しかし、ActiveSync のオプションを変更してファイルの変換を行わないようにしたり、ファイルの種類ごとに変換を指定することができます。

ActiveSync によるデータのバックアップ

データの損失を防ぐために、Microsoft ActiveSync または hp バックアップアプリケーションを使用して、hp jornada を頻繁にバックアップする必要があります。ActiveSync を使用して hp jornada をバックアップすると、バックアップファイルには hp jornada にあるすべてのファイル、データベース、PIM 情報および RAM に保存されているプログラムが含まれます。このバックアップファイルはデスクトップ PC に格納されます。

hp バックアップでは、PIM データベースを CompactFlash メモリカードまたは hp jornada の hp safe store フォルダにバックアップできます。hp バックアップおよび hp 緊急バックアップの詳細については、第 6 章の「データのバックアップおよび復元」を参照してください。

hp jornada とデスクトップ PC の間にパートナーシップを確立した場合、接続のたびに自動的にデータがバックアップされるよう ActiveSync を設定できます。また、必要な場合にいつでも hp jornada を手動でバックアップできます。ActiveSync では、毎回すべてのデータをバックアップするか、または新しい情報および更新された情報のみをバックアップするかを決めることができます。

バックアップファイルを使用してデータを hp jornada に復元するとき、hp jornada のデータはバックアップファイルに格納されているデータと置き換えられます。hp jornada に最後のバックアップ以後に作成したファイルがあり、復元処理中にそれらが削除されないようにするには、データを復元する前にそれらのファイルを hp jornada からデスクトップ PC に移動します。データは、ActiveSync か hp バックアップアプリケーションを使用して復元できます。

ActiveSync からデータを復元すると、hp jornada に格納されているデータはすべて置き換えられます。バックアップファイルの作成後に追加されたデータはすべて失われます。

Microsoft ActiveSync を使用したデータのバックアップおよび復元の詳細については、デスクトップ PC の ActiveSync ヘルプを参照してください。

hp jornada の接続

hp jornada は、いくつかの方法でデスクトップコンピュータに接続できます。

- hp jornada に同梱されている USB クレードルで接続。USB クレードルは、デスクトップ PC の USB ポートに接続します。
- hp jornada の赤外線ポートで接続。赤外線ポートを使用して、hp jornada を赤外線対応のデスクトップまたはノート PC に接続できます。多くのノート PC には赤外線ポートが内蔵されていますが、デスクトップ PC の場合、赤外線通信装置を購入し、取り付けなければならないことがあります。
- ネットワークまたはダイヤルアップ接続で接続。ダイヤルアップ (モデム) 接続または LAN (Local Area Network : ローカルエリアネットワーク) でデスクトップ PC に接続して同期することができます。

- シリアルケーブルまたはクレードルで接続。デスクトップ PC に USB ポートや赤外線通信装置がない場合や、オペレーティングシステムがこれらの接続方法をサポートしていない場合、オプションのシリアルケーブルかシリアルクレードルを購入し、hp jornada をシリアルポートに接続できます。シリアル接続を確立する手順は、これらのアクセサリに同梱されています。Windows 95 および Windows NT® は USB や赤外線接続をサポートしていないので注意が必要です。

hp jornada を USB で接続する前に、デスクトップ PC に ActiveSync をインストールしておいてください。

USB クレードルによる接続

hp jornada に同梱されている USB クレードルは、デスクトップ PC に接続するのに便利です。USB クレードルで同期を行えるほかに、hp jornada のメインバッテリを充電することもできます。hp jornada を持ち歩かないときはクレードルに設置しておき、充電や同期を済ませてすぐ携帯できるようにしておきます。

hp jornada が接続されているときは、デスクトップ PC をシャットダウンまたは再起動しないでください。デスクトップ PC をシャットダウンする前に、hp jornada の電源を切るか、クレードルから取り外してください。

接続する前に、デスクトップ PC の電源が入っていること、デスクトップ PC に ActiveSync がインストールされていることおよび USB 接続ができるように ActiveSync が設定されていることを確認してください。

USB クレードルで接続するには

1. AC アダプタからの DC プラグをクレードルケーブルの DC ジャックに接続し、AC アダプタをコンセントに差し込みます。
2. クレードルからのケーブルを、デスクトップ PC の USB ポートに接続します。
3. オプションの長時間 L バッテリを取り付けている場合、クレードルの前面から拡張パネルを取り外します。
4. hp jornada をクレードルにスライドさせて設置します。hp jornada が自動的に起動し、デスクトップ PC との接続を確立します。

PC との接続

hp jornada をクレードルから取り外すときは、コネクタ類に余分な力が掛かるのを防ぐため、クレードルを一方の手で押さえながら、反対側の手で hp jornada を静かに持ち上げます。

赤外線による接続

hp jornada の赤外線ポートは、ケーブルやクレードルを使用せずに IrDA 対応 PC に接続するのに便利です。多くのノート PC には赤外線ポートが内蔵されていますが、デスクトップ PC の場合、赤外線通信装置を取り付けて構成しなければならないことがあります。ポートをインストールするには、製造元の手順に従ってください。Microsoft Windows 用赤外線ドライバの詳細は、Microsoft Mobile Devices Web サイト www.microsoft.com/japan/mobile から入手できます。

赤外線でデスクトップ PC に接続するための詳しい手順については、デスクトップ PC の ActiveSync ヘルプを参照してください。

5 | インターネットまたはネットワークへの接続

デスクトップ PC のほかに、hp jornada をリモートコンピュータに接続して電子メールの送受信やインターネットのブラウズを行ったり、自宅や出先で会社のネットワークからファイルを取得することができます。この章では、次について説明します。

- hp jornada をモデム、携帯電話またはネットワークに接続するための様々な方法
- ISP (Internet Service Provider : インターネットサービスプロバイダ) またはネットワークに接続できるよう hp jornada を設定する手順。
- Microsoft Pocket Internet Explorer および「モバイルのお気に入り」を使用して hp jornada から Web をブラウズする方法。
- hp jornada で電子メールメッセージを送受信する方法。

hp jornada の接続

hp jornada をリモートコンピュータに接続するには、いくつかの方法があります。使用できるのはオプションの CompactFlash カードモデム、赤外線モデムまたは携帯電話です。いずれの方法でも、オプションのアクセサリのモデムやアダプタを購入する必要があります。互換モデムおよびアクセサリの詳細については、hp jornada Web サイト www.jpn.hp.com/jornada をご覧ください。

CompactFlash カードでの接続

hp jornada は、さまざまな CompactFlash カードモデムおよび NIC（Network Interface Card:ネットワークインターフェースカード) をサポートしています。CompactFlash モデムや CompactFlash NIC を使用する場合、カードは CompactFlash Type I または CompactFlash Type I extended カードを使用してください。互換性のある CompactFlash カードの一覧については、hp jornada のアクセサリのページ www.jpn.hp.com/jornada をご覧ください。hp jornada に CompactFlash カードをインストールする方法については、第 6 章の「アクセサリ」を参照してください。

多くの NIC ではソフトウェアドライバのインストールも必要です。hp jornada 用のソフトウェアドライバはカードの製造元によって提供されます。hp jornada でカードを使用する際のインストール方法およびドライバの設定については、カードの製造元の指示に従ってください。

カードのインストールおよび設定が済むと、接続を新しく作成するとき、モデムの一覧またはネットワークアダプタの一覧に、カードの製造元とモデルが表示されます (この章で後に述べる「ISP またはネットワーク接続の作成」を参照してください)。

接続の準備ができたら、適切なケーブルを使用して CompactFlash カードをアナログの電話回線またはネットワーク接続に接続します。カードのポートにケーブルを取り付ける方法については、カードの製造元の指示に従ってください。

CompactFlash モデムは、デジタル回線専用に設計されている場合を除き、デジタルの電話回線には接続しないでください。

赤外線モデムでの接続

hp jornada の赤外線ポートを使用して、IrDA 互換赤外線モデムからインターネットまたはリモートコンピュータに接続することもできます。新しいダイヤルアップ接続を作成するとき、モデム一覧から [**汎用 IrDA モデム**] を選択します。製造元の指示に従ってモデムに電話線を接続し、ダイヤルアップする前に hp jornada の赤外線ポートをモデムの赤外線ポートと揃えておきます。

携帯電話での接続

契約している携帯電話会社がリモートデータ接続をサポートしている場合、携帯電話を使用して hp jornada をインターネットやリモートコンピュータに接続することができます。携帯電話の製造元およびモデルにより、CompactFlash カードインターフェースか赤外線ポートのいずれかを使用して、hp jornada を携帯電話に接続できます。PHS/携帯電話による通信設定方法については、hp jornada Web サイトをご覧下さい。

www.jpn.hp.com/jornada

CompactFlash 接続キット

使用している電話機の製造元やサードパーティの製造元から、CompactFlash Type I または Type I extended の接続キットを購入できる場合があります。いずれの場合も、キットは電話機の特定のモデルで動作するように設計されているため、hp jornada で使用するためのドライバが提供されています。

カードのインストールおよび設定を行うと、新しく接続したときに、モデムの一覧またはネットワークアダプタの一覧に、カードの製造元とモデルが表示されます (この章で後に述べる「ISP またはネットワーク接続の作成」を参照してください)。

赤外線での接続

携帯電話にビルトインの IrDA 互換赤外線ポートがある場合 (またはその電話用のオプションの赤外線接続キットが入手できる場合)、接続に hp jornada の赤外線ポートを使用することができます。新しいダイヤルアップ接続を作成するとき、モデム一覧から [**汎用 IrDA モデム**] を選択します。ダイヤルの前に、hp jornada の赤外線ポートを携帯電話の赤外線ポートと揃えておきます。携帯電話でワイヤレス接続を確立する方法については、hp jornada Web サイト www.jpn.hp.com/jornada を調べてください。

ISP またはネットワーク接続の作成

ネットワークやインターネットに接続するには、ISP のアカウント、企業ネットワークのアカウントまたは特定のコンピュータにダイヤルインするアクセス許可が必要です。

それぞれのアカウントについて、ISP またはアカウント管理者から与えられたユーザー名およびパスワードが必要です。商用 ISP に接続している場合、ダイヤルアップの電話番号や、IP および DNS アドレス (必要な場合) も知っておく必要があります。

そのアカウントを使用して hp jornada から電子メールメッセージを直接送受信したい場合は、ISP またはアカウント管理者から次の情報も入手してください。

- 電子メールアカウントのためのユーザー名およびパスワード。(これらは接続用のユーザー名およびパスワードと異なる場合があります。)
- POP3 または IMAP4 サーバーの名前 (受信メッセージ用)。
- SMTP サーバーの名前 （送信メッセージ用）。

モデムを使用して ISP に接続したり、特定のデスクトップ PC にダイヤルインする前に、そのサービス用の接続を hp jornada に作成する必要があります。NIC を使用して企業ネットワークに接続する場合、ネットワーク接続を構成する必要があります。NIC にネットワークケーブルを取り付けると hp jornada は接続を認識します。

ISP へのモデム接続を作成するには

1. ISP から、ISP ダイヤルアップアクセス電話番号、ユーザー名、パスワードおよび TCP/IP 設定の情報を入手します。
2. [**スタート**] メニューで、[**設定**] をタップします。[**接続**] タブで、[**接続**] をタップします。
3. 自動インターネット接続オプションで [**インターネット設定**] を選択し、[**変更**] をタップします。
4. [**モデム**] タブで、[**新規**] をタップします。
5. 「ISP 接続」などの接続の名前を入力します。
6. [**モデムの選択**] 一覧から、モデムの種類を選択します。
7. 詳細設定は変更する必要はありません。大部分の ISP では、IP アドレスは自動的に割り当てられます。接続している ISP が IP アドレスの動的割り当てを行わない場合、[**詳細**] をタップして [**TCP/IP**] タブでアドレスを入力してください。[**OK**] をタップし、[**次へ**] をタップします。
8. アクセス電話番号またはダイヤルアップ文字列を入力し、[**次へ**] をタップします。
9. その他の希望するオプションを選択し、[**完了**] をタップします。
10. [**ダイヤル**] タブで、現在の場所および電話の種類を指定します。これらの設定は、作成するすべての接続に適用されます。

接続は、インターネットへの接続を必要とするプログラムを開くだけで開きます。hp jornada は自動的に接続を開始します。接続が確立すると、次を行うことができます。

- 受信トレイを使用して電子メールを送受信できます。受信トレイを使用する前に、電子メールサーバーと通信するのに必要な情報を提供する必要があります。具体的な手順については、この章で後に述べる「電子メールサーバーへの直接接続」を参照してください。
- Pocket Internet Explorer を使用して Web および WAP ページにアクセスできます。詳細については、この章で後に述べる「Web（または企業イントラネット）のブラウズ」を参照してください。
- MSN Messenger で、インスタントメッセージを送受信できます。詳細については、第 8 章の「MSN Messenger」を参照してください。

ネットワークへのモデム接続を作成するには

1. ネットワーク管理者から、ISP ダイヤルアップアクセス電話番号、ユーザー名、パスワード、ドメイン名および TCP/IP 設定の情報を入手します。
2. [**スタート**] メニューで、[**設定**] をタップします。[**接続**] タブで、[**接続**] をタップします。
3. 自動インターネット接続オプションで [**インターネット設定**] を選択し、[**変更**] をタップします。
4. [**モデム**] タブで、[**新規**] をタップします。
5. 「会社の接続」などの接続の名前を入力します。
6. [**モデムの選択**] 一覧から、モデムの種類を選択します。
7. 詳細設定は変更する必要はありません。現在、大部分のサーバーでは、アドレスの動的割り当てを使用しています。接続しているサーバーが IP アドレスの動的割り当てを行わない場合、[**詳細**] をタップして [**TCP/IP**] タブでアドレスを入力してください。[**OK**] をタップし、[**次へ**] をタップします。
8. アクセス電話番号またはダイヤルアップ文字列を入力し、[**次へ**] をタップします。
9. その他の希望するオプションを選択し、[**完了**] をタップします。
10. [**ダイヤル**] タブで、現在の場所および電話の種類 (通常はトーン) を指定します。これらの設定は、作成するすべての接続に適用されます。

接続は、インターネットへの接続を必要とするプログラムを開くだけで開始されます。hp jornada は自動的に接続を開始します。接続が確立すると、次を行うことができます。

- 受信トレイを使用して電子メールを送受信できます。受信トレイを使用する前に、電子メールサーバーと通信するのに必要な情報を提供する必要があります。具体的な手順については、この章で後に述べる「電子メールサーバーへの直接接続」を参照してください。
- Pocket Internet Explorer を使用して、イントラネット Web または WAP ページにアクセスできます。
- MSN Messenger で、インスタントメッセージを送受信できます。詳細については、第 8 章の「MSN Messenger」を参照してください。
- ネットワーク上のコンピュータとデータを同期できます。詳細については、デスクトップ PC の ActiveSync ヘルプを参照してください。

接続を閉じる

受信トレイや Pocket Internet Explorer などのプログラムから接続を開いた場合、最初にそのプログラムを閉じます。切断するには、次のいずれかを行います。

- ダイヤルアップまたはネットワーク接続で接続しているときは、ナビゲーションバーの接続アイコン をタップして、[**終了**] をタップします。
- ケーブルまたはクレードルで接続しているときは、ケーブルやクレードルからデバイスを外します。
- 赤外線で接続しているときは、デスクトップ PC からデバイスを離します。
- ネットワーク (Ethernet) カードで接続しているときは、デバイスからカードを取り外します。

接続に関するヘルプ

ここで説明した手順に関する詳細情報およびその他の手順に関する情報は、次に掲載されています。

- この章の「受信トレイ：電子メールの送受信」
- hp jornada のオンラインヘルプ
- デスクトップ PC の ActiveSync ヘルプ

トラブルシューティングについては、第 9 章の「リモート接続のトラブルシューティング」を参照するか、Microsoft Mobile Devices Web サイト www.microsoft.com/japan/mobile をご覧ください。

Web (または企業イントラネット) のブラウズ

ISP やネットワークに接続すると、インターネットや企業イントラネットをブラウズできます。また、Pocket Internet Explorer を使用してモバイルのお気に入りやチャンネルを hp jornada にダウンロードすることにより、接続していないときでも Web および WAP コンテンツをブラウズすることもできます。

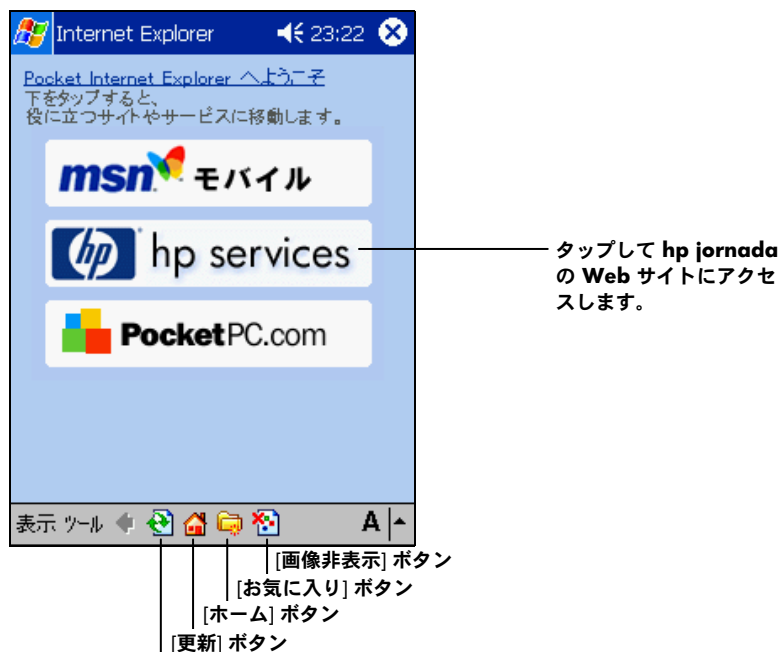
Microsoft Pocket Internet Explorer の使用法

Microsoft Pocket Internet Explorer を使用すると、次の方法のいずれかで Web ページを表示できます。

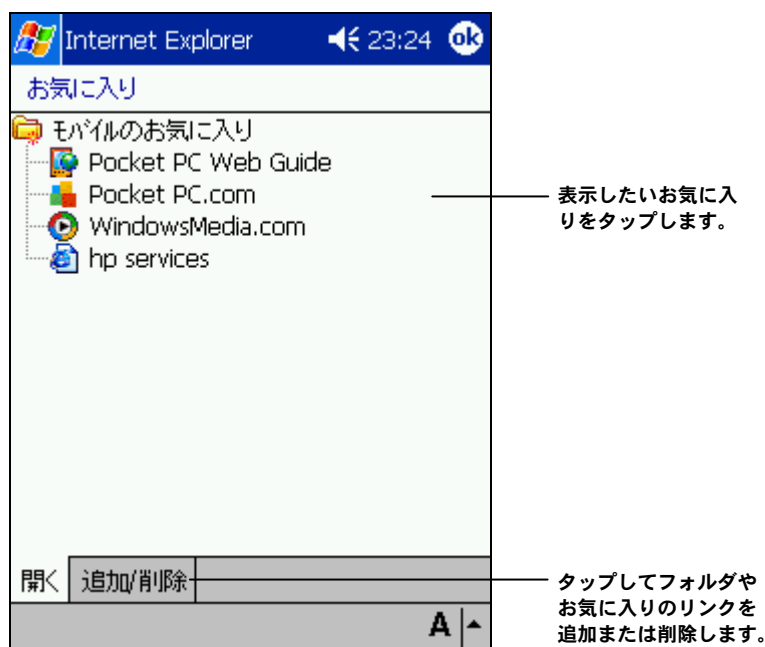
- ISP またはネットワークへ接続して Web をブラウズします。これを行うには、この章で先に述べた「ISP またはネットワーク接続の作成」の説明に従い、最初に接続を作成します。
- デスクトップ PC との同期中に、デスクトップ PC の Internet Explorer のお気に入りのリンクおよび、モバイルのお気に入りサブフォルダに格納されているモバイルのお気に入りをダウンロードします。

ISP またはネットワークに接続している間、インターネットやイントラネットからファイルやプログラムもダウンロードできます。

Pocket Internet Explorer を開始するには

- [**スタート**] メニューで、[**Internet Explorer**] をタップします。

Pocket Internet Explorer ホームページ

モバイルのお気に入りおよびチャンネルを表示するには

1. [お気に入り] ボタンをタップして、お気に入りの一覧を表示します。
2. 一覧から、表示したいページをタップします。

デスクトップ PC と最後に同期したときにダウンロードされたページが表示されます。ページが hp jornada 上にない場合、そのページはお気に入りの一覧中で淡色表示されます。そのページを hp jornada にダウンロードするには、デスクトップ PC と再度同期するか、インターネットに接続してページを表示する必要があります。

インターネットをブラウズするには

1. この章の説明に従い、ISP または企業ネットワークへの接続を設定します。
2. 接続してブラウズを開始するには、次のいずれかを行います。
   - [お気に入り] ボタンをタップし、表示したいお気に入りをタップします。
   - [**表示**] をタップし、[**アドレス バー**] をタップします。画面の上部に表示されるアドレスバーにアクセスしたい Web アドレスを入力し、[**移動**] をタップします。[▼]をタップすると、以前入力したアドレスが選択されます。

モバイルのお気に入りフォルダ

hp jornada と同期されるのは、デスクトップ PC の Internet Explorer のお気に入りフォルダにあるモバイルのお気に入りサブフォルダに格納されているアイテムのみです。このフォルダは、ActiveSync をインストールすると自動的に作成されます。

お気に入りのリンク

同期中に、デスクトップ PC のモバイルのお気に入りフォルダにあるお気に入りのリンク一覧が、hp jornada の Pocket Internet Explorer と同期されます。いずれかの一覧に変更があれば、どちらのコンピュータでも同期のたびに更新されます。お気に入りの一覧をモバイルのお気に入りとしてマークしていない場合、hp jornada にダウンロードされるのは (ページではなく) リンクのみであるため、その内容を見るには ISP またはネットワークに接続しなければなりません。同期の詳細については、デスクトップ PC の ActiveSync ヘルプを参照してください。

モバイルのお気に入り

デスクトップ PC で Microsoft Internet Explorer 5 以降を使用している場合、hp jornada にモバイルのお気に入りをダウンロードできます。デスクトップ PC と hp jornada を同期するとモバイルのお気に入りの内容が hp jornada にダウンロードされるため、ISP やネットワークに接続していなくてもそれらのページをブラウズすることができます。

ActiveSync と一緒にインストールされる Internet Explorer プラグインを使用すると、モバイルのお気に入りを簡単に作成できます。

モバイルのお気に入りを作成するには

1. デスクトップ PC の Internet Explorer で [**ツール**] をクリックし、[**モバイルのお気に入りの作成**] をクリックします。
   - リンクの名前を変更するには、[名前] ボックスに新しい名前を入力します。
   - モバイルのお気に入りの更新頻度を変更するには、[**更新**] の下で希望する更新スケジュールを選択します。
2. [**OK**] をクリックします。Internet Explorer により、そのページの最新バージョンがデスクトップ PC にダウンロードされます。
3. 作成したモバイルのお気に入りにリンクしているページをダウンロードしたい場合、モバイルのお気に入りを右クリックして [**プロパティ**] をクリックします。[**ダウンロード**] タブで、ダウンロードしたいリンクの深さを指定します。hp jornada のメモリを節約するには、ダウンロードするリンクのレベルを 1 階層のみにします。
4. デバイスとデスクトップ PC を同期します。Internet Explorer のモバイルのお気に入りフォルダに格納されているモバイルのお気に入りが、hp jornada にダウンロードされます。

更新スケジュールが指定されていない場合、デスクトップ PC と hp jornada の情報を新しく保つには、内容を手動でダウンロードする必要があります。同期の前に、デスクトップ PC の Internet Explorer で、[**ツール**] メニューの [**同期**] をクリックします。最後にデスクトップ PC にダウンロードされた内容が表示され、必要に応じて内容を手動でダウンロードできます。

Internet Explorer のツールバーに、モバイルのお気に入りを作成するためのボタンを追加することができます。デスクトップ PC の Internet Explorer で、[**表示**] メニューから [**ツールバー**] をクリックし、[**ユーザー設定**] をクリックします。

メモリの節約

モバイルのお気に入りは、hp jornada の記憶用メモリを消費します。使用されるメモリの量を最小限に抑えるには、これらのヒントに従ってください。

- ActiveSync の設定を使用して、モバイルのお気に入りの情報タイプの画像やサウンドをオフにしたり、モバイルのお気に入りの一部を hp jornada にダウンロードしないようにできます。詳細については、ActiveSync ヘルプを参照してください。
- ダウンロードするリンクのページ数を制限します。デスクトップ PC の Internet Explorer で、変更したいモバイルのお気に入りを右クリックし、[**プロパティ**] をクリックします。[**ダウンロード**] タブで、ダウンロードするリンクの深さを 0 または 1 に指定します。

電子メールの送受信

ISP や企業ネットワークの電子メールアカウントがある場合、受信トレイを使用して、次の 2 つの方法で電子メールを送受信できます。

- デスクトップ PC の Microsoft Exchange または Microsoft Outlook と電子メールメッセージを同期します。
- ISP またはネットワークから電子メールサーバーに直接接続し、電子メールメッセージを送受信します。

電子メールメッセージの同期

hp jornada をデスクトップ PC と接続するだけで、通常の同期処理と一緒に電子メールメッセージを同期できます。最初に、ActiveSync で受信トレイの同期を有効にしなければなりません。受信トレイの同期の詳細については、デスクトップ PC の ActiveSync ヘルプを参照してください。

同期中に次が行われます。

- デスクトップ PC の Exchange または Outlook のメールフォルダから、hp jornada の受信トレイの ActiveSync フォルダに、メッセージがコピーされます。デフォルトでは、過去 3 日のメッセージに限り最初の 100 行ずつが、添付ファイルについては容量 100 KB 未満のものが受信されます。

- hp jornada の送信トレイフォルダにある電子メールメッセージは Exchange または Outlook に転送され、それらのプログラムから送信されます。
- サブフォルダにある電子メールメッセージを転送するには、デスクトップ PC の ActiveSync でそれらのメッセージを選択する必要があります。

電子メールサーバーへの直接接続

デスクトップ PC と電子メールメッセージを同期するほかに、hp jornada のモデムまたはネットワーク接続と受信トレイを使用して、電子メールメッセージを送受信できます。

ネットワークまたは ISP への接続を作成するほかに、受信トレイに電子メール「サービス」を設定する必要があります。

ISP またはネットワークで POP3 または IMAP4 電子メールサーバーおよび SMTP ゲートウェイを使用している必要があります。

電子メールサービスを設定するには

- 受信トレイで [**サービス**] をタップし、[**新しいサービス**] をタップします。新しいサービスウィザードの指示に従います。

メッセージの受信には、複数の電子メールサービスを使用できます。最初に、使用する電子メールサービスをそれぞれ設定し、名前を付けます。同じサービスで異なるメールボックスに接続する場合でも、サービスはメールボックスごとに個別に設定します。

電子メールサービスに接続するには

- 受信トレイで [**サービス**] をタップし、[**接続**] をタップします。

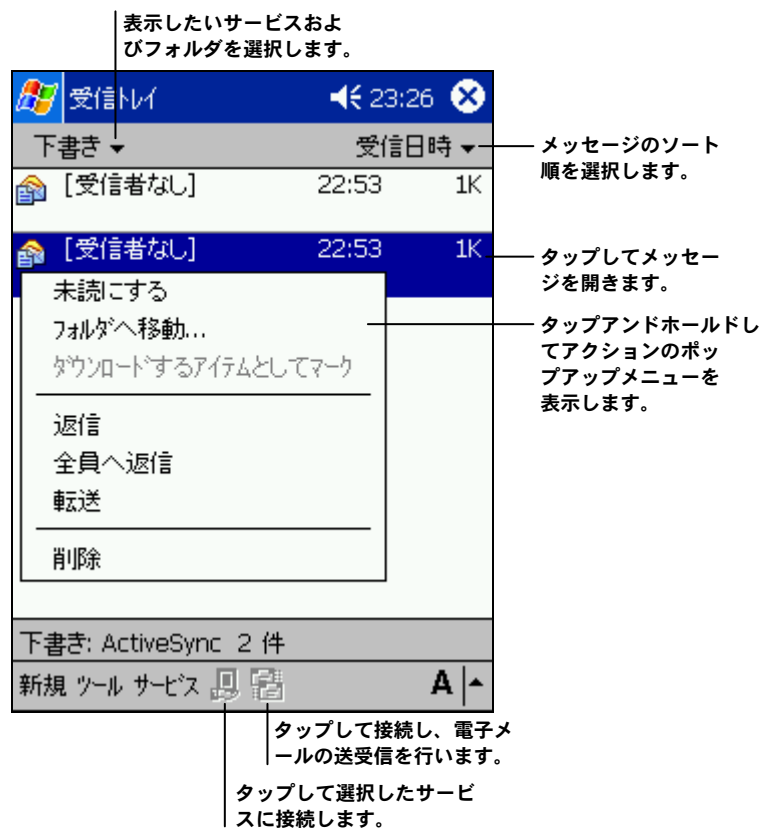
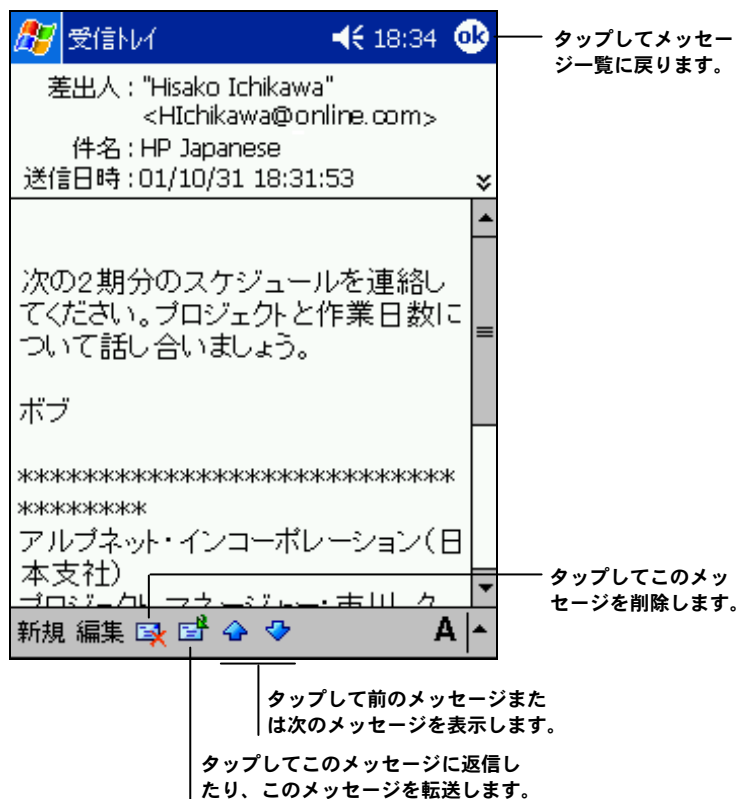
電子メールサーバーに接続すると、hp jornada の受信トレイフォルダに新しいメッセージをダウンロードする、送信トレイフォルダにあるメッセージを送信する、電子メールサーバーから削除されたメッセージを hp jornada の受信トレイフォルダから削除する、などの処理が行われます。

電子メールサーバーから直接受信したメッセージは、デスクトップ PC ではなく電子メールサーバーにリンクされています。hp jornada でメッセージを削除すると、ActiveSync で選択した設定に従い、その電子メールサーバーに次に接続した時に、そのサーバーからも削除されます。

作業はオンラインまたはオフラインで行うことができます。オンライン作業では、電子メールサーバーに接続したままメッセージを読んだり、返信します。[**送信**] をタップするとメッセージは直ちに送信され、hp jornada の空き容量が節約できます。

オフライン作業では、新しいメッセージヘッダまたはメッセージの一部をダウンロードします。その後電子メールサーバーから切断し、完全にダウンロードするメッセージを選ぶことができます。次に接続すると、取得のマークの付いたメッセージは受信トレイにダウンロードされ、送信トレイフォルダのメッセージは送信されます。

メッセージ一覧の使用法

受信したメッセージはメッセージ一覧に表示されます。デフォルトでは、最も新しい受信メッセージがリストの一番上に表示されます。

メッセージを受信したら、タップして開きます。未読メッセージは太字で表示されます。

電子メールサーバーに接続したり、デスクトップコンピュータと同期すると、デフォルトでは過去 5 日のメッセージに限り最初の 100 行ずつが、添付ファイルについては容量 100 KB 未満のものが受信されます。元のメッセージは電子メールサーバーまたはデスクトップ PC に残ります。

次の同期時またはサーバー接続時に全文を取得するメッセージにマークを付けることができます。メッセージ一覧で、取得したいメッセージをタップしてそのままにします。ポップアップメニューで [**全文をサーバーからコピー**] をタップします。受信トレイのメッセージ一覧にアイコンが付き、メッセージの状態が視覚的に判別できるようになります。

ダウンロードのプリファレンスは、サービスを設定するときや、同期のオプションを選択するときに指定します。このプリファレンスはいつでも変更できます。

- ActiveSync のオプションを使用して受信トレイのオプションを変更します。詳細については、ActiveSync ヘルプを参照してください。
- hp jornada の受信トレイで、電子メールサーバーへの直接接続のオプションを変更します。[**ツール**] をタップし、[**オプション**] をタップします。[**サービス**] タブで、変更したいサービスをタップします。サービスを削除するには、そのサービスをタップアンドホールドして、[**削除**] をタップします。

メッセージの作成

メッセージを作成するには

1. [**新規**] をタップします。
2. [**宛先**] フィールドに 1 人以上の受取人のアドレスをセミコロンで区切って入力するか、[**アドレス帳**] ボタンをタップして、連絡先リストから名前を選択します。

3. メッセージを作成します。セット済みまたは使用頻度の高いメッセージを入力するには、[**マイ テキスト**] をタップしてメッセージを選択します。
4. メッセージの作成が完了したら、[**送信**] をタップします。

メッセージは hp jornada の送信フォルダに置かれ、次のいずれかの方法で送信されます。

- メッセージをデスクトップ PC の Exchange または Outlook の送信トレイフォルダに転送し、次に同期するときに送信します。
- 次に接続したときに、メッセージを電子メールサーバーに転送します。受信トレイで、[**サービス**] メニューで適切なサービスが選択されていることを確認してください。次に [**接続**] ボタン (または [**サービス**] メニューの [**接続**]) をタップします。

電子メールメッセージおよびフォルダの管理

デフォルトでは、メッセージは作成したサービスごとに、受信トレイ、削除済みアイテム、下書き、送信トレイ、送信済みアイテムの 5 つのフォルダのいずれかに表示されます。削除済みアイテムフォルダには、hp jornada で削除されたメッセージが含まれます。削除済みアイテムフォルダおよび送信済みアイテムフォルダの動作は、選んだオプションによって変わります。メッセージ一覧で [**ツール**] をタップし、[**オプション**] をタップします。[**メッセージ**] タブで、オプションを選択します。

フォルダを追加してメッセージを整理できます。新しいフォルダを作成するには、[**ツール**] をタップして [**フォルダの管理**] をタップします。メッセージを他のフォルダに移動するには、メッセージ一覧でメッセージをタップアンドホールドし、ポップアップメニューから [**移動**] をタップします。

電子メールサーバーに直接接続した場合のフォルダの動作

作成したフォルダの動作は、ActiveSync、POP3 または IMAP4 のどれを使用しているかによって変わります。

- ActiveSync を使用する場合、Outlook の受信トレイフォルダの電子メールメッセージは、自動的に hp jornada と同期されます。新しいフォルダを ActiveSync 用に指定して、それらを同期させることができます。作成したフォルダや移動したメッセージは、サーバーにミラーリングされます。たとえば、受信トレイフォルダから家族という名前のフォルダに 2 つのメッセージを移動し、家族フォルダを同期のために指定した場合、サーバーは家族フォルダのコピーを作成し、そのフォルダにメッセージをコピーします。こうすることで、デスクトップコンピュータから離れているときでも、メッセージを読むことができます。
- POP3 を使用しており、作成したフォルダにメッセージを移動した場合、デバイス上のメッセージとメールサーバー上のコピーとのリンクが切れます。次に接続したとき、メールサーバーはメッセージがデバイスの受信トレイに存在しないことを検出し、そのメッセージをサーバーから削除します。これにより、メッセージの重複コピーが防止できます。ただし、作成したフォルダに移動したメッセージには、このデバイスでしかアクセスできなくなります。

- IMAP4 を使用する場合、作成したフォルダおよび移動した電子メールメッセージはサーバーにミラーリングされます。従って、メールサーバーに接続すれば、それがデバイスまたはデスクトップコンピュータのいずれかからであっても、常にメッセージを取得できます。このようなフォルダの同期は、メールサーバーへの接続、新しいフォルダの作成、フォルダ名の変更またはフォルダの削除などを行って接続すると、常に行われます。

6 | hp jornada の設定および最適化

この章では、[設定] および hp 設定アプリケーションを使用して hp jornada を最適化する方法や、プログラムを追加して機能を拡張する方法を詳しく説明します。また、電源やメモリを管理し、セキュリティ設定を使用することにより、データを保護する重要なヒントについても説明します。この章では、次について学びます。

- 電源の効果的な管理。
- hp jornada のメモリの管理。
- ディスプレイおよびサウンドの設定の調整。
- セキュリティ機能を使用したデータ保護。
- ハードウェアボタンの設定。
- メニューを設定してプログラムやドキュメントへのアクセスを容易にする方法。
- プログラムの追加または削除。
- CompactFlash カードおよびオプションのアクセサリを使用して hp jornada に機能を追加する方法。

電源の管理

hp jornada に保存されているデータおよびファイルは RAM に格納されているため、hp jornada に間断なく電力を供給することは非常に重要です。hp jornada に電力が供給されなくなると、RAM に保存されている情報はすべて失われます。Pocket PC およびプリインストールされているプログラムは消去されませんが、電源が切れると、入力した情報、追加したプログラムおよびカスタム設定は消去されます。

hp safe store フォルダまたは CompactFlash カードに格納されたデータは、hp jornada の電源が切れても保存されます。データを保護するには、hp バックアップ を使用して、hp safe store フォルダまたは CompactFlash カードに定期的にバックアップします。

バッテリを再充電せずに hp jornada を使用できる時間は、使用する機能によって異なります。一般的な使用条件下では、hp jornada に同梱されているバッテリでの使用可能時間は約 14 時間です (バックライト不使用時)。音楽を聞いたり、CompactFlash カードを使用するなどの操作はかなりの電力を消費し、バッテリの使用可能時間が著しく短くなるので注意が必要です。

hp jornada に電源の低下を警告するダイアログボックスが表示されたときは、メインバッテリを充電したり、バックアップバッテリを交換するなどして、できるだけ早く対処する必要があります。電源の残量が限界に達するまで使用し続けると、「バッテリの残量が非常に不足しています」メッセージが表示され、hp jornada は自動的にシャットダウンします。充電のために外部電源に接続するまで、hp jornada を使用することはできません。バックアップバッテリでは、hp jornada を操作するだけの電力は供給されません。バックアップバッテリの目的は、メインバッテリの充電が済むまでの短い間、データを保存することのみです。

メインバッテリは hp jornada を AC 電源に接続すると自動的に充電されるため、電力が不足したときは、AC 電源アダプタを接続するか、hp jornada を USB クレードルに設置するだけで充電が行われます。hp jornada が AC 電源に接続されている間、充電の状態が通知ボタン/LED で表されます。

- 橙色はバッテリが充電中 (AC 電源に接続されている) であることを表します。
- 緑色はバッテリがフル充電されていることを表します。

バッテリの残量を調べるには

1. [**スタート**] メニューで、[**設定**]をタップします。
2. [**システム**] タブで、[電源] アイコンをタップします。

   [電源] コントロールパネルのステータスバーに、バッテリの残量が表示されます。

特定の条件で、Today 画面のコマンドバーに [電源の状態] アイコンが表示されます。[電源の状態] アイコンをタップして [電源] コントロールパネルを開きます。

電源に関するヒント

hp jornada を次の充電までできるだけ長く使用するために、これらのヒントに従ってください。

- **バックライトをオフにします**。電源ボタンを長く押し続けてバックライトをオフにするか、または [バックライト] コントロールパネルで、非アクティブな状態に入ってから短時間でバックライトが自動的にオフになるように設定します。
- **ディスプレイを手動でオフにします**。音楽を再生していたり、画面表示の必要のない機能を使用している場合、通知ボタン/LED を長く押し続けてディスプレイをオフにします。(通知ボタン/LED を再度長く押し続けると、ディスプレイがオンになります。)
- **こまめにサスペンドします**。[電源] コントロールパネルを使用して、hp jornada が自動サスペンドに入るまでの、アイドル状態の持続時間を短くします。hp jornada を短時間でも使用しないのであれば、電源ボタンを押して電源を切ります。
- **hp jornada をデスクトップ PC に接続しているときは、必ず AC 電源を使用します**。接続中は、hp jornada は自動サスペンド状態にはなりません。
- **サウンドをオフにする**。hp 設定アプリケーションを使用してスピーカーをミュートするか、[サウンド&アラーム] コントロールパネルを使用して、本当に必要なシステムサウンド以外をオフにします。

- **バッテリ使用中は CompactFlash カードアクセサリの使用を避けます**。一部の CompactFlash カードはかなりの電力を消費し、バッテリが短時間で消耗します。
- **赤外線転送の「常時待受」を避けます**。赤外線ポートで他のデバイスからのファイル送信を常時監視するように hp jornada を設定することはできますが、これを行うとバッテリが短時間で消耗します。

可能な場合は常に、特にデスクトップ PC との接続時や CompactFlash カードモデム、NIC、その他の周辺機器の使用時には、AC アダプタを使用して hp jornada を外部電源に接続してください。通知ボタン/LED を長時間点灯させないようにしてください。

メモリの管理

hp jornada は、hp safe store フォルダ、記憶用およびプログラム実行用メモリ (RAM)、およびオプションの CompactFlash メモリカードの 3 種類のメモリを使用します。

hp safe store フォルダ

hp safe store フォルダには不揮発性メモリが使用されます。このメモリは、hp jornada の電源が切れても消去されません。hp safe store フォルダには、最も重要なファイルの格納やバックアップファイルの保存場所に利用できる記憶領域だけでなく、複数のプリインストールプログラムも含まれています。

hp safe store フォルダは、hp jornada の マイ デバイス フォルダの下にあります。ActiveSync や hp バックアップ アプリケーションを使用してバックアップする場合は、hp safe store フォルダには保存されません。

hp jornada を hp safe store フォルダにバックアップする詳細については、第 6 章の「データのバックアップおよび復元」を参照してください。

記憶用およびプログラム実行用メモリ

hp jornada の揮発性 RAM メモリは、記憶用メモリとプログラム実行用メモリとに割り当てられます。この割り当ては、オペレーティングシステムが記憶用メモリとプログラム実行用メモリの間で自動的に管理します。しかし、メモリが少ない場合など、状況によっては、メモリを適切に調整できないことがあります。記憶用またはプログラム実行用メモリが利用できないことを伝えるメッセージが表示された場合、次の解決法を試してください。

記憶用メモリを増やすには次を行います。

- ファイルやプログラムを hp safe store フォルダに移動します。hp safe store フォルダ内のファイルは、RAM ベースの記憶用メモリを使用しません。
- オプションの CompactFlash Type I または Type I extended メモリカードを購入し、内部メモリからそのカードにファイルを移動します。(CompactFlash カードの詳しい使い方については、この章で後に述べる「アクセサリ」を参照してください。)
- 不要なファイルを削除します。
- Internet Explorer フォルダにあるオフラインブラウズ用の Web ページを削除します。
- もう使用しないプログラムを削除します。この章で後に述べる「プログラムの追加または削除」を参照してください。
- プログラム実行用メモリをクリアします。次のセクションを参照してください。

プログラム実行用メモリを増やすには次を行います。

- hp タスクスイッチャまたは [メモリ] コントロールパネルを使用して、現在使用していないプログラムを停止します。ほとんどの場合、プログラムは自動的に停止して、必要なメモリを開放します。しかし、ダイアログボックスが応答を待っている場合など、状況によっては、プログラムが自動的に停止できない場合があります。
- 先に述べた説明に従い、記憶用メモリをクリアします。これにより一部のメモリが開放され、それらをプログラム実行用メモリとして再割り当てすることができます。
- hp jornada をクレードルから取り外し、CompactFlash カード (挿入されている場合) を取り外して、hp jornada をリセットします。第 9 章の「hp jornada のリセット」を参照してください。

[メモリ] コントロールパネルを使用してプログラムを停止するには

1. [メモリ] コントロールパネルを開いて [**実行中のプログラム**] タブをタップし、アクティブなプログラムの状態を調べます。
2. 実行中のプログラムを停止するには、一覧からそのプログラムを選択し、[**終了**] をタップします。

hp タスクスイッチャを使用してプログラムを停止するには

1. 仕事ホットキーを長く押し続けると、hp タスクスイッチャが表示されます。
2. [**閉じる**] ボタンをタップします。
   – または –
   ポップアップメニューで [**ウィンドウを閉じる**] をタップして一覧のプログラムをタップするか、または [**すべて閉じる**] をタップします。

CompactFlash メモリカード

CompactFlash メモリカードは、取り外し可能な小型の記憶用フラッシュカードで、これによって hp jornada のメモリを拡張することができます。CompactFlash メモリカードは、バックアップの保存、アーカイブ、または大容量ファイルを他デバイスへ転送するために使用できます。CompactFlash カードは、さまざまなサードパーティのベンダから購入できます。

hp jornada は、CompactFlash Type I または Type I extended カードをサポートしています。CompactFlash メモリカードのほかに、モデム、NIC、カメラ、その他周辺機器などの機能を備えたカードを購入することもできます。詳細については、この章の「設定の調整」を参照してください。

データのバックアップおよび復元

データの損失を防ぐために、hp jornada を頻繁にバックアップする必要があります。hp jornada には、データのバックアップ用に、次の 3 つのプログラムが含まれています。

- **Microsoft ActiveSync**。ActiveSync により、データをデスクトップ PC にバックアップできます。hp jornada 上のすべてのデータをバックアップしたり、PIM データベース (予定表、連絡先、および仕事) だけをバックアップできます。ActiveSync では、接続するたびに自動的にバックアップしたり、随時手動でバックアップできるように設定できます。詳細については、デスクトップ PC の ActiveSync ヘルプを参照してください。
- **hp バックアップ**。hp バックアップアプリケーションにより、hp jornada 上のすべてのデータをバックアップしたり、PIM データベースと受信トレイ、あるいはそのいずれかをバックアップできます。バックアップファイルは、hp safe store フォルダか、CompactFlash メモリカードに保存できます。
- **hp 緊急バックアップ**。hp 緊急バックアップ アプリケーションをアクティブにすると、PIM データベースが hp safe store フォルダに自動的にバックアップされます。バックアップファイルはパスワード保護されます。hp jornada を出荷時のデフォルトに復元した後、パスワードを入力してデータベースを復元するように求められます。

hp バックアップの使用法

hp バックアップアプリケーションを使用すると、大切なデータのバックアップにさらに柔軟性が生まれます。hp バックアップアプリケーションを使用して、すべてのデータをバックアップしたり、予定表、連絡先、仕事および受信トレイデータベースのみをバックアップできます。バックアップファイルは hp safe store フォルダか、オプションの CompactFlash メモリカードに保存できるため、外出中やデスクトップ PC に接続されていない場合でも、データを保護することができます。

データは hp jornada の内部 (RAM) メモリにバックアップすることができます。しかし、hp jornada を出荷時のデフォルトに復元したり、何かの拍子に電源が切れると、バックアップファイルは消去されます。データを安全に保護するために、hp safe store フォルダ、CompactFlash メモリカードまたはデスクトップ PC にバックアップすることをお勧めします。

hp バックアップを使用してデータをバックアップするには

1. hp タスクスイッチャを使用して、実行中のプログラムをすべて閉じます。
2. デスクトップ PC と hp jornada の接続を切ります。
3. hp jornada の [**スタート**] メニューで、[**プログラム**] をタップします。
4. hp アプリケーションフォルダの [hp バックアップ] アイコンをタップします。
5. [**バックアップ**] タブで、[**すべてのファイルのバックアップ**] または [**データベースのみバックアップ**] を選択します。
6. バックアップファイルをパスワード保護したい場合、[**バックアップオプション**] をタップし、入力パネルを使用してパスワードを入力します。
7. [**今すぐバックアップする**] をタップします。
8. [**名前**] ボックスにバックアップファイルの名前を入力し、ドロップダウンリストから保存場所を選択します。
9. [**OK**]をタップします。

データの復元

バックアップファイルを使用して情報を hp jornada に復元するとき、hp jornada の情報はバックアップファイルに格納されている情報と置き換えられます。hp jornada に最後のバックアップ以後に作成したファイルがあり、復元処理中にそれらが削除されないようにするには、データを復元する前に、それらのファイルを hp jornada からデスクトップ PC に、またはオプションの CompactFlash メモリカードに移動します。

復元操作を実行すると、バックアップファイルのタイプによって、PIM データベースに格納されているすべての情報または hp jornada に格納されているすべてのデータが置き換えられます。バックアップファイルの作成後に追加されたデータはすべて失われます。

hp バックアップで PIM データベースを復元するには

1. hp タスクスイッチャを使用して、実行中のプログラムをすべて閉じます。(hp ホームメニューホットキーを押したままにして、hp タスクスイッチャのポップアップメニューを表示し、[**すべて閉じる**] ボタンをタップします。)
2. デスクトップ PC と hp jornada の接続を切ります。
3. hp jornada の [**スタート**] メニューで、[**プログラム**] をタップします。
4. hp アプリケーションフォルダの [hp バックアップ] アイコンをタップします。
5. [**復元**] タブで [**データベースのみ復元**] を選択し、[**今すぐ復元する**] をタップします。
6. ファイルの一覧から、復元したいバックアップファイルの名前をタップします。
7. 挿入されている場合は CompactFlash カードを抜き、hp jornada をリセットします。第 9 章の「hp jornada のリセット」を参照してください。

hp バックアップですべてのデータを復元するには

1. hp jornada から AC 電源を抜き、メインバッテリおよびバックアップバッテリを両方とも取り外します。5 分間待ちます。
2. メインバッテリを戻し、次にバックアップバッテリを戻します。
3. [ようこそ] ウィザードを完了します。
4. hp jornada の [**スタート**] メニューで、[**プログラム**] をタップします。
5. hp アプリケーションフォルダの [hp バックアップ] アイコンをタップします。

6. [**復元**] タブで [**すべてのファイルの復元**] を選択し、[**今すぐ復元する**] をタップします。
7. ファイルの一覧から、復元したいバックアップファイルの名前をタップします。
8. 挿入されている場合は CompactFlash カードを抜き、hp jornada をリセットします。第 9 章の「hp jornada のリセット」を参照してください。

データを復元するとき、hp jornada の地域の設定はバックアップを作成したときの設定と同じでなければなりません。地域の設定が異なる場合、ファイルを復元できません。地域の設定を変更するには、[**スタート**] メニューで [**設定**] をタップし、[**システム**] タブの [**地域**] アイコンをタップします。ドロップダウンリストから地域を選択します。

hp 緊急バックアップ

hp 緊急バックアップ アプリケーションを有効にすると、PIM データベースおよび電子メールメッセージ、あるいはそのいずれかが hp safe store フォルダに自動的にバックアップされます。hp jornada の電源が切れたり、出荷時のデフォルトにリセットした場合でも、バックアップファイルは保護されます。ファイルのバックアップおよび復元のために、リムーバブルの記憶用カードを持ち歩いたり、デスクトップ PC に接続する必要はありません。

hp 緊急バックアップが機能するためには、hp safe store フォルダにバックアップファイルを保存するための充分な空きメモリがなければなりません。hp safe store フォルダに他のファイルやプログラムを保存している場合、バックアップファイル用に充分な領域を確保できない場合があります。

hp 緊急バックアップを使用してデータをバックアップするには

1. [**スタート**] メニューで、[**設定**] をタップします。
2. [**システム**] タブで、[緊急バックアップ] アイコンをタップします。
3. [**緊急バックアップを有効にする**] チェックボックスをオンにします。

4. バックアップファイル用のパスワードを入力します。パスワードは必須です。
5. バックアップするデータベースのチェックボックスをオンにします。
6. [**OK**] をタップします。

選択したデータベースは、変更を行うたびに自動的にバックアップされます。hp 緊急バックアップがアクティブ化されている間は、コマンドバーに [hp バックアップ] アイコンが表示されます。

データの復元

hp 緊急バックアップ アプリケーションにより、hp jornada を出荷時のデフォルトに復元するときは常に、データを自動的に復元することができます。[ようこそ] ウィザードを完了した後、データベースを復元するかが尋ねられ、パスワードの入力が求められます。詳細については、第 9 章の「出荷時のデフォルトへの復元」を参照してください。

設定の調整

hp 設定アプリケーションを使用して、簡単に設定を変更したり、表示、アラートおよび通知、電源管理などのオプションを設定します。

hp 設定を開始するには

- [**スタート**] メニューで、[**hp 設定**] をタップします。

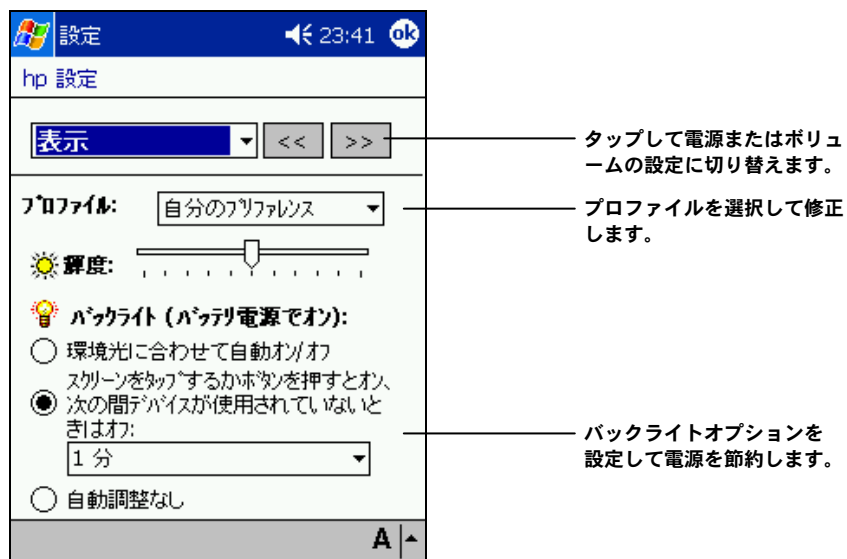
ポップアップメニューを使用すると、表示プロファイルとボリュームプロファイルを簡単に切り替えることができます。連絡先ホットキーを長く押し続けると、[**ボリュームプロファイル**] ポップアップメニューが表示されます。予定表ホットキーを長く押し続けると、[**表示プロファイル**] ポップアップメニューが表示されます。

表示の設定

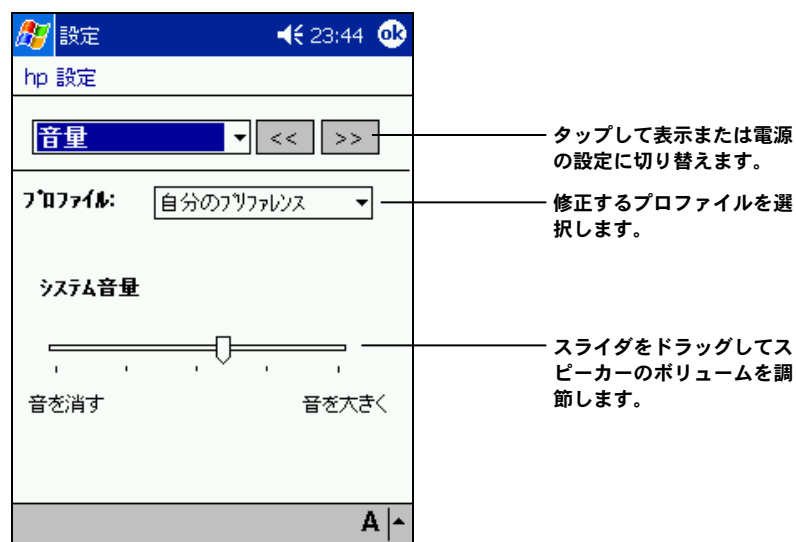
hp jornada のスクリーンは、周りの光を使用して表示を向上しています。つまり、周囲が明るいほど、スクリーンが見やすくなります。暗い室内で作業する場合、フロントライトを使用して弱い周りの光を補うことができます。

hp jornada には光センサが搭載されています。オプションを設定して、周囲が暗く、画面が見えにくいことを光センサが検出すると、バックライトが自動的に点灯するようにできます。表示の設定を使用して hp jornada の画面の輝度を調節したり、フロントライトのオン/オフのオプションを設定できます。

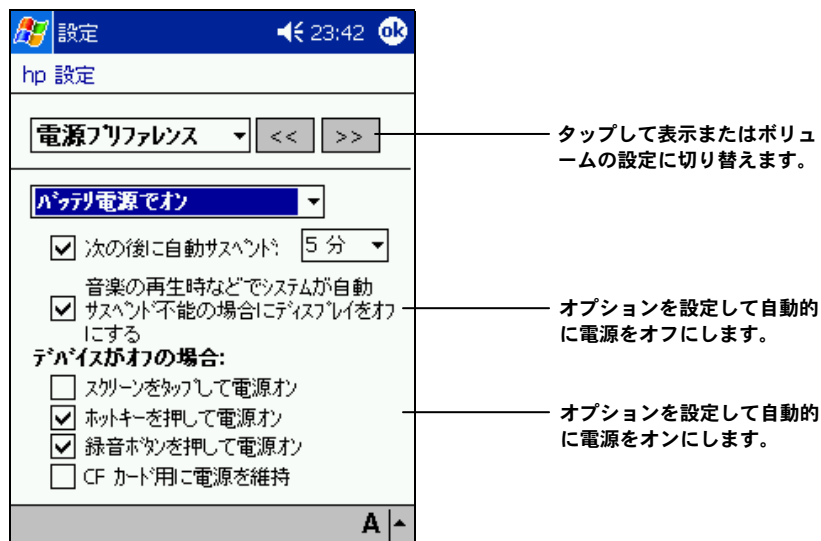
また、環境や照明の状態 (たとえば、屋内やバッテリ残量が低い場合など) によって異なる表示プロファイルを作成することもできます。表示プロファイルには、輝度やバックライトの表示オプションがすべて記録されます。

表示設定は hp 設定の開始時にデフォルトで表示されます。

表示プロファイルを簡単に切り替えるには、予定表ホットキーを長く押し続けて、ポップアップメニューからプロファイルを選択します。

ボリューム設定

ボリュームの設定により、hp jornada が鳴らすアラームおよび通知サウンドの音量およびトーンを制御できます。たとえば、騒がしい場所のための [大] プロファイルや、ほとんどのアラートを消音する [ミーティング] プロファイルなど、異なる環境のためのボリュームプロファイルを作成できます。

ボリュームプロファイルを簡単に切り替えるには、連絡先ホットキーを長く押し続けて、ポップアップメニューからプロファイルを選択します。

電源プリファレンス設定

hp 設定アプリケーションの [電源プリファレンス] ページで、利便性とバッテリ電源の節約の両方が実現できるよう、hp jornada のオン/オフのオプションを設定します。タッチスクリーンをタップすると hp jornada の電源が入るように設定することができます。hp jornada がオフの間は録音ボタンおよび hp ホットキーを無効にしておくと、これらのボタンのどれかを押して hp jornada の電源が誤ってオンになるのを防ぐことができます。

その他の設定の調整

自分の使い方に合わせて、hp jornada の多数の設定を変更できます。利用可能な設定を見るには、[**スタート**] メニューで [**設定**] をタップし、[**個人**] または [**システム**] タブにあるいずれかのアイコンをタップします。特に、次のような設定が調整できます。

- **時計**。時刻を変更したり、アラームをセットします。
- **オーナー情報**。hp jornada に電源を入れるたびに表示される、連絡先情報を入力します。

- **パスワード**。hp jornada に電源を入れるたびに 4 桁のパスワードの入力を求めることにより、hp jornada へのアクセスを制限します。
- **Today**。Today 画面の外観と、そこに表示される情報をカスタマイズします。

ハードウェアボタンの設定

自分の使い方に合わせて、hp jornada のハードウェアボタンを設定できます。[ボタン] コントロールパネルを使用して hp ホットキーおよび録音ボタンにプログラムを登録し、それらが開始されるようにします。

ハードウェアボタンにプログラムを登録するには

1. [**スタート**] メニューで [**設定**] をタップし、[ボタン] アイコンをタップします。
2. [**プログラム ボタン**] タブで、ドロップダウンリストからフォルダを選択します。
3. [**ボタンに割り当てるプログラム**] 一覧で、そのボタンに登録するプログラムを選択します。

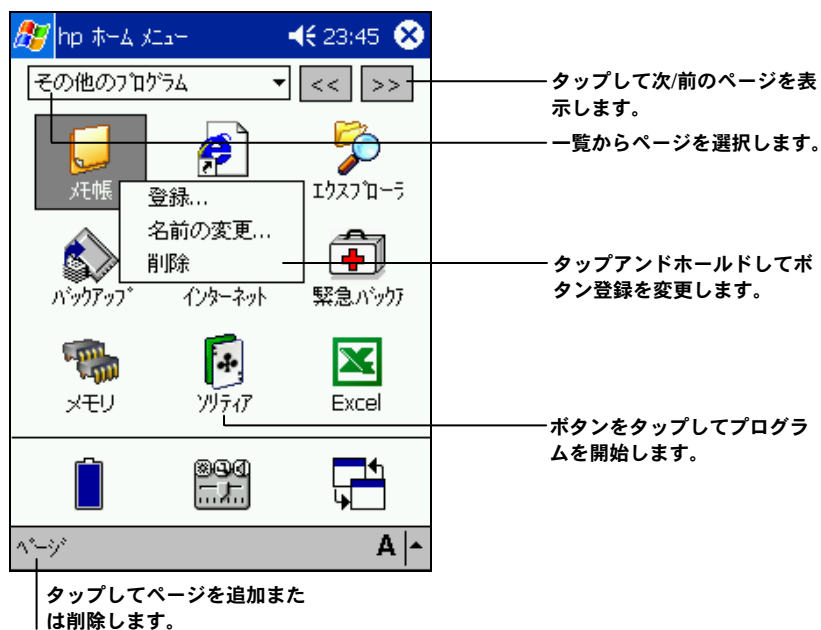
スクロール速度を制御するには

1. [**スタート**] メニューで [**設定**] をタップし、[ボタン] アイコンをタップします。
2. [**上/下コントロール**] タブでスライダを動かし、リピートの間隔とリピートの遅れを設定します。

メニューの設定

hp jornada のメニューは、プログラムやドキュメントに簡単にアクセスできるようカスタマイズできます。

hp ホームメニュー

hp ホームメニューアプリケーションを使用すると、好みのプログラムや使用頻度の高いドキュメントを簡単に起動することができます。hp ホームメニューのボタンを変更して、それらに説明を追加したり、他のプログラムを割り当てることができます。また、ページを追加して、よく使用するプログラムやドキュメントのボタンをそれに登録することもできます。

ボタン登録を修正するには

1. hp ホームメニューホットキーを押して、hp ホームメニューアプリケーションを開きます。
2. ホームメニューのページのドロップダウンリストから、修正したいページを選択します。
3. 修正したいボタンをスタイラスでタップアンドホールドします。

4. ポップアップメニューで [**登録**] をタップし、[**名前の変更**] または [**削除**] をタップします。
   - [**登録**] をタップし、そのボタンに登録したいプログラムかドキュメントを参照して選択します。
   - [**名前の変更**] をタップし、ボタンの下に表示される説明を入力します。説明の長さは 10 文字までです。デフォルトの説明はファイル名です。
   - [**削除**] をタップすると、現在のボタン登録がクリアされます。

hp ホームメニューにページを追加するには

1. hp ホームメニューホットキーを押して、hp ホームメニューアプリケーションを開きます。
2. [**ページ**] メニューで、[**ページの追加**] をタップします。
3. ページの名前を入力して、[**OK**] をタップします。
4. 新しいページで、プログラムまたはドキュメントに割り当てるボタンをタップアンドホールドします。
5. ポップアップメニューで [**登録**] をタップし、そのボタンに登録したいプログラムかドキュメントを参照して選択します。

スタートメニュー

[**スタート**] メニューは、よく使用するプログラムに簡単にアクセスできるようカスタマイズできます。

[スタート] メニューにプログラムを追加するには

1. [**スタート**] メニューで [**設定**] をタップし、[**メニュー**] をタップします。
2. [**スタート メニュー**] タブで、追加したいプログラムのチェックボックスをオンにします。

[**スタート メニュー**] タブには、hp jornada のスタート メニューフォルダに格納されているプログラムだけが表示されます。あるプログラムが一覧に表示されていない場合、ファイル エクスプローラを使用して、プログラムをスタート メニューフォルダに移動します。

プログラムの追加または削除

プログラムの追加

他のソフトウェアやプログラムをインストールして、hp jornada にさらに多くの機能を追加できます。Windows Powered Pocket PC 用に、業務用カスタムアプリケーションやシステムユーティリティからゲームやエンターテイメントに至るまで、多種多様なソフトウェアが入手できます。hp jornada に同梱されている Pocket PC Companion CD には、いくつかのプログラムが含まれています。その他のプログラムは、ソフトウェアベンダや Web から入手できます。

hp jornada PDA および Windows Powered Pocket PC あるいはそのいずれかで動作するよう設計されたプログラム以外はインストールしないでください。hp jornada では Windows 用のプログラムは実行できません。さらに、hp jornada が使用する StrongARM プロセッサ用に設計されたバージョンのプログラムが必要な場合もあります。

ソフトウェアは、最初にインストールファイルをデスクトップ PC にロードし、次に ActiveSync を使用するか、アプリケーション マネージャを実行して hp jornada にインストールします。プログラムは記憶用メモリ (RAM) か hp safe store フォルダにインストールできます。

ActiveSync を使用してプログラムをインストールするには

1. プログラムをデスクトップコンピュータにダウンロードします (またはプログラムが格納されている CD やディスクをデスクトップコンピュータに挿入します)。1 つの *.exe ファイルまたは *.xip ファイル、*.zip ファイル、Setup.exe ファイル、あるいは異なるデバイスの種類やプロセッサのために複数のバージョンのファイルが表示されます。Pocket PC および StrongARM プロセッサ用に設計されたプログラムを選択してください。
2. hp jornada をデスクトップ PC に接続します。

3. プログラムにインストーラプログラム (Setup.exe または Install.exe など) が含まれる場合、インストーラプログラムをデスクトップ PC でダブルクリックします。インストーラプログラムで、必要なファイルを hp jornada にコピーします。
– または –
そのプログラムにインストーラが含まれていない場合、ActiveSync Explorer を使用して、プログラムファイルを hp jornada の Program Files フォルダにコピーします。プログラムに付属する Read Me ファイルまたはマニュアルを読み、必要なファイルがコピーされたことを確認します。ActiveSync によるファイルのコピーの詳細については、ActiveSync ヘルプを参照してください。

一部のプログラムは、Pocket Internet Explorer を使用して、インターネットから直接 hp jornada にダウンロードすることもできます。プログラムに Pocket PC 用の *.xip、*.exe、Setup.exe ファイルまたはキャビネット (*.cab) ファイルが含まれている場合、このファイルを hp jornada にダウンロードし、アイコンをタップしてプログラムをインストールすることができます。

プログラムの削除

hp jornada の記憶用メモリを開放するために、もう使用しないプログラムを削除できます。削除できるのは、RAM または hp safe store フォルダに格納されているプログラムのみです。フラッシュ ROM にプリインストールされているプログラムは削除できませんが、それらのプログラムは記憶用メモリを使用しません。

プログラムを削除するには

1. [**スタート**] メニューで、[**設定**] をタップします。
2. [**システム**] タブで、[**アプリケーションの削除**] をタップします。
3. 一覧からプログラムを選択し、[**削除**] をタップします。

インストール済みプログラムの一覧にそのプログラムが表示されていない場合、hp jornada のファイル エクスプローラでプログラムを探し、それをタップアンドホールドして、ポップアップメニューから [**削除**] をタップします。

アクセサリ

hp jornada 用のアクセサリを購入して、機能の追加、紛失した部品の交換、hp jornada の破損の保護などができます。Hewlett-Packard は、hp jornada を特に強化するための多様なアクセサリを提供しています。また、CompactFlash カードのアクセサリは、多くのベンダから購入できます。

hp アクセサリ

Hewlett-Packard から、数多くのアクセサリがオプションで入手できます。hp jornada に同梱されている『Accessories Guide』には、hp jornada 560 シリーズ PDA で動作するように設計されているアクセサリのカタログが掲載されています。最新の一覧については、Hewlett-Packard Web サイト www.jpn.hp.com/jornada をご覧ください。

CompactFlash カード

CompactFlash カードにより、追加メモリ、リムーバブルストレージ、外部モニタ接続、ネットワーク接続、モデムなどのさまざまな機能が幅広く提供されます。多くのカードは hp jornada での動作を確認済みです。推奨カードの一覧については、Web サイト www.jpn.hp.com/jornada にアクセスしてください。

CompactFlash メモリカードのほかに、モデム、NIC、カメラ、その他周辺機器などの機能を備えたカードを購入することもできます。hp jornada は、CompactFlash Type I および Type I extended カードをサポートしています。

特定のカードを使用する前に、カードのドライバが必要になります。hp jornada には多くの一般的なカードのドライバが含まれており、その他のドライバも Pocket PC Companion CD に含まれています。使用するカードのドライバが CD にない場合、Microsoft Windows for Pocket PC オペレーティングシステム用のソフトウェアドライバが、そのカードの製造元から入手できます。他のソフトウェアやプログラムをインストールするのと同じ手順で、ソフトウェアドライバをインストールします。詳細については、この章で先に述べた「プログラムの追加または削除」を参照してください。

CompactFlash カードをインストールするには

1. CompactFlash カードのスロットから、ダミーカードを取り出します。
2. カードが Type I extended カードの場合、CompactFlash のドアを取り外します。
3. カードを図のように揃えてスロットに押し込み、カチリと音がするまではめ込みます。

カードが Type I extended カードの場合、左のように CompactFlash Type I extended カードスロットからドアを取り外します。

7 | Microsoft Pocket Outlook

Microsoft Pocket Outlook には予定表、連絡先、仕事、受信トレイおよびメモが含まれています。これらのプログラムは個別に、または一緒に使用できます。たとえば連絡先に保存されている電子メールアドレスを使用して、受信トレイで電子メールメッセージの宛先を入力できます。

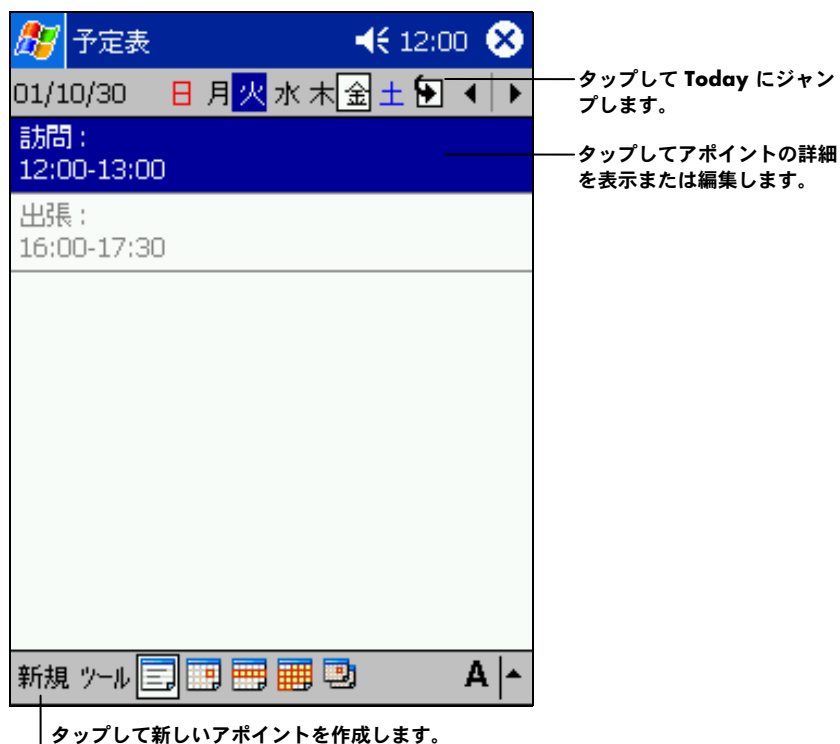
ActiveSync を使用すると、デスクトップ PC の Microsoft Outlook または Microsoft Exchange の情報を、hp jornada の Pocket Outlook の情報と同期することができます。ActiveSync は同期のたびに hp jornada とデスクトップ PC に施された変更を比較し、両方のコンピュータを最新情報で更新します。ActiveSync の詳しい使い方については、デスクトップ PC の ActiveSync ヘルプを参照してください。

この章では、次について学びます。

- 予定表を使用して予定やミーティングのスケジュールを立てる。
- 連絡先を使用して友人や同僚のデータを保存する。
- 仕事で To Do リストを保存する。
- メモを使用して考えやアイディアを記録する。

受信トレイで電子メールメッセージを送受信する詳細については、第 5 章の「電子メールの送受信」を参照してください。

予定表：予定およびミーティングのスケジュール

予定表を使用して、ミーティングなどのイベントの予定のスケジュールを立てます。予定は複数の表示 ([計画表]、[日]、[週]、[月]、[年]) で調べることができ、**[表示]** メニューでそれらを簡単に切り替えることができます。

[ツール] メニューの **[オプション]** をタップすると、予定表の表示をカスタマイズ (週が始まる曜日を変更するなど) できます。

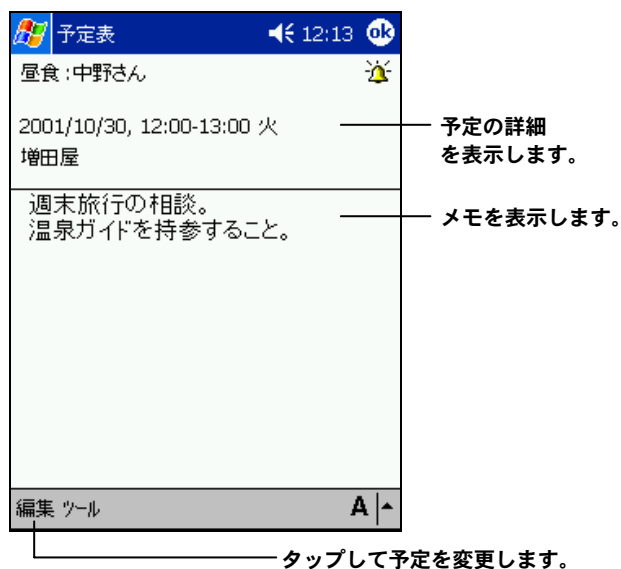
予定を作成するには

1. [日] または [週] 表示で、その予定に希望する日付および時刻をタップします。
2. [**新規**] をタップします。

3. 入力パネルを使用して、フィールドをタップして選択してから件名と場所を入力します。
4. 必要な場合は、日付と時刻をタップして変更します。
5. その他の必要な情報を入力します。利用可能なフィールドをすべて表示するには、入力パネルを非表示にする必要があります。
6. メモを追加するには、[**メモ**] タブをタップします。テキストや図形を入力したり、録音をすることができます。メモの作成の詳細については、この章で後に述べる「メモ：考えやアイディアの記録」を参照してください。
7. [**OK**] をタップして予定表に戻ります。

予定で [**通知**] を選択すると、hp jornada は [音と通知] コントロールパネルで設定したオプションに従い通知を行います。

概要画面の使用法

予定表の予定をタップすると、概要画面が表示されます。予定を変更するには、[**編集**] をタップします。

会議出席依頼の作成

予定表を使用して Outlook または PocketOutlook のユーザーとミーティングを設定できます。会議出席依頼は、受信トレイを同期したり、電子メールサーバーと接続すると、自動的に作成され送信されます。会議出席依頼をどのように送信するかは [**ツール**] をタップし、[**オプション**] をタップして指定します。ActiveSync で電子メールメッセージを送受信する場合、[**ActiveSync**] を選択します。

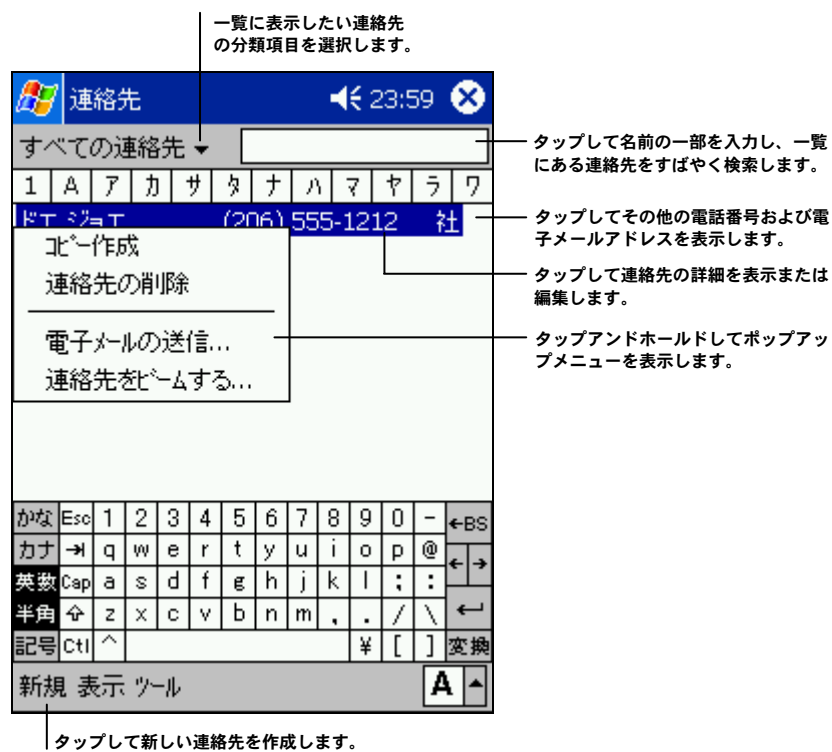
ミーティングの予定を立てるには

1. 予定を作成します。
2. 予定の詳細で入力パネルを非表示にし、[**出席者**] をタップします。
3. 連絡先の電子メールアドレスから、ミーティングの参加者を選択します。

会議出席依頼が自動的に作成され、送信トレイフォルダに置かれます。

会議出席依頼の送受信の詳細については、hp jornada の予定表ヘルプおよび受信トレイヘルプを参照してください。

連絡先：友人や同僚のデータの保存

連絡先には友人や同僚の一覧が保存されており、自宅や出先で必要な情報を簡単に見つけることができます。hp jornada の赤外線ポートを使用すると、Pocket PC やその他のモバイルデバイスのユーザーと連絡先情報を簡単に共有できます。

一覧で情報が表示される方法を変更するには、[**ツール**] をタップし、[**オプション**] をタップします。

連絡先を作成するには

1. [**新規**] をタップします。

2. 入力パネルを使用して、名前やその他の連絡先情報を入力します。利用可能なフィールドをすべて表示するには、スクロールダウンする必要があります。
3. 連絡先を分類項目に登録するには、画面をスクロールして [**分類項目**] をタップし、一覧から分類項目を選択します。連絡先一覧で、連絡先を分類項目ごとに表示できます。

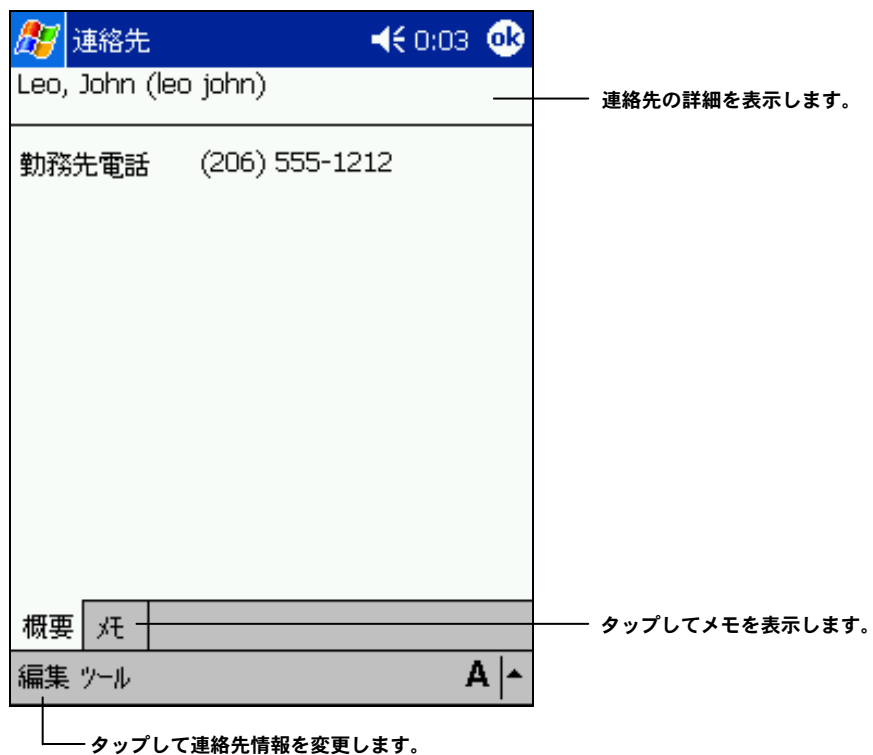
4. メモを追加するには、[**メモ**] タブをタップします。テキストや図形を入力したり、録音をすることができます。メモの作成の詳細については、この章で後に述べる「メモ:考えやアイディアの記録」を参照してください。
5. [**OK**] をタップして連絡先一覧に戻ります。

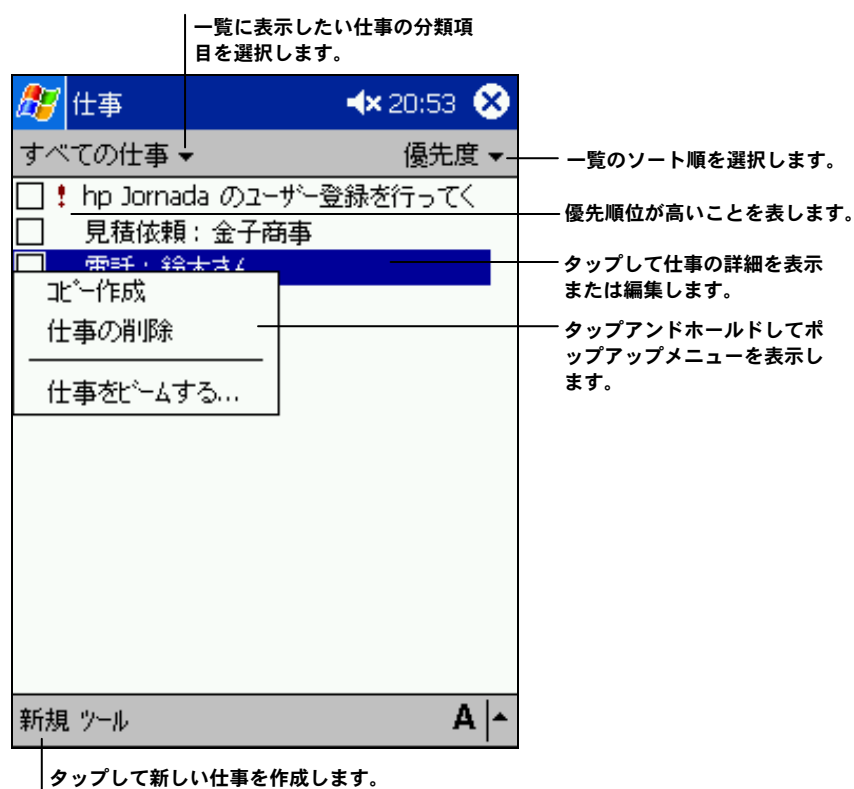
連絡先の検索

連絡先を検索するには、次の 4 つの方法があります。

- [**スタート**] メニューの [**検索**] をタップして連絡先の名前を入力し、[**種類**] で連絡先を選択して、[**開始**] をタップします。
- 連絡先一覧で、ナビゲーションバーのボックスに連絡先名を入力します。すべての連絡先を再度表示するには、ボックスのテキストを削除するか、ボックスの右側にあるボタンをタップします。
- 連絡先一覧で分類項目一覧 (デフォルトでは [**すべての連絡先**] とラベルされています) をタップし、表示したい連絡先の種類を選択します。すべての連絡先を再度表示するには、[**すべての連絡先**] を選択します。分類項目に登録されていない連絡先を表示するには、[**なし**] を選択します。
- その連絡先の勤務先会社名を表示するには、連絡先一覧で [**表示**] をタップし、[**会社別**] をタップします。その会社に勤務する連絡先の件数が会社名の右に表示されます。

概要画面の使用法

連絡先一覧の連絡先をタップすると、概要画面が表示されます。連絡先情報を編集するには、[**編集**] をタップします。

仕事 : To Do リストの保存

仕事を使用して、しなければならない用事を記録します。

To Do リストの情報が表示される方法を変更するには、[**ツール**] をタップし、[**オプション**] をタップします。

仕事を作成するには

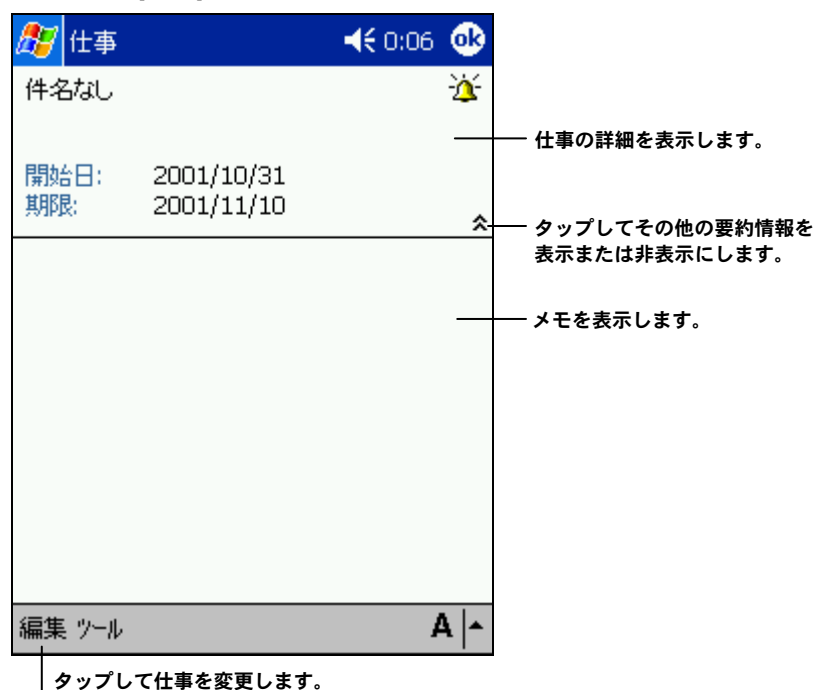
1. [**新規**] をタップします。

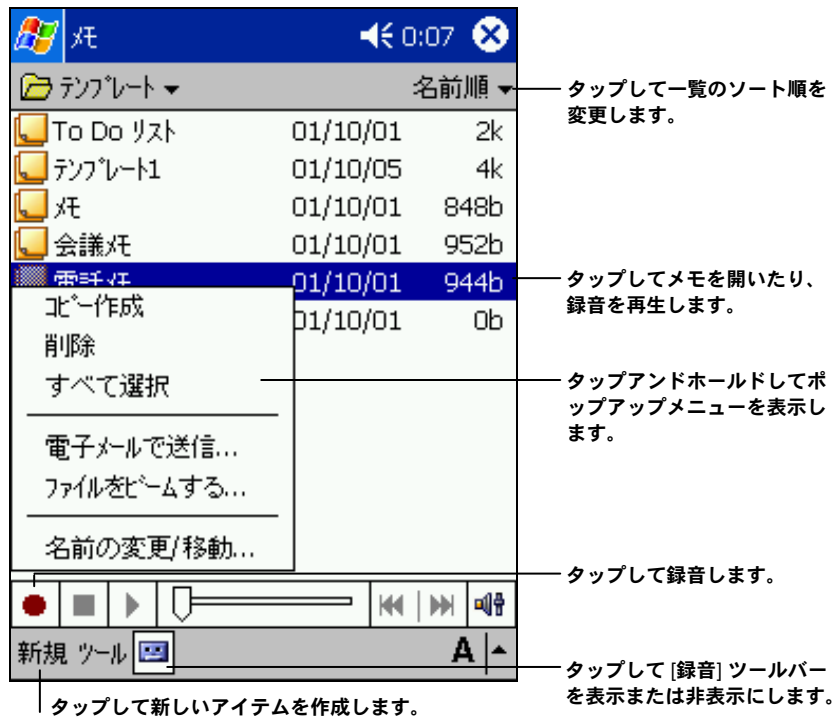
2. 入力パネルを使用して、説明を入力します。
3. 最初にフィールドをタップすると、開始日および締切日や、その他の情報を入力できます。入力パネルが開いている場合、利用可能なフィールドをすべて表示するには、入力パネルを非表示にする必要があります。
4. 仕事を分類項目に登録するには、[**分類項目**] をタップして、一覧から分類項目を選択します。仕事一覧で、仕事を分類項目ごとに表示できます。

5. メモを追加するには、[**メモ**] タブをタップします。テキストや図形を入力したり、録音をすることができます。メモの作成の詳細については、この章で後に述べる「メモ：考えやアイディアの記録」を参照してください。
6. [**OK**] をタップして仕事一覧に戻ります。

件名のみの仕事をすばやく作成するには、[**ツール**] メニューの [**入力バー**] をタップし、[**ここをタップして新しい仕事を追加**] をタップします。仕事情報を入力します。

概要画面の使用法

仕事一覧の仕事をタップすると、概要画面が表示されます。仕事を変更するには、[**編集**] をタップします。

メモ：考えやアイディアの記録

メモでは、考え、リマインダ、アイディア、図形、電話番号などをすばやく記録できます。手書きのメモを作成したり、録音をすることができます。また、メモに録音を含めることもできます。録音を作成するときにメモが開いていた場合、その録音はアイコンとしてメモに含まれます。メモ一覧が表示されている場合、録音はスタンドアロンの録音として作成されます。

メモを作成するには

1. [**新規**] をタップします。
2. 手書き、描画、入力または録音でメモを作成します。入力パネルの使用、スクリーンへの文字の書き込みと図形の描画、および録音の作成の詳細については、第 3 章の「情報の入力」を参照してください。

8 | コンパニオンプログラム

hp jornada には、他のベンダからのプログラムとともに、Pocket PC2002 software 日本語版が含まれています。このソフトウェアには、hp イメージ ビューア、Microsoft Pocket Word、Microsoft Pocket Excel および Windows Media Player for Pocket PC が含まれています。このセクションでは、これらのプログラムの概要と、その使用に際して必要な情報を提供します。プログラムの詳しい使用手順については、そのプログラムのオンラインヘルプを参照してください。

この章では、次について説明します。

- Microsoft Pocket Word
- Microsoft Pocket Excel
- Microsoft Windows Media Player for Pocket PC
- MSN Messenger
- hp イメージ ビューア

Microsoft Pocket Word

Microsoft Pocket Word をデスクトップ PC の Microsoft Word と連携させることにより、ドキュメントへのアクセスが容易になります。ドキュメントは hp jornada で新しく作成したり、デスクトップ PC からコピーすることができます。どちらの環境でも最新の内容を維持するため、デスクトップ PC と hp jornada の間でドキュメントを定期的に同期します。

Pocket Word を使用するには

1. [**スタート**] メニューで [**プログラム**] をタップし、[Pocket Word] アイコンをタップします。
2. ファイル一覧で、ドキュメントの名前をタップします。
   – または –
   [**新規**] をタップして、空のドキュメントを開きます。

空のドキュメントではなくテンプレートを開くには、新しいドキュメント用のテンプレートを選択します。[**ツール**] メニューで [**オプション**] をタップし、デフォルトのテンプレートを参照して選択します。[**新規**] をタップすると、適切なテキストおよび書式があらかじめ設定されたテンプレートが表示されます。

ドキュメントは一度に 1 つしか開くことができません。次のドキュメントを開こうとすると、最初のドキュメントを保存するように指示されます。作成または編集したドキュメントは、Pocket Word (.psw)、リッチテキスト形式 (.rtf)、テキスト形式 (.txt) などのさまざまな形式で保存することができます。

Pocket Word には、手書き、描画、入力および録音の 4 つの方法で情報を入力できます。モードの切り替えには [**表示**] メニューを使用します。各モードには独自のツールバーがあり、コマンドバーの [ツールバーの表示/非表示] ボタンをタップするとツールバーを表示または非表示にすることができます。

- **入力モード**。ソフトキーボードまたは手書き入力を使用して、入力パネルからドキュメントに通常のテキストを入力します。通常のテキスト入力の詳細については、第 3 章の「情報の入力」を参照してください。

- **手書きモード**。手書きモードでは、スタイラスを使用してスクリーンに直接文字を書きます。基準となる罫線が表示され、文字を書きやすいように入力モードよりもズーム倍率が高くなります。文字の手書きおよび手書き文字の選択の詳細については、第 3 章の「情報の入力」を参照してください。

デスクトップ PC で Pocket Word ドキュメントを Word ドキュメントに変換すると、手書き文字は画像 (メタファイル) に変換されます。

- **描画モード**。描画モードでは、スタイラスを使用してスクリーンに直接図形を描きます。基準となるグリッドが表示されます。最初にストロークを行い、続いてスタイラスを画面から離すと、描画できる範囲を表す描画ボックスが表示されます。続けて描画ボックス内でストロークしたり、スクリーンに触れると、それらが描画されていきます。描画および図形の選択の詳細については、第 3 章の「情報の入力」を参照してください。
- **録音モード**。録音モードを使用すると、ドキュメントに録音を埋め込むことができます。録音は WAV ファイルとして保存されます。録音の詳細については、第 3 章の「情報の入力」を参照してください。

Pocket Word を使用する際のヒント

- [**表示**] をタップし、[**ズーム**] をタップすると、ズーム倍率を変更できます。必要なパーセント表示を選択してください。テキストを入力するには高いパーセンテージを、ドキュメントの表示範囲を広くするには低いパーセンテージを選択します。
- デスクトップ PC で作成した Word ドキュメントを開く場合、[**表示**] メニューの [**ウィンドウ幅に合わせる**] を選択するとドキュメント全体を見ることができます。

Microsoft Pocket Excel

Microsoft Pocket Excel をデスクトップ PC の Microsoft Excel と連携させることにより、ワークブックのコピーへのアクセスが容易になります。ワークブックは hp jornada で新しく作成したり、デスクトップ PC からコピーすることができます。どちらの環境でも最新の内容を維持するため、デスクトップ PC と hp jornada の間でワークブックを同期します。Pocket Excel では、数式、関数、並べ替え、フィルタなどの基本的なスプレッドシートツールが使用でき、経費明細書やマイレージの記録などの簡単なワークブックを作成できます。

Pocket Excel を使用するには

1. [**スタート**] メニューで [**プログラム**] をタップし、[Pocket Excel] アイコンをタップします。
2. ファイル一覧で、ワークブックの名前をタップします。
   – または –
   [**新規**] をタップして、空のワークブックを開きます。

空のワークブックではなくテンプレートを開くには、新しいワークブック用のテンプレートを選択します。[**ツール**] メニューで [**オプション**] をタップし、デフォルトのテンプレートを参照して選択します。[**新規**］ をタップすると、適切なテキストおよび書式があらかじめ設定されたテンプレートが表示されます。

ワークブックは一度に 1 つのみ開くことができます。次のワークブックを開こうとすると、最初のワークブックを保存するように指示されます。作成または編集したワークブックは、Pocket Excel (.pxl)および Excel (.xls) などのさまざまな形式で保存することができます。

Pocket Excel を使用する際のヒント

- 全画面表示モードで表示すると、表示可能な範囲のワークシートがすべて表示されます。[**表示**] をタップし、[**全画面表示**] をタップします。全画面表示モードを終了するには、[**元に戻す**] をタップします。
- ワークブックに重要な情報が含まれている場合、ワークブックをパスワードで保護することができます。これを行うには、[**編集**] をタップし、[**パスワード**] をタップします。
- ウィンドウ要素を表示したり非表示にします。[**表示**] をタップして、表示または非表示にしたい要素をタップします。
- ワークシートの枠を固定します。最初に、枠を固定したいセルを選択します。[**表示**] をタップし、[**ウィンドウ枠の固定**] をタップします。ワークシートの最上部と左端の枠を固定して、シートをスクロールしても行と列のラベルが見えるようにできます。
- ウィンドウ枠を分割して、大きいワークシートで異なる部分が見えるようにします。[**表示**] をタップし、[**分割**] をタップします。分割バーをドラッグして好きな場所に移動します。分割を戻すには、[**表示**] をタップして [**分割の解除**] をタップします。
- 行や列を表示したり非表示にします。行または列を非表示にするには、非表示にしたい行または列のセルを選択します。[**書式**] の [**行**] または [**列**] をタップして、[**非表示**] をタップします。非表示の行や列を表示するには、[**ツール**] の [**ジャンプ**] をタップして、非表示の行または列の参照を入力します。[**書式**] から [**行**] または [**列**] をタップして、[**再表示**] をタップします。

Microsoft Windows Media Player

Microsoft Windows Media Player for Pocket PC を使用すると、歌やムービークリップなどのデジタルオーディオおよびビデオファイルを視聴できます。Media Player は Windows Media 形式および MP3 形式で録音されたサウンドをサポートします。

Microsoft Windows Media Player を開始するには

- [**スタート**] メニューで [**プログラム**] をタップし、[**Windows Media Player**] アイコンをタップします。

電源を節約するには、hp jornada で音楽を聞いている間はディスプレイをオフにします。ディスプレイをオフにするには、通知ボタン/LED を長く押し続けます。(通知ボタン/LED を再度長く押し続けると、ディスプレイがオンになります。)

好きな音楽 CD からファイルを変換または「リッピング」したり、EMusic.com のような Web サイトから歌をダウンロードし、hp jornada に音楽ファイルをコピーして聞くことができます。hp jornada に同梱されている CD には MusicMatch JuckeBox アプリケーションが含まれており、このアプリケーションを使用すると、好きな音楽 CD の音楽を hp jornada で再生可能な形式で録音できます。

hp jornada は UUID (Universally Unique ID:汎用一意識別子) により一意に識別されます。MP3 の音楽ファイルや電子ブック (eBooks) などのデジタル保護コンテンツの提供元は、デバイスの UUID を利用したデジタル権利管理を使用して、不正使用を防止しています。hp jornada をサービスまたは修理すると、サービス前にダウンロードしたデジタル保護コンテンツにアクセスできなくなる場合があります。そのような場合は、コンテンツの提供元にご相談ください。

CompactFlash カードのオーディオファイルの操作

歌やオーディオファイルは記憶用メモリを非常に多く消費するため、それらを CompactFlash メモリカードに格納できます。ConpactFlash カードの取り付けおよびカードでのファイルの扱いの詳細については、第 6 章の「アクセサリ」にある「CompactFlash カード」を参照してください。

MSN Messenger

MSN Messenger はインスタントメッセージングプログラムで、次を行うことができます。

- 誰がオンライン状態かを見る。
- インスタントメッセージを送受信する。
- メンバのグループとインスタントメッセージで会話をする。

MSN Messenger を使用するには、オプションのモデムを購入して取り付けるほか、ISP のアカウントが必要です。詳細については、第 5 章の「インターネットまたはネットワークへの接続」を参照してください。

さらに、Microsoft Passport のアカウントか、Microsoft Exchange の電子メールアカウントが必要です。MSN Messenger Service を使用するには Passport が必要です。Hotmail® や MSN アカウントがある場合、Passport はすでに取得されています。Microsoft Passport または Microsoft Exchange アカウントのいずれかを取得すると、アカウントの設定ができます。

Microsoft Passport のアカウントは http://www.passport.com でサインアップします。Hotmail の無料電子メールアドレスは、http://www.hotmail.com で取得できます。

MSN Messenger に切り替えるには

- [**スタート**] メニューで [**プログラム**] をタップし、[MSN Messenger] アイコンをタップします。

セットアップ

接続する前に、Passport または Exchange のアカウント情報を入力する必要があります。

アカウントを設定し、サインインするには

1. [**ツール**] メニューで、[**オプション**] をタップします。
2. [**アカウント**] タブで、Passport または Exchange のアカウント情報を入力します。
3. サインインするには、サインイン画面をタップして電子メールアドレスおよびパスワードを入力します。

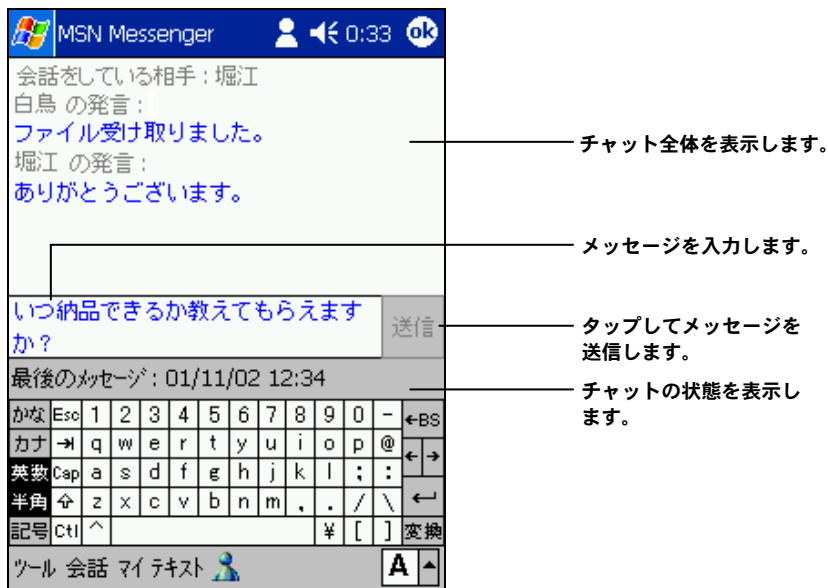
デスクトップ PC ですでに MSN Messenger を使用している場合、メンバを再度追加しなくても、デバイスにそれらのメンバが表示されます。

メンバの操作

MSN Messenger ウィンドウには、メッセンジャーのすべてのメンバが [オンライン] と [オフライン] の分類項目に分かれて、一目でわかるように表示されます。この表示で接続しながら、ポップアップメニューを使用してチャット、電子メールメッセージの送信、チャットの相手のブロック、一覧からのメンバの削除などを行うことができます。

メンバをブロックした場合、ブロックされた側の一覧には、ブロックした側の表示がオフラインとして残ります。メンバのブロックを解除するには、そのメンバをタップアンドホールドし、ポップアップメニューから [**禁止の解除**] をタップします。

メンバとのチャット

メンバの名前をタップすると、チャットウィンドウが開きます。画面の下部にあるテキスト入力エリアにメッセージを入力 (または [**マイ テキスト**] をタップして定義済みのメッセージを入力) し、[**送信**] をタップします。他のメンバをマルチユーザーチャットに招待するには、[**ツール**] メニューで [**招待**] をタップし、招待したいメンバをタップします。

チャットを閉じずにメインウィンドウに戻るには、タスクバー上の[コンタクト]をタップします。チャットウィンドウに戻るには、[**会話**] をタップし、チャットをしていた相手を選択します。

hp イメージ ビューア

hp イメージ ビューア アプリケーションにより、hp jornada に保存したイメージファイルを表示および編集できます。JPG、BMP、2BP、GIF および PNG 形式のイメージを表示できます。

hp イメージ ビューアアプリケーションは、オプションの hp Pocket Camera および pocket camera ソフトウェアと合わせてお使いいただくと、撮影後にすぐ hp jornada で画像を確認できるため非常に便利です。pocket camera ソフトウェアは hp jornada にプリインストールされています。hp Pocket Camera はオプションのアクセサリとして入手できます。詳細については、『Accessories Guide』または hp jornada Web サイト www.jpn.hp.com/jornada をご覧ください。

hp jornada では、3 通りの方法で画像を表示できます。

- 閲覧モードでは、現在のイメージのプレビューを使用して、hp jornada にあるすべてのイメージの「サムネイル」が表示されます。
- 表示モードでは、1 つのイメージがフルサイズで表示されます。
- スライドショーでは、イメージのサイズが画面に合わせて変更され、連続して表示されます。

hp イメージ ビューアを開始するには

1. [**スタート**] メニューで [**プログラム**] をタップし、[hp アプリケーション] フォルダをタップします。
2. [hp イメージ ビューア] アイコンをタップします。

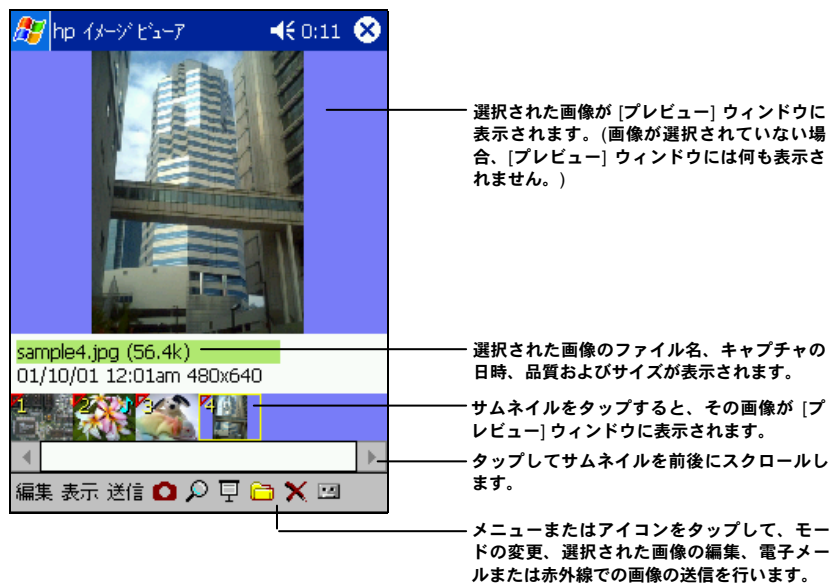
デフォルトでは、hp イメージ ビューアは閲覧モードで開始し、hp jornada の [My Documents] フォルダに保存されているイメージを表示します。

他のフォルダにある画像を表示するには

- [**表示**] メニューで [**フォルダの変更**] をタップし、ドロップダウンリストからフォルダを選択します。

hp jornada Pocket Camera をお持ちの場合、コマンドバーのカメラのアイコン (または[**表示**] メニューの [**キャプチャ**]) をタップするとキャプチャモードに切り替わります。カメラが取り付けられていないときにキャプチャモードに切り替えると、[カメラなし] アイコン が表示されます。hp jornada Pocket Camera の詳細については、『Accessories Guide』または hp jornada Web サイト www.jpn.hp.com/jornada をご覧ください。

閲覧モード

閲覧モードでは、現在のフォルダにある画像のサムネイルビューと、選択された画像に関する情報が表示されます

[プレビュー] ウィンドウの画像をタップすると表示モードに切り替わり、画像が実際のサイズで表示されます。

閲覧モードからは、選択したイメージに対するファイル操作 (ファイル名の変更、コピー、または削除) ができます。また、サウンドファイルを録音して、特定のイメージに関連付けることもできます。

イメージの名前の変更、コピー、削除、および回転

イメージの名前を変更したり、イメージを削除、移動、コピー、および回転するには、[**編集**] メニューを使用します。イメージの名前を変更するときは、ファイル名拡張子 (たとえば .jpg) は入力しないでください。

複数のイメージを一度に削除、移動、およびコピーできます。サムネイルイメージの左上にある三角をタップして複数のイメージを選択するか、[**編集**] メニューの [**マーク**] をタップします。

サウンドファイルの録音

イメージに付けるサウンドファイルを録音することができます。サウンドファイルが関連付けられたイメージを表示すると、そのサウンドファイルが再生されます ([**関連付けられたサウンドファイルを自動再生**] オプションが無効の場合は再生されません)。サウンドファイルが関連付けられたイメージのサムネイルには、音符アイコンが付きます。

サウンドファイルを録音してイメージに関連付けるには

1. 閲覧モードでイメージを選択します。
2. メニューバーの [サウンド] ボタンをタップして、[録音] ツールバーを表示します。
3. [録音] ツールバーで、[録音] ボタンをタップします。
4. マイクロフォンに向かって話すか、音を録音します。
5. 録音が済んだら、[録音] ツールバーの [停止] ボタンをタップします。

表示モード

表示モードを使用すると、画像が hp jornada の画面に実際のサイズで表示されます。

表示モードに切り替えるには

- [プレビュー] ウィンドウの画像をタップします。
  – または –
  [**表示**] メニューで、[**イメージの表示**] をタップします。

hp イメージ ビューアを閉じるには

- [**OK**] をタップします。

イメージが大きすぎて画面に入りきらない場合は、イメージ全体のサムネイルがイメージの右下にある [概要] ウィンドウに表示されます。[概要] ウィンドウにある黒い四角は、メインウィンドウに表示されるイメージの範囲を表します。イメージの他の部分を表示するには、サムネイルでその場所をタップするか、ナビゲーションパッドでスクロールするか、またはスタイラスで画面上をドラッグします。

スライドショーモード

スライドショーモードでは、hp jornada の画面に合わせて画像のサイズが変更 (または画像が回転) されます。スライドショーで次の画像が短い間隔で自動的に表示されるようにするか、ナビゲーションパッドか上下コントロールを押して、画像を自分で変更するかを選ぶことができます。

スライドショーを開始するには

- [**表示**] メニューで、[**スライドショー**] をタップします。

スライドショーを停止するには

- アクションボタンを押します。

スライドショーオプションを設定するには

1. [**表示**] メニューで [**オプション**] をタップし、[**スライドショー**] タブをタップします。
2. 次のスライドショーオプションから選択します。
   - **シーケンス**。スライドショーを自動的に再生するには、[**早送り**]、[**早戻し**]、[**ランダム**] から画像を表示する順序を選択します。スライドショーを手動で制御 (アクションボタンをロックして次の画像を表示する) するには、[**オフ**] を選択します。
   - **遅れ**。スライドショーで次の画像が自動的に表示されるまでの遅れ時間 (秒単位) を設定します。
   - **ラップアラウンド**。最後の画像が表示された後でスライドショーを繰り返すには、[**ラップアラウンド**] チェックボックスをオンにします。再度の画像が表示された後でスライドショーを停止したい場合、このチェックボックスをオフにします。
   - **自動回転**。[**自動回転**] チェックボックスをオンにすると、画面に合わせて画像を回転します。[**時計方向**] または [**反時計方向**] を選択して、回転方向を指定します。
   - [**ファイル名の表示**] **および** [[**情報の表示**]]。[**ファイル名の表示**] や [**情報の表示**] を選択して、スライドショーの再生中に、画像に関する情報を画面に表示します。
   - **オーディオの再生**。[**オーディオの再生**] を選択すると、画像を表示する際に、関連付けられたサウンドファイルが再生されます。

イメージの送信

hp イメージ ビューアでは、イメージを電子メールで送信する、イメージを赤外線で送信する、Word やメモのドキュメントにイメージをコピー & ペーストする、などを行うこともできます。

電子メールメッセージの添付ファイルとしてイメージを送信するには

1. 閲覧モードで、送信したいイメージを選択します。
2. [**送信**] メニューで、[**電子メール**] をタップします。
   これにより受信トレイが起動し、そのイメージが添付された新しい電子メールが開きます。

赤外線を使用して他の PDA にイメージを送信するには

1. 閲覧モードで、送信したいイメージを選択します。
2. [**送信**] メニューで、[**赤外線**] をタップします。
3. hp jornada の赤外線ポートを受信デバイスの赤外線ポートに揃え、ファイルを受信できるように受信デバイスを設定します。

赤外線対応プリンタやデスクトップ PC にイメージを送信するには

1. 閲覧モードで、送信したいイメージを選択します。
2. [**編集**] メニューで、[**IrOBEX で送信**] をタップします。
3. hp jornada の赤外線ポートを受信デバイスの赤外線ポートに揃えます。

ドキュメントにイメージをコピーするには

1. 閲覧モードで、コピーしたいイメージを選択します。
2. [**編集**] メニューの [**クリップボードにコピー**] をタップして、適切なサイズを選択します。
3. イメージを貼り付けるドキュメントまたはメモに切り替えます。
4. [**編集**] メニューで、[**貼り付け**] をタップします。

9 | トラブルシューティング

hp jornada の使用中に問題が発生した場合、この章を参照してください。ActiveSync のトラブルシューティングや、デスクトップ PC との接続に関する情報が必要な場合は、ActiveSync の [**ヘルプ**] メニューで [**Microsoft ActiveSync について**] をクリックしてください。

この章では、以下について説明します。

- hp jornada をリセットする。
- hp jornada を出荷時のデフォルト設定に復元する。
- 基本的な問題のトラブルシューティング。
- リモート接続の問題に関するトラブルシューティング。
- 表示およびタッチスクリーンに関する問題のトラブルシューティング。

hp jornada のリセット

場合によっては、hp jornada をリセットしなければならないことがあります。たとえば、デスクトップ PC からデータを復元した後や、オペレーティングシステムが応答しなくなった場合などにはリセットを行います。hp jornada のリセットは、デスクトップ PC の再起動と似ています。リセットによりオペレーティングシステムを再起動すると、保存済みのデータは残りますが、未保存のデータは失われます。

バックアップファイルからデータを復元した後や、hp jornada が「フリーズ」または「ロック」したときは、リセットを行ってください。

リセットを行うと、開いているすべてのドキュメントやプログラムの保存されていないデータは失われます。リセットの前に、hp タスクスイッチャを使用して、開いているドキュメントおよびプログラムをすべて閉じます。

リセットするには

1. hp jornada をクレードルから取り外します。
2. CompactFlash カードが取り付けられている場合は取り外します。
3. スタイラスを使用して、次のイラストのように赤いリセットボタンを押します。

出荷時のデフォルトへの復元

リセットの後で hp jornada が応答しなくなったり、パスワードを忘れたなど、場合によっては hp jornada を出荷時のデフォルト設定に復元する必要が生じます。これにより hp safe store フォルダや、CompactFlash メモリカードに保存されていないデータはすべて消去されます。ファイル、システム設定およびインストールしたプログラムなどを含め、RAM に入力されたすべての情報は消去されます。

出荷時のデフォルトに復元する必要がある場合に、情報を安全に残しておくには、データをデスクトップ PC (ActiveSync 使用)、CompactFlash カード (hp バックアップアプリケーション使用) または hp safe store フォルダ (hp 緊急バックアップアプリケーション使用) に定期的にバックアップします。データのバックアップの詳細については、第 6 章の「データのバックアップおよび復元」を参照してください。

出荷時のデフォルト設定に復元すると、RAM に格納されているファイル、プログラムおよびデータはすべて消去されます。デスクトップコンピュータ、CompactFlash カードまたは hp safe store フォルダに保存されているバックアップファイルのデータは復元できます。(詳細については、第 6 章の「データのバックアップおよび復元」またはデスクトップコンピュータの ActyiveSync ヘルプを参照してください。)

出荷時のデフォルトに復元するには

1. AC アダプタも含め、hp jornada からすべてのケーブルを抜きます。
2. バックアップバッテリを取り外します。スタイラスでバックアップバッテリのロックを削除の位置に保ち、バックアップバッテリトレイを引き出します。
3. メインバッテリを取り外します。
4. 最低 5 分間待ち、すべてのメインバッテリおよびすべてのバックアップバッテリを取り付け、AC 電源を再接続します。(詳細については、第 2 章の「hp jornada を初めて使用する」を参照してください。)
5. hp jornada が自動的にオンになり、[ようこそ] ウィザードが表示されます。
6. hp 緊急バックアップを有効にしていた場合、hp safe store フォルダから PIM データベースを復元するように指示されます。

出荷時のデフォルトを復元した後で [ようこそ] ウィザードを完了し、デスクトップ PC とのパートナーシップを確立し直す必要があります。また、最新のバックアップファイルから hp jornada にデータを復元することができます詳細については、第 2 章の「hp jornada を初めて使用する」および第 6 章の「データのバックアップおよび復元」を参照してください。

基本的な問題

問題が絞り込めている場合、次の情報から解決策が見つかる場合があります。または、一般的な問題についてのより詳細な情報については、hp Web サイト www.jpn.hp.com/jornada をご覧ください。

問題	診断/対策
AC 電源に接続していないとき hp jornada の電源が入らない。	**バッテリ残量が少ないため hp jornada を動作させることができません。** AC 電源に接続し、hp jornada の電源を入れます。(バッテリ電源が空になるのを防ぐために、バッテリは定期的に充電してください。)
バッテリがすぐ空になる。	**hp jornada の電源がすぐ消耗するような使い方をしています。** 特に音楽を聞いたり、CompactFlash カードを使用する場合などは、できるかぎり常に外部電源を使用してデバイスを充電し、電力を供給します。 – または – **hp jornada は、非使用時でもアラートや通知により電源が入ることがあります。** hp 設定の [電源プリファレンス] ページで「設定」を調べます。 詳細については、第 6 章の「電源の管理」を参照してください。

問題	診断/対策
hp jornada が自動的にシャットダウン/サスペンドする。	**供給電力が低下しています。**バッテリの残量が非常に低くなると、hp jornada はセーフティシャットダウンを開始します。AC 電源に接続してバッテリを充電します。 – または – **自動サスペンドが有効になっています。**電源を節約するために、電源投入後 1 分間アイドル状態が続くと、hp jornada はただちに自動サスペンドします。また、5 分間アイドル状態が続いても自動サスペンドします。 – または – **hp jornada がフリーズしています。**外部電源に接続して hp jornada をリセットします。(この章の「hp jornada のリセット」を参照してください。)(**警告：**リセットすると保存されていないデータはすべて失われます。)
アプリケーションの実行時に hp jornada がフリーズする、または動作が遅くなる。	**hp jornada がフリーズしています。**AC 電源に接続し、リセットします。(この章の「hp jornada のリセット」を参照してください。) **注意：**デバイスを実行する供給電力が不足していないかを調べ、複数のアプリケーションを同時に実行しないようにします。hp タスクスイッチャを使用して、使用していないアプリケーションを閉じます。

問題	診断/対策
hp jornada の電源が入らない、または電源が入っていてもディスプレイがオンにならない。	**ディスプレイがオフになっています。**通知ボタン/LED を長く押し続けると、ディスプレイがオンになります。 – または – **暗すぎてディスプレイが見えません。**明かりをつけるか、明るい場所へ移動します。hp 設定を使用して、ディスプレイの輝度を上げます。電源ボタンを押したままにしてバックライトをオンにします。光センサを使用して、暗い場所ではバックライトが自動的に点灯するように hp 設定を変更します。 – または – **デバイスがリセットされています。**リセット後、電源ボタンを押して約 3 秒間は画面が表示されません。 – または – **hp jornada のバッテリが空です。**AC 電源に接続してデバイスを充電します。
他の hp ハンドヘルドデバイスの hp バックアップアプリケーションで作成したバックアップファイルを hp jornada に復元できない。	**hp jornada 560 シリーズ PDA に移行できるのは PIM データのみです。**hp jornada 560 シリーズ PDA では新しいバージョンの Pocket PC オペレーティングシステムが使用されているため、古いデバイスからの PIM データの復元には hp バックアップではなく Microsoft ActiveSync か Microsoft Outlook を使用することをお勧めします。古い hp ハンドヘルドデバイスをデスクトップの Micorsof t Outlook と同期し、新しい hp jornada とパートナーシップを確立してデータを転送します。

問題	診断/対策
以前の hp ハンドヘルドのソフトウェアを hp jornada 560 シリーズにインストールまたは実行できない。	**以前の hp ハンドヘルドデバイスで動作するソフトウェアは hp jornada 560 シリーズ PDA では実行できません。** hp jornada 560 シリーズ PDA ではプロセッサが異なり、Pocket PC オペレーティングシステムのバージョンが新しいため、以前の世代の Pocket PC (hp jornada 430、420、520 または 540 シリーズ) 用にビルドされたソフトウェアは hp jornada 560 シリーズでは実行できません。hp jornada 560 シリーズで動作するアップグレードや新しいバージョンがないかをソフトウェアベンダにお問い合わせください。
タップしたときのスタイラスの動作がおかしい。	**タッチスクリーンのキャリブレーションがオフになっています。** タッチスクリーンを補正します。hp ホームメニュー ホットキーを押したままにし、[スクリーンを補正] コントロールパネルを開きます。
CompactFlash メモリ内のファイルをアプリケーションから探すことができない。	**ファイルは、CompactFlash カードの [My Documents] フォルダに保存しなければなりません。** ファイルエクスプローラを使用して [**My Documents**] フォルダを作成し、その中にファイルを移動します。
データがなくなった。	**hp jornada のバッテリが空です。** デスクトップ PC または CompactFlash カードのバックアップファイルからデータを復元してください。 – または – **出荷時のデフォルト設定が復元されています。** デスクトップ PC または CompactFlash カードのバックアップファイルからデータを復元してください。

リモート接続

このセクションでは、hp jornada を他のコンピュータに接続する際のトラブルシューティングのヘルプを提供します。デスクトップ PC と接続する際の問題については、デスクトップ PC の ActiveSync ヘルプを参照してください。

ダイヤル発信はできるが正しく接続できない

接続しようとしているネットワークが PPP (Point-to-Point Protocol : ポイントツーポイントプロトコル) をサポートしていることを確認します。これについてはインターネットサービスプロバイダかネットワーク管理者が調べることができます。

ダイヤル先が正しいかを調べます。[**スタート**] メニューで [**設定**] をタップし、[**接続**] タブで [**接続**] をタップします。[**ダイヤルのプロパティ**] タブでダイヤル元の場所を選択し、その場所に対する設定が正しいことを確認します。

モデム接続が不安定

モデムが安定して設置されており、デバイスと電話ジャックがしっかりと接続されていることを確認します。

キャッチホンを無効にします。[**スタート**] メニューで [**設定**] をタップし、[**接続**] タブで [**接続**] をタップします。[**ダイヤルのプロパティ**] タブで、[**キャッチホン機能の解除**] チェックボックスをオンにします。使用している電話会社から指定された無効コードをドロップダウンリストから選択します。

Windows-powered デバイス間での赤外線転送ができない

Windows-powered デバイスとの間で赤外線による情報の転送ができない場合は次を試してください。

- 一度に転送する件数をファイルの場合は 1 つだけ、連絡先カードの場合は 25 件未満にします。
- 赤外線ポート同士を直線に揃え、その間隔が 5 cm (2 インチ) 以上 1 m (3 フィート) 未満になるようにします。

- 赤外線ポート間に障害物がないことを確認します。
- 部屋の明かりを調整します。光源の中には赤外線通信に干渉するものがあります。他の場所に移動するか、明かりを消してみてください。

ネットワーク通信の問題

ネットワーク接続のネットワークカードを使用して問題が発生した場合、次の解決策が有効な場合があります。その他のトラブルシューティング情報は、デバイスの接続のヘルプおよびデスクトップ PC の ActiveSync ヘルプから利用できます。

- その NIC に hp jornada 560 シリーズ PDA との互換性があり、hp jornada 用の適切なドライバがインストールされているかを調べます。
- ネットワークアダプタのプロパティで、IP 設定のほか、DNS サーバーや WINS サーバーのアドレスの設定が正しく行われていることを確認します。正しい設定は、ネットワーク管理者に確認してください。
- 必要なサーバー情報が追加されていることを確認します。[**スタート**] メニューで、[**設定**] をタップします。[**接続**] タブで、[**ネットワークアダプタ**] をタップします。インストールされているアダプタ (通常は Ethernet カード名) をタップし、必要な情報を入力します。大部分のネットワークでは DHCP を使用して IP アドレスを動的に割り当てています。ネットワーク管理者から指示がない限り、IP アドレス設定の変更や入力はしないでください。
- 同期を開始したとき、[**ActiveSync**] ダイアログボックスに [**ネットワーク接続**] が表示されない場合、数分間待ってから再度同期を試みます。また、同期がすぐ開始されない場合はネットワークが混雑している可能性があり、ネットワークにデバイスが接続されるまで数分かかることがあります。
- ユーザー名およびパスワードが正しいかをネットワーク管理者に確認します。
- 接続しようとしているネットワークが利用可能かをネットワーク管理者に確認するか、他のコンピュータから接続を試みます。
- 他のデバイスが同じ名前ですでにネットワークに接続しており、ネットワークへの接続ができなかった場合、デバイス名を変更する必要があります。デバイス名を変更するには、[**スタート**] メニューで、[**設定**] をタップします。[**システム**] タブで [**バージョン情報**] をタップし、[**デバイス ID**] をタップします。

クレードル通信の問題

USB クレードルでデスクトップ PC に接続する際に問題が生じた場合、次の解決策を試してください。その他の最新トラブルシューティングについては、デスクトップ PC の ActiveSync ヘルプか、Microsoft Mobile Devices Web サイト www.microsoft.com/japan/mobile をご覧ください。

- デスクトップ PC に正しいバージョンの ActiveSync をインストールしたことを確認してください。hp jornada 560 シリーズ PDA に同梱されているバージョンの ActiveSync をインストールします。
- hp jornada の電源がオンであることを確認します。
- 他にアクティブな接続がないことを確認します。[**スタート**] メニューで、[**Today**] をタップします。画面の下部にある または をタップし、[**切断**] をタップします。
- デスクトップ PC 背面の USB ポートにケーブルがしっかりと差し込まれていることを確認します。USB ケーブルはデスクトップ PC に直接接続し、USB ハブは使用しないでください。
- hp jornada で USB 接続を有効にします。[**スタート**] メニューで、[**ActiveSync**] をタップします。[**ツール**] メニューで、[**オプション**] をタップします。[**クレードルにドッキングしたときに次の接続速度で同期を有効にする**] の下にあるドロップダウンリストから [**USB 接続**] を選択します。
- デスクトップ PC の ActiveSync で USB 接続が有効であることを確認します。デスクトップコンピュータの ActiveSync ヘルプを参照してください。USB 接続がすでに有効である場合、USB 接続を無効にして [接続の設定] ウィンドウを閉じ、その後改めて USB 接続を開いて有効にします。
- クレードルに設置して接続する前に hp jornada をリセットします。詳細については、この章で先に述べた「hp jornada のリセット」を参照してください。
- デスクトップ PC を再起動する前に、必ずデスクトップ PC と hp jornada の接続を切ります。
- Pocket PC または PDA は、一度に 1 台ずつデスクトップ PC に接続します。

表示の問題

hp jornada の画面のデータ表示に問題がある場合、次の指示に従ってください。

画面に何も写らない

電源ボタンを短時間押したときに画面が暗いままだったり、デバイスが応答しない場合は、次の手順に従います。

- 通知ボタン/LED を長く押し続けて、ディスプレイをオンにします。
- デバイスをリセットします。リセット後、電源ボタンを押して約 3 秒間は画面が表示されません。
- AC 電源に接続してデバイスを充電します。

暗い室内で画面が見えにくい

hp 設定を使用してディスプレイの輝度を調整し、画面を見やすくします。(詳細については、第 6 章の「設定の調整」を参照してください。)非常に明るい場所では、hp 設定で [屋外] プロファイルを選択します。周囲が非常に暗い場合は、[低電源] プロファイルを選択します。暗い部屋ではバックライトをオンにするか、光が画面に直接当たるように、明かりの位置を調節してください。hp 設定を使用して、暗い場所でバックライトが自動的に点灯するように設定します。

画面が読みにくい

メモのドキュメントが読みにくい場合、表示のサイズを変更してみます。これを行うには、[**ツール**] メニューでズームのパーセンテージをタップします。Pocket Word および Pocket Excel では、[**表示**] メニューで [**ズーム**] をタップし、ズームのパーセンテージを選択します。Pocket Internet Explorer では、[**表示**] メニューで [**文字のサイズ**] をタップし、サイズを選択します。

Pocket Outlook データが読みにくい場合、表示フォントを拡大してみます。これを行うには、予定表、仕事または連絡先で [**ツール**] をタップし、[**オプション**] をタップして [**大きいフォントを使用する**] を選択します。

10 | サポートおよびサービス

Web サイト

当社の WWW サイトでは、hp jornada 製品を一層活用していただくためのヒントや、製品情報をお届けしています。本コンピュータサービスは無料です。通話料金およびインターネットサービス料金のみでご利用いただけます。この Web サイトにインターネットから接続するには、www.jpn.hp.com/jornada にアクセスしてください。

カスタマサポート

『ユーザーズガイド』または Web サイトの目次やインデックスを調べても答えが見つからない場合、次の表の電話番号から Hewlett-Packard Worldwide Support および Services for Handheld Products にご連絡ください。

サービスが必要な場合、デバイスを修理のために発送する前に、サービス情報、発送の手順および保証外サービスの料金について Hewlett-Packard にお問い合わせください。

次の表に記載のない国については、Hewlett-Packard 認定ディーラーまたは販売拠点にお問い合わせください。

サービス

診断の手順およびその他のサービス情報については、次に示すテクニカルサポート電話番号のいずれかにご連絡ください。サービスが必要なデバイスは、Hewlett-Packard の窓口にまずご連絡いただき、その後発送していただくようお願いします。そのデバイスが保証期間内サービスに該当する場合、日付の明記された、保証書をご用意ください。次の表に記載のない国については、Hewlett-Packard 認定ディーラーまたは販売店にお問い合わせください。

当社にご連絡いただく前に、次のことを行ってください。

1. できる限りマニュアルをお読みください。
2. その製品に関する次の情報を手元に準備しておいてください。
   - モデル番号
   - シリアル番号
   - 購入日
3. 製品を使用できる状態にしておいてください。サポート担当員がテストやその他の操作を実行するようにお願いする場合があります。
4. 質問や問題を分かりやすくご説明ください。ご提供いただく情報が詳しいほど、サポート担当員は短時間で解決策を探すことができます。

各国の Hewlett-Packard の連絡先

当社では、お客様にお喜びいただけるよう、ご購入以後も質の高いサービスをお約束いたします。万一の場合に備えて、世界各地の当社カスタマサポートネットワークによる一対一の電話サービスをご利用いただけます。

国	電話番号
アルゼンチン	
ブエノスアイレス	54-11-4778-8380
その他の都市	54-0810-555-5520
オーストラリア	61-3-88778000
オーストリア	43-0660-6386
ベルギー （オランダ語）	32-(0)2-6268806
ベルギー （フランス語）	32-(0)2-6268807
ブラジル	
サンパウロ	55-11-3747-7799
その他の都市	55-0800-157751
カナダ	1-905-2064663

国	電話番号
チリ	56-800-360999
中国	86-(0)10-65645959
チェコ共和国	42-(0)2-4717327
デンマーク	45-(0)39-294099
フィンランド	358-(0)20347288
フランス	33-(0)1-43623434
ドイツ	49-(0)1-805258143
ギリシャ	30-(0)1-6896411
香港	852-300-28555
ハンガリー	36-(0)1-12524505
インド	91-11-6826035
インドネシア	62-21-3503408
アイルランド	353-(0)1-6625525
イスラエル	972-9-9524848
イタリア	39-(0)2-26410350
日本	0570-000511 (ナビダイヤル) 81-(0)3-3335-9800 (携帯電話、海外から)
韓国 ソウル その他の都市	 82-(0)2-32700700 82-080-9990700
マレーシア	60-(0)3-2952566
メキシコ メキシコシティ その他の都市	 52-58-9922 01-800-4726684

国	電話番号
オランダ	31-(0)20-6068751
ニュージーランド	64-(0)9-3566640
ノルウェー	47-22-116299
フィリピン	66-2-8673551
ポーランド	48-22-375065
ポルトガル	351-4417199
ロシア	7-095-9235001
シンガポール	65-2725300
南アフリカ/中東	41-22-7807111
スペイン	34-91-782-0109
スウェーデン	46-(0)8-6192170
スイス	41-(0)-848-801111
台湾	886-2-27170055
タイ	66-2-6614000
トルコ	90-1-2245925
イギリス	44-870-608-3003
アメリカ	208-323-2551
ベネズエラ	
カラカス	2-207-8488
その他の都市	58-800-10111
ベトナム	84-88234530

カスタマケアセンターはいずれも営業時間内にご利用いただけます。日本の窓口営業時間は、月～金曜日の午前 9 時～午後 5 時、土曜日の午前 10 時～午後 5 時です。尚、日曜日、祝日、年末年始及び 5 月 1 日はお休みしております。

保証

重要: これはハードウェア製品の保証規定です。注意してお読みください。

保証条項は国によって異なる場合があります。その場合、hp 認定ディーラーまたは Hewlett Packard 販売およびサービス拠点に詳細をお問合せください。

1 年間限定ハードウェア保証

Hewlett-Packard (hp) は、当初のエンドユーザーが購入されてから 1 年の間、このハードウェア製品の材料および仕上げに欠陥がないことを保証します。

hp は、この保証期間内に先に定義した欠陥について通知を受けた場合、その製品の欠陥が証明されたものについては修理または交換を行います。ただし、修理または交換のいずれを行うかは hp が決定するものとします。

妥当な期間内に hp がその製品を修理または交換できない場合、排他的な代替補償として、お客様はその製品の返却と引き換えに、購入額の払戻しを受けることができます。

限定保証

上記の保証は、誤用、認められていない改造、理由を問わず製品を開くこと、製品の環境仕様外での使用または保管、輸送中の破損、不適切な保守の結果生じる欠陥、または、hp 製以外のソフトウェア、アクセサリ、メディア、サプライ製品、消耗品、または製品用でないものを使用した結果生じる欠陥については適用されません。

hp は本製品に関し、書面および口頭のいずれにおいても、他の保証はいたしません。

商品性または特定の目的への適合性に関する黙示的な保証は、この書面による保証の 1 年間の期間に限定されます。

州、行政区分または国によっては、黙示的な保証の期間を限定することを認めておりません。従って、上記の制限または免責が、お客様に該当しない場合があります。

この保証はお客様に特定の法的権限を与えるものです。またお客様は、州、行政区分および国でそれぞれ異なる権限をこれ以外にも保有しています。

責任の限定および補償

上記の補償はお客様の唯一および排他的な補償です。

いかなる場合でも、hp はいかなる保証、契約、不法行為、またはその他の法理論を根拠とする、直接的、間接的、特殊的、偶発的または結果的損害 (遺失利益含む) については、一切責任を持ちません。

州、行政区分または国によっては、遺失利益を含め、偶発的または結果的損害を除外または限定することを認めておりません。従って、上記の制限または免責が、お客様に該当しない場合があります。

オーストラリア、ニュージーランドおよびイギリスにおけるお客様との取り引き

先述の免責条項および限定はオーストラリア、ニュージーランドおよびイギリスのお客様との取り引きには適用されず、お客様の制定法上の権利に影響するものではありません。

オーストラリアのお客様について

法律上で許可されている範囲を除き、上記の保証条項および本製品に同梱されているその他の保証の宣言は、本製品の販売に適用される Trade Product Act 1974 またはあらゆる対応する州または領土の法律の規定する制定法上の権利に追加されるものであり、それらを除外、制限または改変するものではありません。 お客様の権利についてご不明の点は、Hewlett-Packard カスタマケアセンター 61-3-88778000 までお問い合わせください。

ニュージーランドのお客様について

法律上で許可されている範囲を除き、上記の保証条項または本製品に同梱されているその他の保証の宣言は、本製品の販売に適用される Consumer Guarantees Act 1993 の規定する制定法上の権利に追加されるものであり、それらを除外、制限または改変するものではありません。お客様の権利についてご不明の点は、Hewlett-Packard エンドユーザーサポート 0800-733547 までお問い合わせください。

hp ソフトウェア製品ライセンス契約および hp ソフトウェア製品限定保証

この hp 製品には、プリインストールされたソフトウェアプログラムが含まれています。使用を開始する前に、hp ソフトウェア製品ライセンス契約をお読みください。

重要：装置の使用を開始する前に、ライセンス契約および限定保証の宣言をよくお読みください。ソフトウェアの権利はライセンスされるものであり、販売はされません。hp またはそのライセンサはソフトウェアの知的財産権を継続して保有し、お客様はこのライセンスを承諾することでソフトウェアを使用する一定の権利を付与されます。ソフトウェアに関する権利は、お客様がライセンス契約のすべての条項および条件に同意した場合にのみ提供されます。装置を使用することは、これらの条項および条件を承諾したことを表します。ライセンス契約の条項および条件に同意しない場合、ただちにパッケージをすべて返却し、全額払戻しを受けてください。

hp ソフトウェア製品ライセンス契約

hp ソフトウェア製品ライセンス契約は、Microsoft 社のソフトウェアを除き、本製品の一部としてお客様に提供されるすべてのソフトウェアの使用を規定するものです。Microsoft 製品については Microsoft 社のマニュアルに含まれる Microsoft End User License Agreement (EULA) に従ってライセンスが供与されます。オンライン、ドキュメントまたは製品のパッケージに含まれるその他の資料に記載されているサードパーティソフトウェア提供元の保証契約は、そのサードパーティソフトウェアの使用を規定します。

次のライセンス条項により、ソフトウェアの使用が規定されます。

使用

ソフトウェアは 1 台のコンピュータ上でのみ使用できます。ソフトウェアのリバースエンジニアリング、アセンブルまたは逆コンパイルはできません。

EU (European Union : 欧州連合) 参加国での取り引き : 逆コンパイルの禁止は Directive 91/250/EEC に規定されます。

複製および改造

ソフトウェアの複製または改造は、(a) 保存を目的として、または (b) 複製または改造がコンピュータでソフトウェアを使用する上で不可欠である場合は、コピーおよび改造したソフトウェアをその他の目的で使用しないかぎりこれを行うことができます。

一部のソフトウェアについて hp が付与する、複製のための適切なライセンスを取得していない場合、お客様にはこれ以外に複製の権利はありません。

お客様はお客様が作成したコピーまたは改造したソフトウェアは、hp が提供する保証、無料インストールまたは無料トレーニングの対象とならないことに同意します。

コピーおよび改造したすべてのソフトウェアには、原本に付記または含まれている著作権表示を提示しなければなりません。

所有権

お客様は、物理メディアの所有権を除いて、ソフトウェアの所有権またはいかなる権利も保有しないことに同意します。ソフトウェアは著作権法により著作権保護されていることを理解し、これに同意します。お客様はソフトウェアまたはその一部は、ソフトウェアに含まれている著作権表示に提示されているサードパーティソフトウェア提供元により開発されており、この提供元がこの著作権の侵害または違反、またはこの提供元独自のライセンス契約に対して、お客様に責任を求めることが認められていることを理解し、これに同意します。

ソフトウェアの使用権の譲渡

ソフトウェアの使用権は、すべての権利の譲渡の一部としてのみ、およびこのライセンス契約の条項に制限を受けることについて第三者からあらかじめ同意を得ている場合に限り、第三者に譲渡できます。このような譲渡においては、お客様は、お客様のソフトウェアの使用権が終了し、すべてのコピーおよび改変物を破棄するか、それらを第三者に渡すことに同意します。米国政府または代理機関、または米国政府との契約にかかわる直接契約者または間接契約者への譲渡は、hp が求める条項について書面による同意をあらかじめ得た上でのみ行うことができます。

二次ライセンスおよび配布

hp の書面による同意を事前に得ずに、物理メディア、通信またはその他の手段により一般にソフトウェアのリース、二次ライセンスの付与、コピーまたは改造したソフトウェアの配布を行うことはできません。

終了

お客様がこれらの条項のいずれかを遵守しておらず、それについて hp が改善を求めたにもかかわらずその通知後 30 日以内に改善が行われなかった場合、hp はこのソフトウェアライセンスを終了する場合があります。

アップデートおよびアップグレード

お客様は、ソフトウェアにはアップデートおよびアップグレードは含まれておらず、それらは別のサポート契約の元で hp より入手されることに同意します。

輸出条項

お客様は、米国輸出管理規則またはその他の準拠規則に反してソフトウェアまたはそのコピーまたは改変物を輸出または再輸出しないことに同意します。

米国政府の権利制限

ソフトウェアおよびドキュメントはすべて私的費用により開発されています。これらは DFARS 252.227-7013 (1988 年 10 月), DFARS 252.211-7015 (1991 年 5 月) または DFARS 252.227- 7014 (1995 年 6 月) に定義される「商用コンピュータソフトウェア (commercial computer software)」、FAR 2.101 (a) に定義される「商用品目 (commercial item)」または FAR 52.227-19 (1987 年 6 月) (またはその他の政府代理期間による同等の規制または契約条項) に定義される「制限付きコンピュータソフトウェア (Restricted computer software)」のいずれかに該当するものとして提供およびライセンスされます。お客様は、適用される FAR または DFARS 条項、または関連する製品についての hp 一般ソフトウェア契約により、ソフトウェアおよびドキュメントに対して与えられる権利のみを保有します。

hp ソフトウェア製品限定保証

重要：この hp ソフトウェア製品限定保証は、オペレーティングシステムソフトウェアも含め、hp 製品の一部としてお客様に提供されるすべてのソフトウェアが対象となります。オンライン、ドキュメントまたは製品のパッケージに含まれるその他の資料に記載されているサードパーティソフトウェア提供元の保証契約は、そのサードパーティソフトウェアに関して hp ソフトウェア製品限定保証に優先します。

90 日限定ソフトウェア保証

hp は、すべてのファイルが正しくインストールされた場合、購入日より 90 日間は、ソフトウェア製品がそのプログラム命令を実行することを保証します。hp はソフトウェアが停止しないことまたは誤りがないことを保証しません。保証期間内に本ソフトウェア製品がそのプログラム命令を実行できない場合、お客様の補償は交換または払戻しに限らせていただきます。交換の場合はメディアを hp に返却していただきます。妥当な期間内に hp がその製品を交換できない場合、hp はその製品およびすべてのコピーの返却と引き換えに購入額を払戻しします。

リムーバブルメディア (供給される場合)

hp は、この製品が記録されているリムーバブルメディアが供給される場合、購入日より 90 日の間、通常の使用状況下でそのメディアに材料および仕上げに関して欠陥のないことを保証します。保証期間内にメディアに欠陥があることが証明された場合、お客様の補償は交換または払戻しに限らせていただきます。交換の場合はメディアを hp に返却していただきます。妥当な期間内に hp がその製品を交換できない場合、hp は製品の返却およびソフトウェア製品のその他のすべての非リムーバブルメディアのコピーの破棄と引き換えに購入額を払戻しします。

保証要求の通知

お客様は、保証要求については、保証期間満了の 30 日以内までに、hp に書面により通知しなければなりません。

限定保証

hp は本製品に関し、書面および口頭のいずれにおいても、他の保証はいたしません。

商品性または特定の目的への適合性に関する黙示的な保証は、この書面による保証の 90 日間の期間に限定されます。州、行政区分または国によっては、黙示的な保証の期間を限定することを認めておりません。従って、上記の制限または免責が、お客様に該当しない場合があります。この保証は特定の法的権限を与えるものです。またお客様は、州、行政区分および国でそれぞれ異なる権限をこれ以外にも保有しています。

責任の限定および補償

上記に述べられている補償は、お客様の唯一および排他的な補償です。いかなる場合でも、hp はいかなる保証、契約、不法行為、またはその他の法理論を根拠とする、直接的、間接的、特殊的、偶然的または結果的損害 (遺失利益含む) については、一切責任を持ちません。州、行政区分または国によっては、遺失利益を含め、偶発的または結果的損害を除外または限定することを認めておりません。従って、上記の制限または免責が、お客様に該当しない場合があります。

いかなる場合でも、ソフトウェアおよび製品に対する hp の責任がその購入額を超えることはありません。上記で定義された制限は、このソフトウェアを使用するかどうかにかかわらず適用されます。

オーストラリアおよびイギリスにおけるお客様との取り引き上記の免責条項および限定はお客様には適用されず、お客様の制定法上の権利に影響するものではありません。

用語集

AC アダプタ。一般家庭用コンセントからの AC 電流を、hp jornada の作動に必要な低電圧の DC 電流に変換する外部電源。

CompactFlash。高パフォーマンスメモリカードおよびモデムや NIC などのその他周辺機器のためのリムーバブルメディア。

DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol：動的ホスト構成プロトコル)。ネットワークに接続するたびに hp jornada に IP アドレスを動的に割り当てるプロトコル。

DNS (Domain Name System：ドメイン名システム)。ドメイン名を IP アドレスに変換するインターネットサービス。たとえば、www.jornada.com というドメイン名は 198.125.247.4 に変換されます。

IMAP4 (Internet Messaging Access Protocol v4：インターネットメッセージアクセスプロトコル v4)。コンピュータがメールサーバーからメッセージを取得できるようにするプロトコル。

IP (Internet Protocol：インターネットプロトコル)。情報のパケットをインターネットで伝送する際に使用される規格。

IrDA (Infrared Data Association protocol：赤外線データ通信協会プロトコル)。コンピュータとその他の周辺機器およびデバイス間の赤外線通信のために定められた規格。

ISP (Internet Service Provider：インターネットサービスプロバイダ）。通常有料で個人または事業所を対象にインターネットアクセスを提供する営利事業。

LAN (Local Area Network：ローカルエリアネットワーク）。ファイルの共有およびデータの交換を行うために相互に接続されている、通常は近接している (同じ建物内や近隣の建物間など) コンピュータの集まり。

NIC (Network Interface Card：ネットワークインターフェースカード)。ネットワークに接続するためにコンピュータに取り付けるカード。NIC により、ネットワークへの専用の、常時接続を提供することができます。

PIM (**Personal Information Manager：個人情報管理**)。住所、予定、メモなどの情報を組織立てて管理するアプリケーションまたはアプリケーションの集合。

POP3 (**Post Office Protocol v3：ポストオフィスプロトコル v3**) 。コンピュータがメールサーバーからメッセージを取得できるようにするプロトコル。

PPP (**Point-toPoint Protocol：ポイントツーポイントプロトコル**)。hp jornada が ISP またはネットワークサーバーと通信するために使用する標準の方法。

RAM (**Random Access Memory：ランダムアクセスメモリ**)。読み書きが可能な揮発性メモリ。RAM に格納されているデータは、電源が入っている間のみ保持されます。

ROM (**Read-only Memory：読み出し専用メモリ**)。Microsoft Windows for Pocket PC オペレーティングシステムおよびプリインストールプログラムが含まれる非揮発性フラッシュメモリ。

SLIP (**Serial Line Internet Protocol：シリアル回線インターネットプロトコル**)。インターネットに接続する方法の 1 つ。PPP と似ていますが、古く、単純な方法です。

SMTP (**Simplified Mail Transport Protocol：簡易メール転送プロトコル**)。インターネット上のコンピュータ間で電子メールメッセージを送信するプロトコル。

USB (**Universal Serial Bus：ユニバーサルシリアルバス**)。周辺機器を接続する新しい規格。USB は比較的高速のデータ転送レートをサポートしており、1 台のコンピュータに複数のデバイスを接続するのに使用できます。

インターネット。電子メール、WWW、FTP、ニュースグループ、その他のサービスを提供する世界的なコンピュータネットワーク。

イントラネット。インターネットと同様のサービスを提供するが、通常は単一の企業または組織内のユーザーのみアクセスできるネットワーク。

クレードル。デスクトップ PC と簡単に接続するための hp jornada 用デスクトップベース。クレードルは、hp jornada を取り外した後でもデスクトップ PC に接続したままにしておきます。

シリアル接続。hp jornada とデスクトップ PC のシリアル (COM) ポートの間のケーブル接続。

スタイラス。タッチスクリーン上での操作を行うためのペンのような器具。

赤外線ポート。電線やケーブルなどを使用せず、光学信号 (赤外線) を使用してデータを伝送する通信ポート。

ダイヤルアップ接続。hp jornada と他のコンピュータがモデムによって接続すること。ISP、ネットワーク、PC に接続されたモデムなどとダイヤルアップ接続を行うことができます。

タッチスクリーン。スタイラスで画面に触れたり、軽くたたくことによってファイルのオープン、プログラムの起動、テキストの選択などを実行できる、感圧性のスクリーン。

直接接続。hp jornada と他のコンピュータがクレードルや赤外線ポートによって接続すること。

同期。2 つのコンピュータ上にあるファイルまたはデータを比較し、それらに含まれる情報が完全に同一であることを確認する過程。

ドライバ。コンピュータで特定の周辺機器を使用できるようにする制御プログラム。

パートナーシップ。データの同期および転送のために hp jornada とデスクトップ PC の間に確立された関係。

バックアップ。デスクトップコンピュータ、CompactFlash カードまたは hp safe store フォルダに格納されている hp jornada ファイルおよびデータの複製コピー。

復元。デバイスをデータが最後にバックアップされたときの状態に戻すこと。この場合、バックアップデータを hp jornada にコピーします。

フラッシュ ROM。ROM 参照。

プロキシサーバー。クライアントコンピュータや Web ブラウザとインターネットとの間に介在するサーバー。プロキシサーバーが要求をフィルタすることによりセキュリティが確保され、要求される情報のコピーをローカルに格納しておくことによりパフォーマンスが向上します。

モデム。コンピュータで電話回線を通じてデータを伝送できるようにする通信デバイス。

リセット。 hp jornada を再起動し、オペレーティングシステムを再初期化する過程。リセットを実行すると、開いているドキュメントの未保存のデータはすべて消去されますが、保存済みのデータは残ります。

リモート接続。 hp jornada と遠隔地のコンピュータまたはサーバーが接続すること。

索引

R

S

T

U

W

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら